京城日報

二十八日夕刊

本紙一箇月前金一圓二十錢　廣告料　發行所　京城太平通一丁目　京城日報社　印刷人　小川三之介　振替京城三〇〇番

上院内部の改革機運を促進
然る後上院でも略一致し得る程度の立案をなす政府の意嚮

【東京電報】貴族院改革問題に就き政府の態度は自ら改正案を議定して貴族院に強ふるが如き強硬の態度はなるべく避けて貴族院内部の機運を促進せしめて貴族院に於ても、略一致し得ると思はれる程度の立案を爲す關係で之が爲め政府は貴族院各派に對し極力運動を試みつゝあり萬一貴族院の意嚮一致を見ざる場合は勅令を以て斷行し得る互選規則改正問題の範圍に改革を止め置く意嚮である

煮え切らぬ與黨三派
結局政府は未解決無方針の儘通常議會に臨まん

【東京電報】與黨三派は行政財政整理の具體案が決定した上、貴族院改革問題に付誰に着手する事となるであらうが目下の所、憲政會は政府一任主義で成行きに任すと云ふ姑息な態度を捨てず、政友會また、政局の現狀に鑑みて進撃に改革の急先鋒たるの勇氣を有せず之が政府の態度如何に依つて進退せんとの日和見的態度を脱し得ない模樣である、從つて三派の交渉會に於て同問題が議題に上る事あらんも現狀を以て律すれば到底所期の解決案を得るは困難と見られてゐる結局政府を督勵してこれが解決を期すべしと云ふが如き極めて不得要領の決議をなして有耶無耶の裡に會議を終り更に政府に之の措置を一任するに至る事となるであらうが之に對し加藤首相は依然貴族院の自發的改善解決に俟つべきであるとするの態度を出ざるべく結局未解決無方針のまゝで第五十回議會に臨むであらう

政界の暗礁か
憲政會の軟弱なる態度に政革兩派は不滿を抱く

【東京電報】政革兩派方面では貴族院改革問題を以て三派分裂の端をなすものとしてゐる者がある、即ち政府並に憲政會の態度は姑息的、官僚的の範疇を出づる能はず隨に貴族院に對しても斷乎たる處置に出づるの途をしらず國民の輿論を考慮する前に先づ貴族院の形勢を恐るゝが如き狀態あり、政革兩派が之に對し頗る不滿なるは明かなる事實である、政革兩派が今日の聯合同問題に對して表面敢て急進的の論調を避け專ら政府の方策如何を待ちつゝある際に於ても政革兩派一部の不滿は蔽ふべからざるものがある、只兩派は三大政綱すらも實現せぬに此問題で三派の分裂、内閣の倒潰を見るが如きは三派内閣出現の意味なき懼れて目下の場合は主として政府及び憲政會方面の意嚮方圖を敢て自己の意中に導かんと努力してゐるもの〻本問題に對する政府の方策如何は遂撓すべからず、蓋し三派間に蟠まる政界の暗礁たる形勢で、その解決如何に依ては政界に一大波紋を捲くに至るべしと觀測される

公正會の意見纏らず
漸く他派と意見交換に決定

【東京電報】貴族院公正會は二十七日午前十時より貴族院制度改正小委員會を開いたが意見依然として纏まる處なく即ち現行制度改正に就しては根本的に改正するの要なしとする者宜しく運用の妙を發揮して制度不備を補ふべしと唱ふる者政治上貴族院の諒解なくして自由に改革し得べからずとの意見をなす者等あつて意見は全然纏まらず此際公正會獨力を以て斷ずるは不得策なれば小委員會の調査は此の程度で休止し一應他派と意見の交換をなすことゝして研究、火曜、同成會の四派を交渉委員に擧げ、協議した會後會合し他派との交渉につき打合せる處あつたが各派が此際中にも拘らず此の交渉に應ずるかどうか殊に研究會は自發的調査の折衝なれば疑問とされてゐる

正面衝突
を避け圓滿に改革を計る

【東京電報】政府は貴族院改革問題につき大に考慮すべく說明した手前遠からず其方法を具體化する要があるが然し政府には何等の成案もなく腹案もない點は事實で政府が之を具體化するには今後の政府對貴族院關係をも考慮し貴族院の意嚮を充分探査した上でなければならないそして正面衝突を避けて圓滿に其成立を計るには結局徐ろに貴族院内に於ける機運醸成に努める一方其の機運の醸一する處を探つて後先づ内面より貴族院内の機運を醸る方針に一決し各方面に運動を開始せんとするもの〻如くである

日露交渉
遲くも八月十日迄に再會か

【東京電報】帝國政府の對露交涉再開は新任命を賑へて北京へ赴任する芳澤公使の東京出發は二十九日であらうとの事であるが同公使は陸路朝鮮經由の筈であるから北京到着は來月三日頃であり從つて日露交渉は遲くとも八月十日までに再會されるものと豫期されてゐる

賠償案の前途有望
米商議會頭說く

【紐育二十七日發電】米國商業會議所新會頭アール、エフグランド氏は公式の資格で演說し獨逸賠償問題は專ら經濟的立脚點よりこれを觀るの必要あるを明言し米國實業家は右賠償問題解決案の前途は有望なりと信じてゐる、右解決案も安全なる經濟的基礎の上にて減額を加へ米國が獨逸に對する公債に參加することを可能ならしむるに至るべしと說いた

相互援助條約に
佛國委員會贊成の旨を聲明

【巴里二十六日發電】マタン紙の所報に依れば陸海軍兩委員長を以て組織する佛國委員會は國際聯盟に提議した相互援助條約に贊成する旨聲明した

露支局部會議
張氏と中央政府の間に諒解成る

【北京二十六日發電】奉天に於ける露支局部會議は八月一日から開かれるが右は露支境界問題、東支鐵道問題等の細目に就いてゞあるが露國代表と張作霖氏との間に調印される協定は豫め中央政府の許可を得る事と五月三十一日の露支協定を變更する能はざる旨張作霖氏と中央政府との間に諒解が出來てゐる

奢侈稅實施延期を
支那から日本に交渉

【北京二十七日發電】外交部は日本の奢侈稅引上に利害を有する關係諸國と協議の上、支那側の中議に基き駐日支那代理公使に對し近世の關稅平等に反する事支那は華府會議に認められた關稅引上すら未だ實し得ないのに引上を爲すは國際正義に反する事及日支間の交誼を阻止する恐あるを理由として日本政府に關稅引上の實施期を延期する樣交渉せよと電命した

露國大使館の引渡を乞ふ

【北京二十六日發電】嚴に外交部は露國公使館引渡し問題に關し正式に任命された露國公使から直接外交部に交渉されるまで引渡さない旨を支那外交部に通告したが今回カラハン氏が駐支大使に任命され近く國書を捧呈する事となつたるにカラハン氏は正面から館舍を公使を通じて引渡方を交渉せず裏面から暗に露國を派遣せる英國公使を通じて非公式に下相談をなしその決定方を乞ふた

政友地方大會
九月に開催か

【東京電報】政友會の地方大會は例年七八月を以て開催されるのを例としてゐるが本年は特別議會の直後にあるため高橋總裁も目下議會經過の諒察並に對する前後措置其他多忙を極めてゐるから地方大會は自然九月に入つてから開催される外ないと言はれてゐる

安廣滿鐵社長
緊縮を聲明

【奉天二十七日發電】安廣滿鐵社長は二十六日來奉し頻りに日支官

豫算編成の指示が
何れ來るであらう
下關にて　齋藤總督語る

【下關電報】齋藤總督は仁總子令孃と共に二十八日午前十時三十分下關出帆の連絡船にて歸鮮の途についたが總督は語る『歸任後は間もなく明年度の豫算編成に着手しなければならぬが未だ政府の方針を聞いてゐない財政の整理を斷行する政綱の一つとして居る現内閣の事だから何れ何とか方針を言つて來るであらうと思ふ釜山の築港問題は請願者が多數あるが近く決定を見るであらう』尙總督は赤倉の古跡を遊覽した

拓殖務省の新設は不可能
財政絕對緊縮の折柄經費に八十萬圓を要するので

【東京電報】政府は鐵道省、交通省、拓殖務省、農務省等の新設に關して豫て各省に命じて調査考究せしめてゐたので二十八日迄には是等に關する意見書は全部内閣當局へ提出せられる事となつてゐるので近く江木、濱口、若槻三氏より成る第一回行政整理準備委員會に於て審議せらるゝ筈であるが是等の問題は過去の内閣で屢議題に上り實現し得ざる狀態にあり殊に拓殖務省の新設の如きは歷代の拓殖事務局長から其更迭每に意見書が提出されてゐるのであるが現内閣は特に財政の絕對緊縮主義を執り總ての經費の削減を加へんとする有樣であるから經費約八十萬圓を要する拓殖務省新設は實現の見込なきものと觀られてゐる

内務省の天引
一割は至難

【東京電報】内務省では經理課の主管となつたが右は大藏省當局の示した二百六七十萬圓餘額の削減を見る場合の金額であつて内務省としては右一割の減の整理をなすべき項目中にも道路改良費三百六十萬圓の如きは天引一割とすることは困難なる事情があるので二十六日特に此點に關し主計局長より大藏當局に求めたが大藏省は既定した削減額を強硬に支持する意嚮なるより削除額の詮議は困難であらう

大藏省預金部
根本的に改革

【東京電報】政府は世人より伏魔殿視されつゝある大藏省預金部の根本的組織改革を斷行すべく大藏省理財局にて英佛白各國の預金局制度につき參考資料を蒐集しつゝ研究中であるが預金部改造に當りては預金部資金運用の公正を期する爲め法律的に資金運用を制限するの必要を認め鋭意此の方面の研究を進めてゐる

徹底的に行政整理を
中央より地方に及ぼしたい
政友會某幹部語る

【東京電報】我々は從來の行政整理と趣きを異にし行政組織及び其制度の根本に對し大斧鉞を加へ行政機構をして時代の新運に調和せしめ以て徹底的に事務の簡捷と行政費の節約を圖らんとするものである然して行政の根本整理と云へば其及ぶ處多岐多端であるが總理の統一官職整理の合同各省局課の廢合或は分離等で徹底的改善を加へねば事務の能率増進を圖るには徹底的に從來の慣習を打破せねばならぬ今日の官吏に誠意がなく己の所信を自由に吐露し責任を斷行すると云ふ風のものがない之は文官任用制度の根本に於て缺陷があると思ふ我々は先づ中央の行政財政を整理し更始一新して更に地方行政財政の整理を期せねばならぬ

民間に斷酬し機關は教育衛生等の文化事業に力を入れる筈である

ろが無い補は振れぬ旨何卒減額に關けさして下さいと述べた

合同銀行幹部決定
頭取……和田財務局長
副頭取は趙鎭泰氏……專務は古宇田氏

鮮銀の合同決定と共に一般實業界は合同銀行の合同に非常なる興味と期待を以て迎へられて居た合同銀行の頭取以下重役の人選に就ては兩來鮮銀鈴木副總裁の手元で詮衡され下岡政務總監とも種々協議中であつたが愈二十八日正午鮮銀樓上に於て鈴木副總裁より頭取は現總督府財務局長和田一郎氏副頭取は現商業銀行頭取趙鎭泰氏專務は現鮮銀釜山支店長古宇田巖氏に決定せる旨發表した

合同する迄の經過
及び今後の方針希望
鈴木鮮銀副總裁語る

鈴木鮮銀副總裁は右決定に至る迄の經過及向後の方針、希望につき左の如く語る 合同銀行の頭取及專務の決定に就ては其の人選方を「一任されて以來兩銀行當事者側の希望を聞き鮮銀の立場から見ても合同銀行に對しては一層の援助を與へなければならぬので合同銀行の將來や鮮銀の現狀其他の點を考察し同時に下岡政務總監の赴任と共に本問題につき意見を持つて居られると云ふので意見の上意見を交換し細密に協議を遂げて決定した譯だが實は候補者に就ては以前鮮銀に關係があつて目下心ある人々の内で二三交渉して見たが色々の事情のため決定を見るに至らなかつたが今回和田氏に交渉を開始されたのは始め

齋藤總督
から和田局長に

對し近く合同銀行も成立するが此一つ乘り出して朝鮮商業金融界のため一肌脫いではどうかとの話から内相談が決まり下岡總監の赴任當時總督から話があり鈴木副總裁も略同意され其後當地で兩行當事者側の意見も聽き漸く二十六日午後確實なる和田氏の承諾を得又專務古宇田氏も以前から内交渉は

副頭取　趙鎭泰氏

合同銀行頭取に決定した　現財務局長和田一郎氏

異議なく

決定したのは古宇田氏は四十二年帝大政治科出身で始め大阪山口銀行に入りそれから大正四年久原商事株式會社に入り後大正八年朝鮮銀行に入り京城淵支店長となり九年釜山支店支配人となつて今日に至つた人で金融界で最も深い經驗があると呼ばれて居る山口銀行で鍛へ上げた至極手堅な人で鮮銀支店長の中でも最も將來を囑望されて居たので鮮銀としては此際手放すのは惜いと思ふが然し合銀の將來及鮮銀と合銀との關係等から見て最も適任者と見たので速かに二十五日から正式の交渉を進め漸く二十六

承諾決定

した譯だが合同銀行の至難なる任に振りの確實なのと人物の圓滑な點は頭取の人格手腕と相俟つて合銀幹部の人としては蓋し適任と思ふので諸君に於ても今日迄合同銀行成立に對し少からず援助を賜はつたことは吾々の感謝する所であるが合同銀行の將來に就ても一層の援助御指導を仰ぎたい云々

專務　古宇田巖氏

新頭取の略歷

過般商業銀行と實業銀行の合同が行はれた事は既報の通りであるが合同と同時に懸案となつて居た頭取は別項の如く總督府財務局長和田一郎氏に決定を見るに至つた同氏は新潟縣中頸城郡水上村の產で明治十四年五月一日生れ同三十九年東京帝國大學法科を卒業後、直ちに大藏省に入り後神戸稅務監督局長、大藏省書記官等を歷任同四十三年總督府土地調査局總務課長となり度支部大正八年總督府鐵道部長大正十一年總督府參事官兼監察官となり越えて現財務局長に昇進した人である

兩銀行の推選
二十九日決定

新銀行の正副頭取及重役の決定に伴れ實商兩銀行よりの推選も近く發表さるべきであるが右は二十九日兩行重役打合會を開き協議の上決定する筈

商銀臨時總會
報告總會は九月

合同銀行の正副頭取及重役の決定と共に朝鮮商業銀行では來る八月三十一日臨時總會を開き副頭取設置に關する定款の改正及新重役全部の改選を行ひ更に九月中旬頃合同報告總會を開く筈

政務總監巡視

下岡政務總監は二十八日午前九時より小河秘書官を帶同大學豫科の全鮮中等學校野球始球式に臨み續いて高陽郡廳、赤十字社附屬病院西大門刑務所等を巡視したが郡廳では時實知事、刑務所は松寺法務局長夫々案内した

治山植林の發達
を見なければ何時迄も旱魃洪水が繰返される

本年は稀有の旱魃であつて一時朝鮮地方に於ける水田植付不能の面積は二十五萬餘町步と稱せられてゐたのであるが、その後幸ひにも降雨があつて、遲れながらにも植付を終ることが出來、或程度の減收は免れぬにしても、その損害を幾分か少からしめ得たことは誠に欣ばしい次第である。然るにその喜ぶべき降雨は一面に於て京畿、黃海を始め大同江其他の方面に非常なる

水害を齎し

警察、民家、耕地等埋沒流失損壞し、人畜の被害亦少からざる有樣であつて、その總損害は蓋し尠からざる額に達する見込であると云ふ。斯の如く朝鮮に於ける旱魃及洪水の被害は年々の事であつて、最近の統計に就て見るも洪水による被害丈けで少き年に於て二百五十萬圓、多きは三千二百七十餘萬圓に達し、平均一箇年千七百六十餘萬圓の被害額を示して居る。而して之が復舊又は救恤の爲に政府の支出する額も亦少くない又數字に現れない損害額も極めて大なるものであると思はるゝのである。斯くも旱害又は水害を招致する原因は果して何れにありや吐れは即ち朝鮮に於ける

林野の荒廢

に歸せねばならぬ。朝鮮に於ける林野は全面積の七割を占めその面積千五百八十萬町步であるが、その中成林地は僅に五百五十萬町步で、その他は總て稚樹地と未立木地であるが、而も成林地の内その過半は立木の散生せる所であつて森林は甚だ乏しいのである。又未立木地中には約百三十萬町步の荒廢地を存して居るのである。斯くの如き狀態であるから、降雨每に山野より多量の土砂を流出し河床を埋め河水の氾濫を招くのは當然である又右の如き林況であるから水源涵養の效果少く、旱魃の被害を見るのは尤もの話である。始政以來朝鮮の山野はその面目を一新したと云ふが事實は今日迄人工植栽をしたものは僅に四十萬町步に過ぎない。又民林の保護施業の監督をなし

林況の恢復

を計つて居るが、民間の自覺なき爲めかこれも意の如き効果を收めて居ない。又荒廢林野中砂防工事の施行を要するもの約十二萬町步の多きに達して居るが、今日迄之れが施業を終つたものは僅に一千餘町步に過ぎない有樣である。更に朝鮮に於て國の管理經營すべき國有林野約五百三十萬町步の狀態を見るに、此の林野の大部分は河川の上流に位置して居るので、是が管理經營は治水上及國土保安上より見るも缺くことの出來ないものである。然るに財政の關係上現在では、約百五十萬町步は營林廠及山林課出張所をして經營せしめつゝあるが、其の餘百六十萬町步に就ては未だ經營の設施を設くるに至らず其儘放置せられ

造林事業の

如き之を斷行するに由なき狀態にある。而も管理保護の機關不充分なるが爲火田盜伐頻りに行はれ治水上に及ぼす影響の極めて大なるものあるは寒心に堪へない次第である。朝鮮林野の狀況が以上の如くである以上、朝鮮に於ける旱魃、洪水の被害は今後永く繰返さるゝものと覺悟しなければならぬ。依つて朝鮮に於ける旱魃水害を救ひ、地方住民の生命財產を保護し、朝鮮の重要產業たる農業を助長するには宜しく官民協力して是非共速かに治山事業たる林業の發展に努力するの必要があると思ふ。

されて豫算其他の關係は漸次經營を主として總督府豫算も約百六十萬圓の新施設に充つべきもので此方面に對して幾分努力し來つた内閣の政綱は行政財政の整理並に綱紀の肅正等に存し財政の整理にても超旨に於いて森林の事情に鑑み適切なる改善を加へたい考へである要するに政府の主張は大いに我意を擲けたものであり自分は一身を擲げて森林の徹底を期さんことを期する

支那の要求と日本の根本方針
公使館の昇格治外法權撤廢等に關し芳澤公使に訓令す

【東京電報】支那代理公使は北京の太田代理大使を通じて帝國政府に對し
一、公使館を大使館に昇格すること
二、支那に於ける治外法權を撤廢すること
三、支那政府の關稅增徴案を速かに認むること
の三要求を提出したが之に對し帝國政府は根本態度を決定し今回芳澤公使の赴任に際し訓令を發した右根本の方針は
一、大使館昇格は緊急事と信ずるも支那政府の對外政策は動もせば排外に走る傾向がある故に此點に就き支那が確固たる決心を持たば支那は大使交換に依りて支那の國際的任務を自覺されたし
二、治外法權撤廢は日本も切望する所なるも現時の支那司法行政にて司法權を完全に行使せんとするには領事裁判權を撤廢せる後外人と支那人との訴訟事件を圓滿に解決する別途の方策を講ずべし
三、支那政府と佛國政府間に懸案中の金法問題及東支鐵道問題を解決せざる限り列國協調不可能なれば此先決問題を處理せる上關稅問題に着手せば日本は直ちに要求に贊成すべし

專賣局關係の出水被害
人參が最も甚大

今回の西鮮方面大出水に依る專賣局關係の被害は開城附近に於ける人參が最も甚大であつた。人參に至つては開城附近に於て四千坪の流失を見た。抑も全鮮の植付人參總面積は百五十一萬二千餘坪であるが此の中の八十萬坪以上が開城附近に集まつて居るのである、此の内四千坪流失し埋沒、被水等の損害は相當大なるものと思ふ。開城出張所の建物も一千五百坪ばかりの損害を蒙つて居る模樣である。海苔及び鹽の損害に就ては未だ調査せられぬが鹽田は寧ろ旱魃の害を蒙へられて居た折柄此降雨で取り返した如き結果になつて居る模樣である。鹽田被害は案外に少かつたらしいが連日の降雨で採鹽が出來なかつたのと海水が稀釋せられて採鹽の機關に影響を及ぼし此秋迄の採鹽に相當の影響あるべしと思はれて居る（專賣局高武事業課長談）

關東廳も
整理改善を行ふ
兒玉長官語る

【大連】關東廳其他の用件で久しく東上中であつた兒玉關東長官は夫人及び田中秘書官同伴二十四日午後四時半帝都歸任に向つた途中より先き長官は港外に出迎へた當地記者團に對し語るところの大要は去る五月中旬私用で上京した時恰も攝政宮殿下の御大婚慶典が行はせらるゝに當つて自分は之に參列する光榮を浴び其後臨時議會開會中北海道及樺太の施設經營の實情を視察するは將來施設上有益と考へ約二週間程度も視察ある旅行を了し其間内閣は更迭し整理の定說は未決定の如く

内地滿洲間の特惠關稅問題
設定に決し通常議會に提出か

【東京電報】内地滿洲間の特惠關稅設定問題に就ては當局は夙に内地產業を擁護するの故を以て一面の疵なきものとして居たが最近方針の一轉を見て之を實施するとを前提として外務大藏兩省間に折衝を重ねて居る而して右の内容とは輸入稅特惠關稅を認むること總括的特惠關稅を認めることしては明かに不可能であるが一部の物資又は工業原料品等に就いては殆ど支障なく寧ろ滿地產業の開發を援接する一助ともなるもので通常議會に提出する運びとなるであらうと

外米輸入稅
復活は八月一日

【東京電報】震災直後生活必需品の輸入稅免除に關する緊急勅令に依り本年三月中公布された輸入稅免除期間延長に關する勅令に依り七月卅一日まで外米は輸入稅を免除されてゐたが右施行期間滿了と共に之を復活することに決した

茶話

◇合同銀行の頭取は誰かと云ふ事は可成り飛んだ問題であるだけに世間では種々の推測が行はれてゐた▲所が二十八日鈴木鮮銀副總裁の發表に依つて現總督府財務局長和田一郎氏に決定した事が判明した▲然れ大方の推測する處和田君ではないかと思はれてゐたが、果して和田君に決定を見るに至つたのである▲元來頭腦の明晰な和田君は無論財務局の人材で其の振出しから財務畑の人であるだけに、財務にかけては決して人後に落ちない技腕を有して居る人である▲今合同銀行が此の人を頭取に迎へた事は銀行の將來の爲め甚だ喜ぶべき事であると共に適所に適材を得たものと謂はねばならぬ▲同時に一方多年苦しい總督府の世帶を背負つて今日まで財務局長の要職にあつた其手腕は決して閑却する事は出來ない▲茲に吾人は多々益々和田君の健鬪を祈ると共に其健在を祈つて止まない▲次に今回頭取の決定して居ない所に取引所と京城商業會議所とがある▲之等は果して誰に決定するかは不明であるが最も冷靜に思考して其の適材を得ることを忘れてはならない

天氣豫報（廿九日）
晴　一時曇

廿八日正午　廿七日最高　最低
滿潮（仁川）　午前　午後

人事消息

▲總督夫人　二十九日午前七時京城着
▲和田財務局長　東上中の處二十八日朝東京發三十日朝歸任の豫定
▲井上清氏（稅務局長）同上三十日夜歸任の豫定
▲中村哲夫氏（總督府技師）二十八日朝江原郡へ出張
▲守屋庶務部長　平壤に於ける全鮮修養團講習會に講演の爲二十七日午前八時出發二十九日夜歸任の豫定
▲黑澤京城局次長　京畿道水害視察の爲二十七日朝出張即日歸任
▲安藤京城局長　同上二十八日午前十一時出張即日歸任

公會私會

◇林野調查委員　總督府に於ては二十八日午前九時より第一會議室にて林野調查委員會第三部會を開催した
◇法規整理委員會　總督府では來る二十九日午後一時より第一會議室にて法規整理委員會を開催する由
◇普通試驗委員會　來る八月二日より京城中學校で普通試驗を施行さるる事は既報の如くであるが總督府では二十九日午前九時より第二會議室にて普通試驗委員會を開催する筈

十六代將軍樣と水平社の代表委員

水平社の徳川公辭職勸告委員は二十五日徳川公邸で公爵と會見し双方隔意ない意見を交へ水平社員も滿足して菓子折を土産に貰んで引揚げた（寫眞は公爵（中央）と水平社員）

領事から嚴重抗議

邦人襲撃事件

ホップランドの日本人商店襲撃事件に關し京城總領事館は直に包め在間島總領事館に取調に赴いた多分領事館の調査に基き嚴重なる抗議を寄す爲めの準備と見做される

在阪鮮人 約四萬人

大部分は日稼ぎ

最近大阪に於ける鮮人の驚異は年五千人の移住に達し三千人の他府縣移住あり差引二千人の增加であるが府警察部の調査に依ると居所の確實なる者三萬四千百二十八名で其内土方の二千三百五十名職役二千五百二十七名、前後二千六百二十八名等が最も多く中には官吏二名飛行士二名も在る女子は四千四百六十一名が最も多く此他中學、女學生五名下女三十八名、妓生二名は珍らしいものもある（大阪電報）

討伐隊員慰問

本夏に於ける一般匪賊の出沒甚だしかつた平北道楚山郡の有志は昨今官民の不眠不休の活動で安堵するを得たので一同協議の上其の慰勞の意味で煙草ハンカチ煙草等を警官隊に慰問品を守備隊に寄贈すべく目下準備中である（新義州）

新龍山堤防龜裂は

工事の粗漏ぢやない

竣成後日尚淺い爲め

原土木部長語る

今度の出水で新龍山の大堤防に龜裂を生じ一時危險に瀕したが土木部、府、消防、軍隊等の不眠不休の應急水防に依り幸に崩壞を免れ新龍山は恐るべき水害から浮み上つた。右に就き原土木部長は曰く

「新龍山堤防は漢江に直面して居る部分の護岸工事が未だ完成して居なかつた。其の部分に龜裂を生じたのであるが元來是は既定事業で今年度も引續きに出來上がる筈であつたのが公館打切の影響を受けて延期され來年度に繼されたのである。然し護岸工事の有無に拘らず更に所謂堤防は未だ出來上がつたばかりで今度の水が初めてなのだから、未だ固まつても居らぬし、芝生も根を張つて居らぬ。殊に其内部材料としては砂より外には無かつたのであるから斯う長く降られては何うしても溢んで來る。堤防の高さとしては旭町水標の零點から四十尺の高さがあり今度の水は二十六日の午後二三時頃の最高水量でさえ三十二尺五寸に達したのみであるから未だ七尺以上の餘裕を剩し素人見には大丈夫と思はれたのか最初はり心配されて居なかつたのだが然し當局としては出來たばかりの堤防の危險さを充分に知つて居るので早くから京城土木部出張所が活動し府や消防や軍隊も協力して遂に堤防を防禦し得た。堤防は水防と云ふのであつて、堤防が有る處では必ず此の水防が必要である。今度の水で大分堤防も締るであらうがまだ〳〵今年中位は危險である。負傷して間もないから今後、又々水でも出ると其時は一層水防が必要であるが、今年一年を經過すれば可成り固まり更に一年丈夫になららう。此堤防の工事費は五十萬圓であるが大正九年の水害當時鐵道局だけでも百二十萬圓其他個人の損害は二百萬圓以上に上つたであらう。今回は是が救はれたのである。資本五十萬圓で二二年の間にすら二三百萬圓儲けるとは堤防も却々よい仕事である夫につけても、堤防が出來たと同時に一層水防が必要であつて、堤防は此の堤防が饒て京城府に引渡されたが後は、京城府自身が常に注意を怠らず地元民と共に水防の心掛けが必要であらう」

頭が二つ手と足が六本宛

お醫者も見て氣絶した

黄海道に生れた畸形兒

黄海道遂安郡で手厳く漁業を經營して居る内地人某の妻女は孕て姙娠中の處去る十五日臨月と云ふので約十里を隔てた所に在る公醫を迎へに出したが非常に難産らしいので約十里を隔てた所に在る公醫を迎へて居た所に漸く手を盡しても分娩し得ぬので已を得ず胎兒を切離して引出した所醫者は一目見るなり昏倒して其の儘氣絶したので居合せた人々は驚いて醫者の介抱をせねばならぬといふ珍現象を生じたが此の醫者を氣絶せしめた胎兒は頭二つに胴が一つ手足各六本といふ途方もない畸形兒だつたとの事であるが醫者は無事である（鎮南浦）

京義線長湍鳳東間

又復二ヶ所不通となる

三丁餘を徒歩連絡

京義線汶山長湍間の徒歩連絡區間は豫報の如く二十六日から開始して居るが二十七日の朝の豪雨で又復長湍鳳東間京城起點三十八哩四一鎖の箇所に二箇所列車不通箇所を出した。折柄進行中の第六列車は兩不通ヶ所の中間となり前後する事不能となり全く立往生となつて茲に於て下り第一列車上り第八列車は第六列車の前後より不通箇所まで進入し徒歩連絡で第六列車の乘客を受けて出發したが不通箇所の復舊は二十九日午前八時までに開通の見込で二十八日迄は引續き徒歩連絡で連絡して居る而して不通區間は約三丁餘である

馬山線も不通

馬山線進永德林草間水害の爲め二十六日午後十時不通となり二十七日午後一時三十分開通の見込なり

幼女を救ふ

府内蓮井洞六五無職裴明順（四四）は廿六日午後一時ごろ同洞二〇中泰鉉二女興順（七ツ）が同洞六五地先の下水溝に架せられた石橋を通行中、過つて橋下に墜落したが下水溝は折柄の雨で水嵩が增して水勢激しくアワヤ濁流に吞まれんとしてゐたを發見したる同人は直ちに濁流中に飛込み救ひ上げて母親に引渡したが鐘路署では目下表賞方の上申中

京義線復舊

完成は五ヶ月後

馬井里鐵橋が難工事

京義線不通箇所は既報の如く二十九日には應急工事完成して一先づ列車を通ぜしめる丈けの事は出來る見込であるが尚根本的の復舊工事は目下馬井里川鐵橋を如何にするか雨量水量其他に關し極力調査中に屬し未だ決定しないから從つて竣工期にも豫想がつきかねて居るが從前と同一の儘とするには五ヶ月もあれば充分出來上がるらしく計畫次第では本年結氷期迄には竣功不可能であるかも知れぬ

生井孝之氏講演

朝鮮社會事業研究會主催で二十九日午後一時半から長谷川町公會堂に於て内務省囑託生井孝之氏の兒童愛護の精神と其實話に關する講演會を開催すると

山程の洗濯物で

水道は刻々減る

この調子で行けば

又水がなくなる

長い霖雨が霽ると各家庭では久しく貯へてゐた洗濯物に忙しく二十七日は久し振りに京城水道課では午後十時限り制限給水し二十八日午前六時の水位は十八尺二寸で一時間一尺以上の減水を見てゐる勘ち六時以後の一時間水位は午前六時十八尺二寸、同七時十七尺三寸、八時十六尺、九時十四尺八寸、十時十三尺八寸、十一時十二尺八寸で七時八時の間は一尺三寸、同八時九時の間の一時間は一尺二寸以上晴らに二萬四百八十七立方尺以上の水を使用しこの調子で行けば午後は一層甚だしく使用するであらうから當局では非常に憂慮し極力濫用を取締るべく巡視員七名を自轉車にて巡視させてゐる

スリ捕はる

府内安國洞三二金學奉（一四）は二十七日夜八時頃長谷川町で納涼マーケットで混雜中見物に來た金浦新谷里尋尾租の鄭昭安のポケットから財布を掏り逃げ出す所を同人が取押へ本町署に突出す

春川行郵便物を

水上飛行艇で遞送

陸路は出水交通杜絶

京城郵便局では二十五日朝から春川間が不通となつたので今朝北漢川航太郎氏の經營なる漢江水上飛行艇の營業開始を繼上げ二十八日朝から停滯して居た春川方面行きの郵便物行囊二十三個百三十六貫を試驗的に委託遞送さしむることにしたが同艇の速力は春川まで約八時間の豫定であるから陸便自動車遞送と比較して大した遲延を來さぬ見込みである

生活難の縊死

二十八日朝鮮總督醫院東大門小學校内の並木に細紐を以て縊死し居る六十歳前後の人の老人があり直に本町署で檢視した初音町六六の金龍淑（さ）だと云ふことと判明し死體はその家族に引渡したが死因は生活難から世を果敢なんだものらしい

信者に取卷かれ

王仁三郎大阪着

直ぐ未決監へ收容

二十六日上海丸に搭乘し同地警察に護送された出口王仁三郎は警官護衛の下に朝午後四十五分神戸驛著大阪に向つた神戸を出した王仁三郎の顏は非常な疲勞の色と各地三代目スミ其他多數信者及び在神の信者に護られ警官隊にて自動車にて豫定の大阪驛にて大阪より曳航の爲め來航せる汽車に乘り十一時二十七分大阪に向ふ驛で神戸驛に到り十一時二十分大阪驛著大阪、京都、綾部方面よりの信者百餘名の出迎へを受け折柄の大雨に盛大なる歡迎を潜び各社の寫眞班の差向けるレンズに入り更に驛前の曾根崎署に入り一應取調べの上警官護衛の下に大阪刑務所北區支所未決監に收容された

電車の下敷

老鮮人轢死

二十七日夜十二時頃京城驛前の電車線路で勞働者らしい六十才前後の鮮人が電車の下敷になり人事不省の儘セブランス病院に收容されたが間も無く絶命した本町署ではその身許調査に電車乘務員に就き取調べ中

諸岡立見組優勝す

榮ある第一回の優勝旗は兩選手へ

本社主催中央豫選大會終る

去る六日から三週間に亙つた本社主催の全鮮庭球選手權獲得中央豫選大會は廿七日午後一時から本社コートに於て最後の優勝戰を行つた。久しく雨に惱まされて居た選手連は肿肉の躍るを覺らして居たので、試合は始終緊張した。第七回の決勝戰の時に驟雨襲來し約一時間中止したが觀衆は傘を翳したまゝ一人も去らず再開始後は一段の熱戰を見せた。此決勝戰に於ては、工試の諸岡立見組が陸軍の鋼金組を破り、一銀の井田、森組が力戰して强敵あさひの朴、本多組を破り、諸岡、立見組對井田、森組の決勝戰に入つたが老練の諸岡組が終に樂々と井田組を壓して遂に榮ある第一回中央豫選大會の優勝旗は諸岡立見兩選手の手に歸した主なる戰況は左の通りである

六回戰

×小杉、小野―朴、本多◎ 善隣の小杉小野組は寶業の張、趙組と共に優勝候補であつたが小杉當らず、惜くも最初の二ゲームを取られ苦鬪して頽勢挽回してゲーム二對二となつたが善隣遂に敗れ、飛將あさひの勝となつた

◎井田、森―張、趙× 一銀井田の當り物凄く、留けざまに二ゲームをリードした。相手は自他共に許す優勝候補で微文軍の大將組であるが、井田組猛攻又猛襲して、二ゲームを先取した時は、觀衆も亦呆然たるものがあつた。張組最後の一球から粘り出して徐々に挽回し、遂にゲーム二對二まで漕ぎつけた時は、満場熱狂した。しかし前衛趙が日頃の懸味を失つて失策多く、井田の抵球に惱まされて途に番狂せの勝負となり、井田組は當日第一の殊勳を殘して勝つた。

七回戰

◎諸岡 立見―劉、金× 最初ゼロゲームを以て諸岡組一ゲーム容易に狙られたが、その後は樂々と片付け、三對一を以て諸岡組勝つ

井田、森―朴、本多× ゲーム二對二となり形勢逆賭し難きものがあつたが、非田組辛うじて勝つ

決勝戰

諸岡、立見―井田、森 張、諸岡組を破り、朴、本多組を倒した井田、森組がその餘勢を

寫眞は優勝の諸岡（右）立見（左）兩選手

關係方面へ感謝

驅つて老巧諸岡、立見組に向つて如何に奮鬪するかは多大の興味を惹へられた。しかるに井田は緊張から平靜を失ひ且つ立見の案側に會つて打球の威力を失ひサーブを三度まで「ダブツて」一堪りもなく破れた。三對ゼロのスコアは優勝戰として餘り呆氣なかつたが、一ゲ試合度胸が勝負を決したとも云へる

本社主催の全鮮庭球選手權各地豫選大會は生憎雨期に祟られて試合進行に非常な困難を來しましたが幸に無事終了したことは各豫選地に於ける體育協會及參加選手諸君の熱烈なる後援の賜であります。本社は來る九月中に中央、南鮮、西鮮、北鮮の各代表チームを網羅して全鮮庭球選手權大會を擧行する筈でありますがその豫選を終了したことに就て茲に大方の關係方面へ感謝の意を表します

▲第五回戰

一銀（井田、森）三―二（木下、高師）善隣

▲第六回戰

遞信（川崎、竹川）〇―三（劉、金）陸軍

▲第七回戰

工試（諸岡、立見）不戰勝

寶業（張、趙）二―三（井田、森）一銀

あさひ（朴、本多）三―二（小杉、小野）善隣

陸軍（金、劉）一―三（諸岡、立見）工試

あさひ（朴、本多）二―三（井田、森）一銀

▲優勝戰

工試（諸岡、立見）三―〇（井田、森）一銀

閉戰三時四十分

電車内で負傷

西大門町一の一六七鶴崎三千雄妻マスヲ（二）は二十七日午後七時四十五分頃光熙門行電車六十九號に乘車中電車が水標町梁四郡所に差かゝつた際急速に停車した爲めその反動で不意を喰つた同女は窓ガラスに頭を打ちつけガラスの破片で顏に負傷し直に本田病院で手當を受く

窓飾競技審査終る

首位は伊藤履物店

去る二十一日から全市に亙つて催された窓飾競技會の審査發表は二十六日午後三時より京城商業會議所に於て各審査員參集の上愼重に審議の結果左の二十名を成績佳良と認め賞狀を呈する事に決定した

優等伊藤履物店、一等日の丸小間物店、同夏川小間物店、二等平田百貨店、同三中井呉服店、同明治屋、佳作、松菊屋小間物店、同大澤商會、同丸一吳服店、同山王吳袋店、同丁子屋、同まつや吳服店、同松村屋小間物店、同石川物産商會、同米倉毛系店、同村上寫眞機店

今一段の考慮を要す

山形審査員談

「窓飾の必要は商家の最も大切なるものであつて廣告の手段としては種々ありますが店頭に於ては看板より窓飾で就中本町の樣に狹い街頭には殊に窓飾の必要を感じられるのであります、尤も此の際に留意されてか近來本町筋の各店の競技會には可成り優秀なものも見えました先づ一例を擧げますならば輸入品防遏の運動を入れて時宜を捉へたものや、雨期を利用して雨具の必要を刺戟したものなどは可成り深い工夫を凝らした跡が見えますが總體に今一段の考慮を要すべき點が多々あると思ひます、だがこれには窓の構造其他店舗の改造等の必要を認められますが現在の儘でも配色背景等に適當ある爲め探して見當らない樣な場合があります、此等は今後相當第一に人目を引く事に努めなければなりません勿論今回の競技會の際を見て次第に進歩した傾向はありますが尚將來にも工風の餘地が充分もるのですから出品期中に限らず寧ろ平素の裝飾に就いて合理的に好感的に心掛けられて今回の窓飾競技をして意義あらしめて欲しいと思ふであります」云々

警官と格闘

住所不定無職山田進（三）は前科數犯を有し之迄數十回に亙り本町署或は鍾路署をはじめ府内各署に浮浪罪或は暴行罪等で檢束された强か者であるが二十七日午後三時頃古市町一四鮮人黄吉方に婦女が一人で留守中を幸ひ押しかけ難題を吹つかけた揚句一圓を捲きあげ更に隣家の松本興作方に押入り同樣金の無心中此へに依り本町署員が取押へに向ふと同人は巡査に反抗し遂に立廻りとなり路上で双方泥まみれとなり格鬪のはて取押へられて本町署に拘引されたが同人は强盜傷害、公務執行妨害、家宅侵入、等の罪名の下に取調べ中である

岡田式靜座會

岡田式靜座の大家櫟本五作氏の來城を機とし廿九日から一日まで南大門小學校で靜座會を開催すると會費一圓

出水後の臨時淸潔法

飲用井も消毒

水害區域にありては浸水のため住宅内外不潔となり衞生上甚だ憂慮されるので雨期の終了を待つて適宜區域を定め臨時淸潔法を施行すべく京畿道警察部衞生課に於て豫定したが之れと同時に飲用井戸にて不潔物浸入せるものに對しても消毒を勵行するとの事である

運動界

龍山中學捷つ

中學野球大會

全鮮中等學校野球大會は二十八日午前十時半から京中グラウンドに於て舉行、松島（球）栗谷、森元（壘）審判の下に龍中先攻で開始し就中は龍頭四點を先取し四回に三點、七回に三點九回に一點計十一點を得たに對し平中は二回に三點、九回に四點計七點、結局十一對七を以て龍中勝つ閉戰十二時五十分

龍中	井比奈	松岡	伊藤	中原	渡邊	中原	岩佐	友田	吉永	計
	4	6	7	1	3	5	2	9	8	
平中	非	岩	近	滿	中	松	陵	洒		
	1-6	9	8	5	7	0-1	4	2	8	
	千村	笹木	大槻	吉田	松尾	竹村	長谷	酒井		
	8	9	2	5	3	1	7	6	4	

罹災民に發熱患者

多數發生し救護班急行す

城州汶山の浸水罹災民及び鐵道工事人夫四百名除の間に多の發熱患者ありとの報告が二十七日道衞生課に到着したので京畿道警察部では醫師二名看護婦の救護班を組織して廿八日急行せしめたが

櫻井小火

二十九日夜九時府内櫻井町二の一五五の表具師井崎勇次郎方日本建二階の一室から出火したが大事に至らずして同十分消止めたが原因が漏電か失火か未だ判明しない

人蔘湯

△一時は雨に欠しく想される爲め流行の迷信を來せるもの如く燐稀の傳染病等の流行には怠りなきを

△一時嬶を利かせて居た支那パンも、此の頃はロシアパンに押された形△或る新聞子の調によると、一日に三百は樂に賣れるさうな△百賣つて七十五錢の利益があると云ふから、三百も賣ると二圓二十錢餘になる、朝鮮人の職業として一日二圓の收入は決して悪い方ではない△無論製造元のロシア人自身も賣つて歩くが今では朝鮮人の賣子が、かれこれ十人ばかりも居る△ロシアパンの賣れ行のよいことが此でも分る△そこで大恐慌を來したのが本町の木村屋である、赤い帽子、赤いシルクハットの例の名物さんも一段と聲を張上げて『ヱ、木村屋のパン屋でござい……』

謝近火御見舞 京城櫻井町二ノ一五六 藥種商 アサヒ堂 主 稅 周 平

謝近火御見舞 京城花園町百拾貳 御菓子商 近藤途市

謝近火御見舞 京城櫻井町二ノ一五三番地 キンタマゴ發賣元 鶴門間屋 近田密藏 電話本局一九八一番

謝近火御見舞 京城櫻井町一ノ 電話三〇三番 杉本音治郎

謝近火御見舞 和洋建具製造業 京城櫻井町二ノ一五一番地 電話本局三〇五〇九番 尾鳥作次郎

謝近火御見舞 京城櫻井町二ノ一五四 南海堂印刷所 川崎直吉

金より大事な 男女 戀草紙 若き男女のお樂しみ讀み一人さびしく夜のつれ〳〵に見へぬ心の娛しみも此の紙上に浮べて人知れず味ひを求めたくば得心の珍ら品を見るの寶なる十錢の値ひ本書は五十錢の金を今

文著者で特に先輩の為め同注目すべき著 ◎男女生殖器圖解 金壹圓 研究附性交法及避妊法の研究一冊 中込金は後込次第送る 無代進呈 東京市淺草區 東京四三二三番 田町一ノ四 忠文社書房

拾貳封度レール用 チルド車輪 在庫豐富 レール 諸機械 商 京城府太平通二丁目九五 藤野商會 電話本局二五一九番

特別興行 見よ 涼味と興味津々たる 京都派作品中の白眉 日活京都派作品二部映畫 鳥ヶ淵大仇討 懷かしの鄕 全國到る所に滿員客止の大盛況を呈しつゝある大映畫 毎日晝夜

悲劇悲劇 戀の睡蓮 解說櫻田耕作 全世界を擧げて賞讚の的と成れる!!! 大メトロ映畫 テクニツクカラー アンナメーウオン孃 ケンネーズハーラン氏 着色美麗天然染色京味溢るゝ銷夏の領域 日活直營 喜樂館 電話五九七

超特別大興行 當二十九日より公開 大阪朝日新聞所載實話 山形三十二聯隊第五中隊に起つた美談 病父母を抱へて煩悶する同僚兵の爲めに全中隊が田植の手傳…… 山形三十二聯隊第五中隊出動撮影に參加せる 松竹キネマ蒲田撮影隊原地出張特作 正邦宏、藤野秀夫、柳さく子主演 軍人美談 大和魂 全六卷 松竹下加茂特作 ▲加茂川悲話 市川荒太郎・中村太郎・東愛子主演 時代劇 鳩と鷹見 全六卷 ワーナーブラザース映畫 ニコ〳〵劇 モンテイーの人助け リリーシング映畫 西部大活劇 腕力の天地 火曜日ヨリ 松竹共營 大正館

第九回決算廣告

大正十三年上半期 貸借對照表（大正十三年六月三十日現在）

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
銀行預金	[illegible]
假付金	[illegible]
未收家賃	[illegible]
合計	[illegible]
資本金	[illegible]
借入金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
家屋修繕準備積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
代理店勘定	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金分配案

一金九萬壹千貳百五拾八圓七錢 當期總益金

一金六萬參千九百七拾圓參錢 當期總損金

差引

金貳萬七千貳百八拾八圓四錢 當期純益金

外

金壹千五百拾四圓六拾四錢 前期繰越金

合計金貳萬八千八百貳拾六圓拾八錢

内

金壹千四百圓也 法定積立金

金壹千四百圓也 特別積立金

金貳萬壹千六百八拾圓也 配當金（年一割）

金一分一壹分 役員賞與金

金貳千四百九拾六圓六拾八錢 後期繰越金

大正十三年七月

朝鮮土地經營株式會社

取締役社長 篠崎半助

取締役 吉田孝行

取締役 高橋富良

取締役 末森山太郎

取締役 加藤次郎

監査役 石原太正

監査役 肥塚榮

出納役 吉川秀次郎

お斷り 今回の二階から出火で大變御迷惑を掛けましたので御近所の皆々様に對し申譯なき次第何れも御見舞に上りませんが失禮ながら紙上を以て御詫申上ます 京城櫻井町二ノ一五四

無線電信を不用な一般に開放

報道の機關を擴張し通信の疎通を圖りて迅速ならしむるに於て既に英米佛の各國は一般無線電信を認め、其の發達を促進して居るものあり、我國もこれに倣ひ無線電信の放送を許す。

所局をして無線電信を施設せしめ、且つ一般の無線電信を取扱はしむる等の制度を設けて報道機關、通信機關等を網羅することに鑑み局をして報道通信を要するもの放送の許可を與へ、傍ら無線電信の普及を圖る必要があるので、遞信省に於ては一定の規則を定めて一般に解放する事となつた。

▲三百間以内外を要するものは許可を要するとし、無線電信施設の要は地方に應じ一定の規則を受ける事としたが、特許料の三分一及至は其の地方の條件に依り、一の三七號の手續で審査をして若干の人の仲介條件等を付する等の條件を附して、は去る五月から六月にかけ遞信路の決議を經ての各種の放送規則を定め

南大門校盜足

（二二）は二十八日午前四時半頃南大門通五ノ六八製菓業岡村悦藏方の裏から硝子窓を破り忍び入らうとしたが北八號巡査に逮られた

府内嘉會洞廿一閔大植方の强盜で一同車座となり賭博の開帳中を通報員に踏込まれ一同殊勲賭さ

大自然の與へたる教訓

焦眉の急を要する 護岸、上水、下水の完備

―某有力者談―

【大邱】大邱府を襲來した今回の大洪水は殆ど數十年來未曾有の事に屬すると云ふ事であるが其損害の程度は目下其筋に於て取調べ中であるから全貌に亙つて何程に達するかは不明であるけれども先づ

廿萬圓内外 であらうと觀測せられて居る、數額より見たる其損害は必ずしも莫大であると云ふ事は出來ぬかも知れぬが、有形、無形の點に與へられたる教訓は頗る甚大なるものがある、大邱府は附近に大河の流れとし見るべきものがないので洪水に對しては比較的安全地帶であると信ぜられて居たのである然るに今回の大雨によりて與へられたる大自然の威力は自他共に意表の外に出でた感がある、先づ二十二日の大出水に於て達城公園下新町より西門市場方面に一帶に亘り約一千戸に浸水し

其の被害者 約五千名と註せられてゐる、同所は西門市場の發達と同時に遽かに隆起したる處であつて以前は水田の跡で自然に低濕の地であるに拘らず、數年來斯くの如き大洪水を見た事がないので、在住民は不知不識の間に住宅を建設し來たのであつたが一朝豪雨二百餘の降雨があるや其水勢は滔々として其一部落は殆どアワヤと云ふ間もなく何かの大慘禍を襲らしめたのである、而も同方面の下水施設たるや相當堅固であるべき筈のコンクリート施設であるにも拘らず忽ちにて氾濫、終もにして崩壊し遂し殊に

朝陽舘後方 の低地の如きは一個の排水口を有せぬので豪雨後と雖も排水の方法がなく、唯遽かに道路を切開いて漸く排水した位である大邱府土木行政上の一大失策たるを免れぬ又大鳳町方面の水田より溢出する濁水は一方は道路を横斷して大邱刑務所の小川に溢濫し其他の大部分は大鳳町、鳳山町、德山町、明治町等に流れ出で南門西門の兩市場を洗ひ市場町方面一帶を汪洋したので其排水路の消滅に當る大部分の家屋は床上又は床下の浸水を見た譯である

大邱川畔に 於て早くも次に二十四日は大邱歩兵聯隊前の堤防の決潰を見んとし警察官、消防隊の出動は素より市隊の出動を見んとし大邱川の水勢は滔々として大邱刑務所德山町を洗ひ其一部は大邱刑務所及び慶院官舍に侵襲し其被害の甚大なる事は驚し恐ひ半に出づるものがあつたであらう、又二十五日の午後に達城橋附近の護岸工事の石垣の崩潰を見たるが如き事も、二十四日の夕方、東雲町山十組、朝鮮生絲西國紡工場附近の浸溢の如きは

何人も豫想 せざる處であつたが其被害の程度は決して尠くない樣である大邱府には最近まで都市計畫問題に就て發香兩派に分れ互に鎬を削りつゝ各其主張に熱中したが、是迄も斯くの如き苦しき經驗を嘗めた事があつたならば都市計畫問題の如きは殆ど問題でなく先づ既設市街の整理護岸工事、排水路の完成、全市民の一致の步調を以て速に此難關を排し、又上水道の設備に就て見るに前後六十餘日の旱魃には早くも時間制限の給水をなすかと思ふと又今回の如き大洪水に出會するに至りては

鮮人街一帶 に於ても上水道の設備のない處は忽ち井戸水を飲用する事が出來ないので數千の住民は直に飲料水を得る事が出來ない所になる、斯くも朝鮮四大都市の一を以て誇る大都市として斯くの如き缺陷のある事は非常の遺憾とせねばならぬ、要するに今回の大洪水によつて大邱府民は大なる教訓を與へられた、護岸工事の完成と上下水道の完備とは焦眉の急務である、松井府尹等の唱道する都市計畫の如きは空中に樓閣を築く種の空想であつて、大洪水によつて與へられたる生きたる教訓に鑑みて大邱府民は興味を以て研究せねばならぬ重大問題である云々

師團設置問題

全鮮一丸となつて 目的の達成を圖れ

【平壤】平壤に於ける師團設置運動は先に期成會を組織して專ら本運動の中心となり京城に委員を派遣し總督府及軍當局に提出し要望書を提出し内田期成會頭は東上して中央當局の意見を聽取すると共に一方地には委員を派して運動に對する要望をなし、新義州、鎭南浦の兩團體を經て總督府其他關係筋に要望書數百通を提出するなど頗る熱心なるものであるが東上中の内田會頭からの情報に依つて今回此の運動を愈々全鮮的となし全鮮各地が一丸となつて目的の達成を圖らんとて左の如き書信を平壤、新義州、大田、光州、全州、大邱の十ケ所に送付し本件師團設置の運動に就ては全鮮的に統一ある運動を爲す考へであるから一層後援に俟ちて運動に參加を乞ふ旨の依頼状を送付した

前略今回朝鮮師團設置の議題たる運動要望を以て先づ先決問題としては其の根本問題たる朝鮮師團設置の確定に有之來る可き帝國議會に於て是非共之が決定を見るべく中央當局に要望するが最も現下に於ける適切なる問題なるべきかと被存候而して之が方法としては現在各地に於ける期成會又は繁榮會等の名に依つて區々運動せられつゝある之等團體を以て此際打つて一丸となし朝鮮在住民全體の大なる輿論として大に關係當局に向つて要望するにありと確信するものに有之候愈々師團設置の暁にして之が決定を見たる上は其の設置場所如何の問題の如き敢て問ふ處に無之當局へ一任するとも將又第二段の運動として更に各地個々に行ふ共決して差支なかるべきかと被存候へば先づ右に對する貴地の御意見拝承仕り度尚又右御賛同を得候はゞ甚だ以て潛越なる義に御座候へ共當地を中心として本問題に付き最善の努力を拂度幸び本問題に關し前述の如く目下其の狀況調査及政府其の他關係方面の諒解を得べく之が運動の爲東上中の當期成會長内田錄雄氏も愈々本月末頃歸鮮の筈にて其の上は詳細なる事情も判明可致又其の結果に依つて更に具體的運動方法等に付き改めて御協議申上度と存じ候も豫め右に關する御腹藏なき御意見御洩し被下度此段特に得貴意候也 敬具

大正十三年七月二十六日 師團設置西鮮期成會

喜ぶ可き事實を得た

東上中の師團增設要望委員 内田平壤商議會頭から入電

【平壤】朝鮮師團增設要望のため目下東上中の平壤商議會議所内田會頭から二十六日左の如き入電があつた

喜ぶ可き事實を得たり本日更にこれが事實の眞相を突止めたる上運動を打切り二十七日出發歸途の上、報告す大庭朝鮮軍司令官を訪問會見せり

客月 地方委員會

【安東】太田營口地方區長は廿三日午後二時營口地方委員會を招集し支那側に於て我附屬地の境界石を取除きたる不法行爲を報告し委員一同は之に對し強硬の態度を以て支那側と交渉すべく領事に依頼するに決した軍の鐵道は實地方區にて水道會社前よりタルク會社境界地迄雨水排泄用の溝渠を築つことを計畫し本月二日現地に立標せるに三日に至り抜去られたるを以て更に建んとせしに巡警は支那の土地なることを主張するのみならず工夫を毆打した右により地方區は直に領事より總領事館に支那側に交渉を依頼し總上工事を中止した然るに支那側では奇怪にも自國側にて溝渠を設立に着手し其結果再三交渉の結果境界に成分することゝなり附屬地側田地方區長は領事局長職工務を以て...

大田市民大會

旅團司令部設置其他に就て

【大田】既報の通り大田の重要問題に就て二十七日午後八時煙花を合圖に大田座に於て大田市民大會を開催したが來會者五百名有の盛況を呈した定刻村尾繁榮會長開會の辭を述ぶるや十名の辯士舌端火を吐くが如き熱辯を振ひ最後に市民大會の決議文を川島湖南社長朗讀し午後十一時無事散會した因に當日の決議文は左の通りであつた

▲聯隊設置と市民 佐藤惣太郎
▲共同生活の實を舉げよ 南部京平
▲市民協力を望む 伊藤健藏
▲繁榮會趣旨の說明 村尾伊勢松
▲大田の幸福 江田安光
▲所感 吉原靜光
▲師團移管問題と大田 太野與三郎
▲信用のある新供給伴ふ 中島深
▲道廳移轉問題に就て 辻進
▲大田の繁榮に就て 江田重雄
▲所感(飛入) 安藤清江

決議文

吾人は多年の宿望たる朝鮮增師問題の解決を希望すると同時に大田に旅團司令部並に步兵一個聯隊の設置を當局に要請し飽まで初志の達成を期す

大正十三年七月二十七日 大田市民大會

請願却下

【成興】成興師團設置期成同盟會が實行委員より總督に請願書を提出局は勿論其他關係要路に提出中の成興市業議院より本院に提出する請願は請願決議に基き提出せられ度しと云ふの理由にて顧慮却下せられたが爲め大田區長は地方委員會を召集したのである

田村地方委員會長、支那側より吉知事曲吉長道尹警察廳長出張し双方の結果日本側の主張する箇所より立派なる境界標石現はれたれば支那側も確認したが然るに其夜に至り其境界石を持ち去るのみならず翌日は何工事を繼續せんとするより大田區長は取敢ず總務部に報へ協田警部補の立會を求め工事の中止を支那側警察に交渉し中山領事の斡旋にて一時延期することゝした

新義州港貿易

【新義州】新義州港客月中の貿易額を新義州税關に聞くに輸出七十五萬二千百八十七圓輸入二百六十七萬三千七百九十五圓計三百四十二萬五千九百八十二圓であるから前年同期に比較すると輸出に於て十四萬八千三百九十圓の増加であるが輸入に於て二百八十八萬九千七百六十一圓の減少を見たから結局合計で二百七十四萬一千三百七十一圓の減退に終つた然し輸入の減退は統計處理上前年五月分作製の分を翌月分に合算計上の結果ではない又輸出增加の原因は穀物殊に粟、大豆及綿子、セメント原木等が好況の爲で一方輸入では雜穀類は好況であつたが棉絲布、小麥、粉類、豆粕など著しく減少を示したのである、尚上斯く數量を開くに移出は歐洲地方に對し前年同期に比すれば移出に於て十二萬四千七百四圓を増加し移入に於て四十二萬四千五百五十四圓を減少した爲め合計で廿九萬九千八百五十圓の不振に終つた、其主なるものを觀せば米穀の移出額二...

統計展の開催に就て

―松井全南内務部長談―

【光州】統計は國家社會の現象を觀し其變遷推移の跡を表現し以て將來施設の方針を示すもので政治の要諦たるのみならず國家の基礎である現在國家の情勢を鮮明せざれば政治を施す所以を知るを得ず過去施政の結果を鑑照せざれば政策の利弊を知ることが出來ないのである卽ち現在の狀態及過去施設の得失を一目瞭然に說明するものは統計である故に其調査は迅速精確にして實用に適するものたらざるべからず況や種々の施設經營に努める朝鮮の今日に於てをや然るに從來は種々の事情の下に之が普及を得ざりしは常に遺憾とする所である近來本道に於ては之れが改善刷新を圖らむとし此二三年間は最も力を注ぎつゝあるも本事務の性質上擬り官廳のみにては到底精確なる統計を得るに困難なる點もあれば官民一致之に當らざる可からず要するに民間に於いてよく理解し正確なる統計の資料を提供して貰はねばならぬのである而して之れを適當的に理解せしむるには殊に方法多々あると雖も先づ開...

此趣旨より昨年本府が統計展覽會を開催したるに豫想以上多大なる效果を收めたることは一般の認むる所である茲に於て本道は一層統計思想の普及發達に統計事務の改善を圖らむが爲今秋(九月二十七日より三日間光州、十月四日より三日間木浦、十月十一日より三日間順天)統計展覽會を開催することにしたのである此の擧は元より他道に先じ亟創始に屬し種々困難の準備もあるが上叙の必要に適りて企劃したるものであり此の一舉に於て道展覽會の意味に於て出品物を盛大にし又參觀者を夥からしむる計畫である道内外の官公署及個人各位は深甚の援助の下に成功を期する次第である

稻藁から 脫脂綿

其製法は秘密

【大邱】慶尚北道農務課庶子技手は先般來内地各府縣に於ける工業視察の爲め出張中であったが過日歸任に付するもの多し、自ら視察した各種工業中特に注目に値するものありたりとて語る、山口縣佐波郡佐波村に於て稻藁を原料として一種の脫脂綿を製造しつゝある事を視察したが聞く處によれば原料は稻藁なるも藥品を原料とする古綿、吉野等の綿物を...

村は大阪附近の外九州地方に多額の移出を見たるも本年は内地木材界の混沌たる現狀に顧み極めて不振にして出荷少く鮮材亦同樣荷動きなく殊に主要の販路たる内地へも移入は至極減退で増加の見るべきものはないのである

菊池朝鮮軍司令官

【大連】旅順經由來連中の菊池朝鮮軍司令官は...

晋州市民大會

【晋州】二十六日午後一時より晋州座に於て晋州市民大會の狀況は既報の如く開催せられたるが當日は定刻前より一般市民の參會者は場外に溢れ盛況を呈し晋州面長の開會の辭の後金谷會長の指名にて議長に選ばれ伊原慶南評議員の挨拶及師範學校設置につき警察部長より經過報告あり全會一致可決し直ちに協議會代表の各内地訪問に關し委員を選定し愈々當局を訪問したる後決議をなし各々實行に就き一先づ散會したのである

一、慶南道師範學校新設に關し當局に要望すると共に金組合聯合會事務所新築に對し死力を盡して當局に要望すること一、前期所在地たる南江架橋に就き上京委員を派出して總督府に陳願すること

慶北植付狀況

【大邱】既報の如く慶尚北道の各郡に於ては去る十八日より張り續き多量の降雨ありたる爲植付を終了し去る二十日迄の植付總面積は十六萬八千八百四十六町歩に達したが達城郡と奉化郡とは豪雨の爲め却て植付け不能となり前者は五十町、後者は六十町歩が未だ殘存せる状況なるが二十八日より天候回復したので遂に植付け完了するに至るべし

移出牛繋留

【鎭南浦】今回東京、大阪移出牛繋留の目的で設立された信託會社の設備は以て漸次實施さるゝに至るべきも繋留所の前後して牛商仲間に移出牛取扱に關する當局との見解の相違から多少のゴタ〳〵を惹起して居たが此程に至って牛商側から鎭南浦港と該繋留場設置の猶豫を生じ會社側は人に對して提携方を申込んで來たので二十四日午後三時から鎭南浦商業會議所に會社の發起人有志希望者に諮って種々協議の結果今後のことに決定した

大邱の戸口數

【大邱】大邱警察署に於て六月末日現在の調査にかゝる大邱府内の戸口數は内地人戸數三千六百五十六人口一萬四千四百四十八人、鮮人戸數一萬七百五十三戸、人口四萬八千四百十八人、其他の外國人...

中立派の斡旋で 兩派協調成立

廿八日正式調印されん

【群山】群山府協議所問題に付き意見を異にせる株式會員兩派の職執は既報の如く中立派の斡旋に依り協調の步を進め遂に株式派は去る二十二日夜來各所に會合し一致を見る程なりしが之より更に合議を重ね兩派の委員は二十四日夜公會堂に會合し協議なる決議に依りて成立し兩派の代表者は二十四日午後三時より公會堂に會し最後の協議を遂ぐる事となり正式に調印する事となり兩派會以前の協議に依り去る十五日出張の...

を遂ぐる事となつた

五日夜は新任の途に就き途中群山府尹、湯岡子、鞍山を視察する筈に就きて群山郡守藤本國光、藤井各氏と共に同道した

南西交兒大會

猛運動開始

【仁川】仁川南公立普通學校を中心とする仁川普通學校兒童會は昨年來の懸案たる南西交兒大會の開催に就き種々の計畫中で仁川の各道小學校と雨の降る大會の延期以來再三企劃中であつたが...

仁川稅務署

開廳は八月中旬頃

【仁川】仁川稅務署の開廳は八月一日の豫定であつたが種々の事情に依り八月中旬頃に延期されたらしく既に廳舍は完成し人員は決定し...

永遠の 信用を保持せよ

【鎭南浦】鎭南浦漁業組合の...

桑園肥栽指導

【大邱】慶北道農務課に於ては本年の養蠶業の發展に伴ひ肥料不足を感じたる所に鑑み養蠶業の發展に伴ひ桑園の肥培に關し指導する方針を以て更に七月二十四日より八月上旬に亙り同樣の指導をなす筈なるが其効果は頗る見るべきものあるべしと

白丁紛擾續報

【天安】既報の如く牙山郡白丁紛擾は今尚持續し私立學校も自然休校の狀態なるが當局側にても常民と白丁との間に斡旋し或は居肉不買同盟等を合せて紛擾をなさむとする者を取締る等種々注意する處あり然るに一方白丁側は常民側の要求たる職業打開要求に應ぜず一方同地方在住白丁は僅に二十戶に足らざるが、……は起りこれ迄に六百圓を要し右は在住白丁の負擔であるが爲め參加者は出金の途なく非常に困難して居る

大田庭球リーグ戰

【大田】大田庭球界の恒例であるリーグ戰は二十七日午前九時より鐵道コートに於て開催したが出場した八組と三十四組の多數に達し非常なる盛會を極めたが同日の成績は左の通りである(○印勝×印敗)

中學校××	東拓甲組○×	東拓乙組○×	鐵道○○○
學生團○×××	郵便團○××	聯合團○×××	××○○

農場主の篤志

【全州】全北益山郡附近の各地農場主は昨來の旱天に殆ど同地方の各地の農民に對し...

財務課長會議

【光州】全南道財務課長會議は七月廿六日開催の筈であつたが種々の都合に依り延期となり追つて開催の事となつた(光州)

大邱銀行成績

【大邱】株式會社大邱銀行定時株主總會は二十二日行に於て開催當期の總益金は三萬七千五百十三圓十三錢前期繰越金一萬五千四百十七錢計五萬二千九百六十九圓十七錢也之を左の如く處分する事に決議した(大邱)

▲二千圓法定積立金▲二千圓缺損補塡積立金▲三方三千四百十五圓株主配當金(年七分)▲一萬五千五百五十四圓十七錢後期繰越金

水原畜產組合落成

【水原】從來水原郡廳内にありて不便を感じみたりし水原畜產同業組合事務所は豫て郡廳隣接の松林中に新築中なりしが二十六日午前十一時三十分より同所に於いて落成式を擧行した、京城より八尾道長、其他數名及び水原郡士十數名臨席の上組合長田中郡守は開會の辭を述べ總局畜產課長工事報告をなし畜產事の報告及び佐藤畜產聯合會長の祝辭を終りて近...

清州納凉園碁會

【清州】清州同好者は二十六日午後より新開の權郷支店樓上に於て納凉圍碁會を催した久しく陰鬱な天候が續いたが當日は持よく晴れて四方から吹込む凉風に眞夏の凉味を味ひつゝ熱戰を續け遂に勝敗を決し了たのは午前一時...

▲表彰者氏名水原家畜組合解散に際し總代講習会長、安龍面長芝里金要旗、安龍面古索里朴健希、麻道面錦松里權郁周

納凉園碁會

【釜山】釜山實業女學校長三島一郎氏は二十六日午後三時より寄宿舍に於て家庭生徒に圍碁の納凉園碁會を開催したが一等内(釜田)角田(東田)の諸氏を初め...

給水制限撤廢

【釜山】釜山水道は水源池涸渇の爲め時間給水をなし居りしが昨今の降雨にて水量三十五尺の滿水となりたるを以て二十五日より時間給水を撤廢し常に復した(釜山)

佛教講演會

【群山】群山驛前日蓮宗妙覺寺に於ては二十八日午後八時より東京大學講師文學士木村泰賢氏の「理想的生活と現實的生活」と題する講演を開催(仁川)

機業講習生募集

【平壤】平壤府の機業講習所では九月新學期を以て生徒を募集するで十月一日から新入生三十名の募集中である(平壤)

平壤案内發行

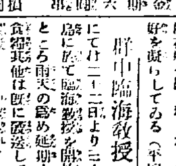
【平壤】平壤府では今回新入平壤案内を發行し平壤府の觀覽者に配付するさうであるが此の案内には平壤の地圖に名所舊蹟の所在地を明瞭したもので頗る便利なもの(平壤)

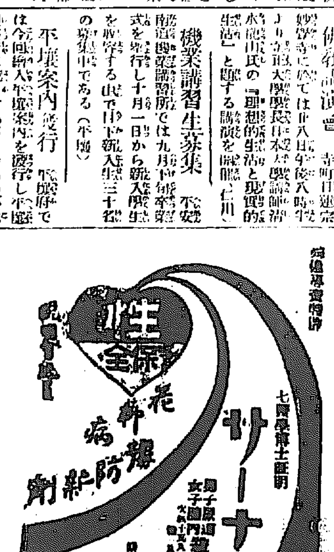
群中臨海教授

【群山】群山中學校では二十日より三十日迄の間全羅北道群島に於て臨海教授を開始する筈のところ雨天の爲め延期してゐるが食糧其他は既に發送してあるので晴天になり次第開始すべしと(群山)

地方人事

▲岡本採木公司總務課長 天津方面視察中の處同三日中安東に歸(安東縣)
▲小澤博士(滿鐵安東醫院長)二十四日より五日間の豫定の予定の水社に出張(同)
▲三原大邱憲兵隊長 憲兵隊長會議出席の爲め入城中の處二十六日歸任(大邱)
▲中澤永三郎氏(大邱憲兵分隊長)京城より二十六日歸任(大邱)
▲久米佐一郎氏(慶北米豆檢査所主事)平壤安東縣地方へ出張中の處二十七日歸任(大邱)
▲市岡猛氏(大邱東拓支店長事務係長)同上(大邱)





獻盃を廢止せよ（一）
この弊害を考へよ
吉村醫學博士談

『獻盃』又は『獻酬』といふ事は恐らく支那から傳はつて來たもので今では支那（少くとも調査した範圍內では）にも行はれてゐない、世界中で日本獨特の最も弊惡なる習慣で一種の國辱といつても宜しいのである。支那では恐らく周公の世即ち周の文化時代に王侯が賓客諸臣に宴を賜はる時、又は鄕村、學校、酒宴の催行はれ、所謂酒禮として、酒を酌んで盃を客に賜したのに始まり遂に民間一般酒宴の席に於て主客の間に酒盃が獻酬さるゝ習慣が出來たらしい

◇

此の事を或は『獻酬』ともいひ又は『酬酢』とも云つて居る。此際不潔なる盃を洗ふ爲めに『盃洗』なるものも用ひられて居つた形跡がある。日本には恐らく神代の時代に支那から酒の釀造法が傳はり何時の間にか獻盃の風習も傳はつて後には却て日本獨特の習慣となつたものと見える。今では本家本元の支那には最早行はれて居ない。只歷史として殘つて居るに過ぎないのである。今日試みに之を支那人に尋ねて見ると多くはそんな不潔な習慣は支那にはない筈であると否定し、却て日本に此の惡習のある事を聞いて驚異の眼を張つてゐる位である

◇

日本では此の習慣が最も盛に行はれる樣になつたのは恐らく室町時代で今より四五百年位前のことであらうといふ事であるが最近吾人の最も記憶に新なるものは、世界戰爭や歐洲大戰後日本が一時に成金國となつて、國民の思想や、經濟關係に、大變動の起つた結果、人心が俄に浮華輕佻となつて、遊蕩遊興の際は我國民の上下を通じて、風靡した觀があつた、此頃から更に一段飮酒の弊と共に此の惡習なる獻盃の習慣が助成され益々盛んとなつて今日に至つて居るのは甚だ遺憾に堪へない

◇

然るに今や日本は實際に於て經濟的にも思想界に於ても正に反動期に入つたのである。殊に昨年の關東の大震災は、我邦民にとつては實に神聖的大警告であつた、殊に米國に於いては、排日案が通過した。之れも亦我國民にとつては一大針鍼である、何れの方面から見ても淫逸放縱の弊習から脫して質實剛健の良俗を作るの機會は追に到來したのである斯の如く觀て於て反動國に際會して居る日本は一方に於て所謂『文化』の向上によつて社會的に改造されんとしつゝあるのである。政治に、經濟に、教育に、將、衞生に、皆然りである

◇

此の際結核豫防協會なるものが國民衞生に對する社會的施設の一端として最近各府縣に設立さるゝに至つた事は、我邦の爲め實に慶賀に堪へない、殊に之が民間特志家の寄附行爲によつて出來たといふに至つては、更に一層喜ばしく思ふのである。然し結核の豫防といふ事と、不可分的關係を有する『獻盃の廢止』といふ問題は如何に我國民によつて取扱はれて居るか徐ろに社會の實情を考へて見ると實に寒心に堪へないものがある

魚の腐敗
空腹で捕つた魚は持が永い

魚肉が腐る前には、先づ死後消化といふ面白い現象が起つて來る、この現象は腐敗作用の前期に起るもので、いろ〳〵の事情に左右される、たとへば死亡前に於ける魚の食物の分量などに關係して居る魚が食物をとつてから三、四十分以內に死んだものは消化作用が速やかで、從つて腐敗し易い傾向がある。これに反して食後二時間以上經つて死んだものは、消化作用が緩慢であるから、分解腐敗の作用もまた遲い、故に、空腹で死んだ魚は滿腹で死んだ魚にくらべて腐敗し難いものであるまた死後消化の作用は魚體の受ける溫度によつて著しい影響を受け一般に冷藏は消化を防げる。氷藏が腐敗を防ぐのは此理由に基く。消化作用が魚體にあらはれると、之によつて生成された液汁は腐敗細菌の發生を促して腐敗作用の前期に微生物は魚の腹壁を破つて筋肉組織に侵入して腐敗作用を營みながら脊髓の後部に紅色をあらはして來る。この紅色は次第に赤黑色となつて、遂に暗褐色を帶びて來るが、かうなると腐敗作用の前期は去つて、腹壁の薄い內臟は全く柔軟となるから、腹壁の色の具合で魚の新古を知ることが出來る。尙また、白色の魚肉は赤色の肉に較べて腐敗し易い。これは、白色肉の纖維が短くて軟弱だから崩れやすいのである。が、しかし、血液の排除不完全な場合は却て赤色肉の方に腐敗の臭が強い何故なら赤色肉には血管の分布が多くして血液の成分は一番腐敗し易いといふ特性を持つからである

夏は薄着で
皮膚の抵抗力を養へ

最近日光浴などが盛んに勵行されますがこれは皮膚の抵抗力を增加せんがために皮膚を外氣にさらすことは

▲健康を保持する
▲ために必要なこと

なのですよく冬になると始終かぜをひいてゐる樣な子供がありますが、惡い頃は無暗と風邪をひかせまいとして厚着ばかりさせて外氣に觸れる機會が非常に少いのですところが夏はさういふ子供でもすゝんで裸體になりたがるものですから皮膚を訓練させる爲に

▲つとめて外氣に
▲ふれさせ冬の

準備の習慣を今からつくつておくことが必要です、外氣にふれさせるといつても日中炎天の下にさらすことは甚だ危險で却て害がありますが朝夕のそう暑くない時につとめて外へ出し日中のごく暑いときは風通しのよい室の中とか大樹のかげの樣なところで遊ばせておくとよいのです、生れて二三日のみどり兒でも今頃のあつい時はごく薄着か裸でも差支へありません

▲生後五六ケ月
▲にもなつたら

室の中でも腹あて一つ位で遊ばせておく方が却てよいのです、たゞ注意しなくてはならないのは胃腸が大變寒さ暑さの影響を受け易いから腹掛けは常にしてゐる樣にせねばなりません、風通しの惡い部屋の中で比較的厚着をさせておく人が中にはありますが子供にびしよ〳〵になる程汗をかゝせると皮膚の調節機能を惡くしひいては腎臟にまでその害が及び消化機能をにぶらせ甚だ

▲重い病氣などを
▲起すこともあり

ますから、むしろ少し位風通しをよく子供が汗を餘りかゝない樣にしてやらねばなりません、然るに神經過敏の家庭などでは哺乳兒などをあつい日でもかまはず厚着をさせたり窓を閉ぢたりして於た結果ちのみ兒が發熱したり嘔吐したりすることは珍しくありませんからそんなことのない樣注意しなくてはなりません。また子供は大人と同樣むしろ大人よりも汗をかくと口が乾くものですから充分氣をつけて水分を補充してやらねばなりません口がかわいてゐる樣だからといつて無暗と乳ばかり遣ると乳が消化し切れず胃腸を害する樣なことがありますから麥湯のひやしたのだとか湯ざまし薄茶などを與へるとよいのです。

樂器の研究（一）
渡邊理學士談

◇

春の朧、新綠若葉の森の中で囀る小鳥は、吾々をして樂しさ麗さを思はせ、秋の夕、枯れ野にすだく蟲の音は悲しさ淋しさを味せ、更に鳥に於ける諸の樂器たる木管に騷ぐ嵐の音は何となく忙はしさ騷さを物語る等、吾れ〳〵をして深く感動させずには置きません。また心快にして肉躍らしむるコーラスや蝶の飛び舞ふ姫き舞踏の調子にも血沸くを覺えさせます。心を樂しませる爲に手に取るマンドリン、ヴァイオリン、オルガン、ピアノ（僧は尺八、笛）からハーモニカなどと數多い樂器の古代から現代に亘る研究も、あながち無意味でもあるまいと思ひます。

◇

さて最も古い話で、今を去る殆ど一萬年も前の昔、人類はまだ家といふ極まつた物もなく只本能的同種類が相寄り相集まつて生活してゐた時代、即ち鳥類獸類人類と殆ど一緒に生活してゐた時代であります。此時代の人類には、言葉といふ物もなく、定まつてゐる食物も無い。木の實や草の實と、そこゝと探してはたべ、何處と常となく野山を駈まはつて生活して居つたのであります。氣の荒らい頭は恐くばかりで山中などで出合つた動物が强かつたら最後すぐそれを殺して生のまゝ食物として了ふ樣な物凄い狀態でした。こうした時代が徐々に進むにつれて、八千年位も前の人類は樂器といふ物を持つた形跡があるといふことは、多くの考古學者の說明する所であります。

◇

其中で早く發明されたのは『ガラ〳〵太鼓』であります。そして、其頃の大人が喜んでこれを用ひたさうであります。斯樣に野蠻な野蠻的な生活をしてゐた時代から、樂器といふ物に、興味を持つてゐたのであります。其時代の『ガラ〳〵』は木の皮を丸めて、中に石らしい物を入れて、振動したらしい。今でもこれと同じ樣な品をメキシコ土人の間に用ゐられてゐるのを見受けられます。

◇

日本に於ても、この『ガラ〳〵』が時代の進步と共に變化してブリキ製などにされ、美しく模樣などを付けて小供の玩具となつて殘つて居ります。この樂器が發明されて間もなく『ラッパ』が發明されたらしく、其當時のラッパは木製で、管狀に工夫したらしいのです現在南アメリカやアフリカの大森林內に棲む土人が、木の皮を丸めて造つたラッパを持つてゐるのを時々見受けられるさうです。

◇

我が國でも約十年ばかり前まで藁を丸めて赤や靑の色を付けた玩具のラッパが、田舍のお祭りの日など、露店によく見受けられる事がありました。之れは原始時代から傳はつた遺物であつて、この不器用なラッパが進步して金屬製のものとなり銅や眞鍮で造られるやうになつたのです。之れが約六七千年の昔で所謂管樂器の御先祖樣であります。このラッパが時代の進むにつれ色々に工夫され應用され進化して稍複雜になつたのが角、風笛であります。

◇

又管を一列に並べるため苦心した結果は竹或は蘆の類を適當に並べて造つたのが笙であります。現今でも誰も氣付き、誰にも親しまれる事でありますが、小供の玩具や、ラッパ草の莖でピーピーを造つて弄びます。あんな簡單な物が種々工夫され應用されてクラリオネットの如きものが出來たのです。簡單なラッパ草の莖が彼の如き複雜な立派な樂器に進んで行つた事を思ひますと、實に興味深い現象とせねばなりません。誰の說明から考察して見ますと古代の樂器は文化現代の發達したに於てその多くは小供の手遊びや蠻人の器具等に零落された事に氣付かずには居られません。

◇

これはいふ迄もなく時代や人類の進化と共に長足の進步を來した結果に外ならぬのであります。然し近年の文化は特殊なる發展とは云ひましても、古い一萬年も前の樂器から今の樂器に進化するまでの道程は實に飽きたらしい程の緩漫さを感じさせます。

不良少年少女（三）
中流になく上下流に多い
山內醫學博士談

打ち出す鑄型

遺傳の原因以外に不良少年少女を生ずる原因は全く家庭にある家庭は子供の氣分智識理性信念等の鑄型である云ひ換へれば種々な印刷物を作る活字を組んだ原版のやうなものである圓く或は四角に

▲種々の形を

のやうなものである一言にして云へば子供の氣分智識理性信念等は家庭通りに出來上る子供は生れて母のふところに抱かれゐる間に段々目が見え出す鼻が香をかぎ分け耳が物をきゝ舐め舌が味を感じ初め自分の聲が物にふれる感じ聽ち概念を覺え初める言葉に先入主と言ふ事があるが實に子供がはじめて聞きはじめてかぎ始めて味はひ始めてふれる所謂先入主となるものは家庭に於ける母である後に即以外の總てのものを手本として段々生ひ立ち

▲その氣分も
▲癖もその智識

も信念も其家族の手本通りにきゝ覺えるのである多分世の中の人は如何なるものか何をするものかと言ふ事を最初習ふ手本は父母姉兄等其他家庭に於けるもので幸ひに之等の標範になる人々がよろしければ子供は不良の振舞をする手本がない百中の九十九までは子供のする事は手本によつて習ふる事をまねるので千中の一萬中の一だけが手本なしでひとりで發明する事もあらうそこで一匹から言へば少年の

▲氣分智識理
▲性信念等は家

庭に於ける反映と見てもよろしい斯く考へれば家庭は子供が良不良に生ひ立つの差別をつける重大な任務を果す處所である家庭の種類は上中下に分ける習慣上の差別法は經濟上から分けた便宜な差別法で又智識を標準にしても上中下の三種に家庭を分ける事が出來るよつて所謂上流中流下流と言ふ家庭の區別はその內容が決して標準に適ふものではない確に最も善き模範の家庭は經濟方面も豐に品性の進んだ家族の人々も住むわけで中流之れにつぎ下流最も劣るわけであるけれども現在の樣な

▲複雜な社會に於ては經濟

も更に智識品性も高いといふやうに所謂上流の家庭必ずしも理想的ではない從つて多數から云へば中流に先天健全の家庭が多く上流は之れにつぎ下流は最も劣るのが普通で從つて不良少年少女を醸出する割合は中流に少く上流にあり下流に最も多數であるのである（完）

蚊の刺さぬ法

ユーカリ油ニオンス石炭酸四滴を混合して、少しづつ顏や手足に塗つておけば蚊が刺さないといふ効能がある。その外ヒマシ油とアルコールとラヴエンダ油の等量混合も亦有効である。

鯛てんぶ見分け方
原料を吟味せよ

夏の副食物として手輕で重寶なものは、鯛でんぶ、鯛味噌、蛤やハゼの佃煮である。鯛でんぶは本當の鯛を用ひたものは至つて少く鱈、ヒラメ、ホーボー、カナガシラ等を用ひたものが多い、それは鯛の高いことゝ東京でまだひの大きいもの一貫目六七圓程でも三圓からするためであらう鯛味噌も本當の鯛を用ひる分量は至つて少いやうである。鯛味噌一貫目にソボロ六十匁、砂糖六百目を用ひるのが普通であるが、原料は大抵の場合粗末で少量になり易い。鯛でんぶの善惡鑑別法は第一がその中に混ぜる鯛の混じたコケラ（鯛のこと）を顯微鏡で檢視すればよい本當の鯛を用ひたものならば必ず鯛の鱗が混じてある、他の代用品を用ひたものならば、鯛の鱗はない專門家なれば混じてゐる鱗でも見分けがつくものである。大體でんぶの纖維が軟らかくて荒ひのは鯛である。鱈なれば纖維は荒くない鯛味噌も同樣の方法で鑑別がつく佃煮類は凡て鮮魚を用ひたものがよく、死魚を用ひたものが下等品で、煮ろの加減や醬油の善惡に依つても勿論等級が分たれる、鑑別法は凡て形の壞れたものは惡く、光澤に乏しく、色の黑ずんだものも、不良なものである。蛤類の佃煮は產地で乾燥したものを東京に持つて來て煮るから味はどうしても落ちる。

家庭 覺帳

◇頭痛の藥 濃い熱い紅茶に生のレモンの輪切を二切ればかり浮したものは神經的の頭痛をとめるのに大變いゝ藥である

◇銃床の拭きかた 銃床（木の部分）はパラフィンに浸されたフランネルで磨くと美しい光澤が出て來る。銃床に限らずクルミで拵へてあるものはすべてパラフィンで光澤を出すのが一番効果がある

◇古い馬鈴薯を新らしく食べる法 越年して古くなした馬鈴薯は甚だ普通のやうにして茹でれば味が大分落ちて居るが湯の中に少量の砂糖を入れゝば殆ど新しいのと變らない味になる。

（兒童保健相談所）
イケタ內小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目
院長 池田季
電話 病室二三二四番 自宅三三〇四番

貴下の御健康の爲に
衞生條件に一致する
銘酒朝の花を推奬す

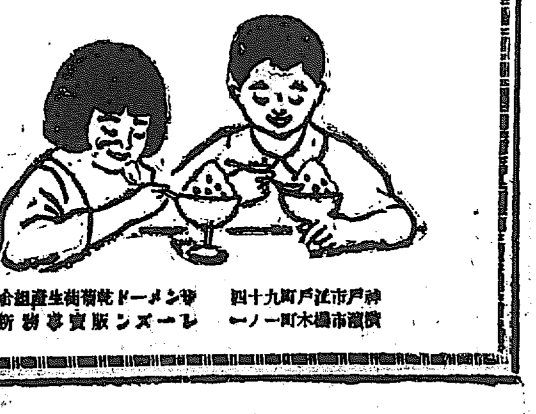
朝の花京城出張所 京城本町四丁目 電話本局二一九七番
朝の花商會 京城鐘路通 電話光化門一〇三三番
ますや酒店 大田春日町 電話二六七番

氷乾葡萄（レーズン）
氷レーズンは滋養に富むだ夏季御家庭の理想的飲物です

材料
乾葡萄（適量）
水（乾葡萄の約三倍）
砂糖（乾葡萄と同量）
氷（適量）

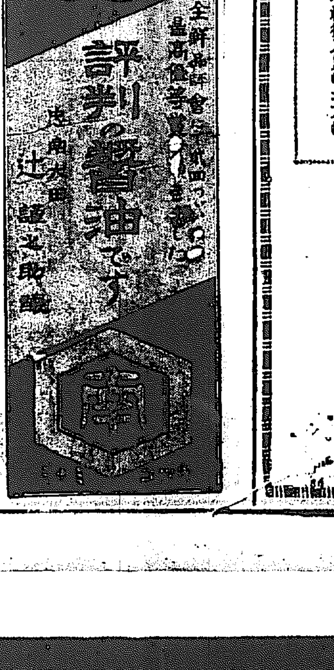
製法＝レーズンを數時間水に浸し置き其の內へ砂糖を加へ、二三十分程煮て冷し置く。
用法＝右煮たるレーズンを三十粒程食器に入れ其上へ氷をかき載せ用ゆ。葡萄酒又は葡萄蜜を加ふれば更に美味にて體裁よし。
お宅で、お造りになるのが面倒でしたら近所の氷やさんに御注文下さい。

氷店へ無代進呈
氷店にて氷レーズンの掛看板御入用のお方は下記へ御申込次第贈呈す。



神戶市江戶町九十四 レーズン販賣事務所
横濱市櫻木町一ノ一 サンメード乾葡萄生產組合

一本日
帝國火災
家は燒けても保險は燒けぬ



美しき人々

綠陰を吹く微風、憩へる美しき人人。相顧りみ、互に微笑み、互に讃へるは美しき顏。
フランスのペネル博士が心こめて日本の女性に捧げたる美しき化粧品の名、ホシ美化粧料。

資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京

くすりやの化粧品

ホシ美 固煉白粉 七十錢
ホシ美 煉白粉 卅五錢
ホシ美 水白粉（白色、肌色、肉色） 卅五錢
ホシ美 粉白粉（白色、肌色、肉色） 三十錢

新聞通信の統制　目下調査を進めて居る
遞信當局の談

……として定評があり殊に趙氏の關取は氏が朝鮮に於ける元老で今回の留任は一般鮮人としても非常に喜んでゐると思ふ今や總ての事は内鮮人共同の下に決行せられてゐる點から見ても合銀の來は鮮人共に便益を得るものであつて私は鮮銀の今日迄の斡旋に對して敬意を表すると共に茲に於て今後の合銀は一大光明を認め尚共の先途は愈々盛昌であらうと信ずる云々

合同銀行重役觀

和田氏の頭取は適材適所
大塚内務局長

和田氏の合同銀行頭取は蓋し適材適所であらう氏は多年大府財政に參與して朝鮮財政經濟に精通した上に非常に精力主義の人材である から此の人を改善後の合同銀行頭取に選んだのは獨り該銀行の幸福のみでなく朝鮮財界の爲めにも大に祝福すべきである

并中類天の感があると共に今後は内鮮經濟を密接ならしめる必要を感ぜる際和田氏の如き財政經濟に通じた手腕人格信用ある人が頭取として就任せられる事は内外共に感賀に堪えない古宇田氏も實務家

頭取專務とも申分ない
有賀殖銀頭取

合同銀行が成立された事は半島財界の爲め誠に祝福するものであつて色彩の異つた兩行を一つとした事は深い意味に於て世間の期待に背かないであらう而して成立後の主たる要件は經營其の人に在るが今日發表された頭取の和田氏は實務として初めてであるが總督府の財務局長として財政金融を擔任された事内の事情に精通して居られる點から觀ても識見上より觀ても申分のない人物を得たもので亦之に配するに專務に古宇田氏を以てした事は實際上多年經驗あり兩々相俟つて合同銀行の門出として祝福に堪えない尚他の諸重役の顏も近く決定すると云ふから其處で初めて新陣容を整へ合同の第一歩に進むのであらうが良幹部を得た合銀の將來は益々隆昌であらうと思ふ趙氏の副頭取は當然の事であつて内鮮融和上より觀ても必ず好個殊を與へるものであらう

類例の少い博士の頭取
深尾殖銀理事

申分のない顏揃いである殊に法學博士の頭取は日本としては現在横濱正金の頭取は日本としては現在横濱正金の右田銀行頭取の右田甚一郎氏あるのみで朝鮮は勿論今回が初めてであるが先づ此の方面より見ても鮮鮮として内地に對して鼻が高い譯である希くば合同銀行將來の爲め日出度發育して與れる樣望んである云々

半島財界の爲に喜ぶ
永井一銀支店長

頭取副頭取には申分ない人物を得て合銀の將來は益々多端であらうが專務の古宇田氏は自分は私交上親密な間柄で氏の性格其他も熟知してゐるが氏は山口銀行を振出しに銀行業實際に就いて多年經驗し現在鮮銀釜山支店長の要職にあるが今回同氏を專務に迎へた事は氏の手腕を認められたので氏としても充分やつてのける丈けの手腕を有してゐる丈け半島財界の爲合同銀行の爲喜びに堪えない云々

專務は手腕家
高橋山銀支店長

古宇田氏は當行の本店營業支配人京町出張店長として就任してゐた時分から人格の高潔と營業上の手腕は充分認められてゐたのであるが其後鮮銀を經て氏の性格手腕を見たのは私として氏の性格手腕を知つてゐる丈けに尚更ら朝鮮財界並に新らしく成立した合同銀行の爲め祝福する次第である今回の幹部の和田氏は學識上より見て申分なく實務家より古宇田氏を拔き更らに趙氏を副頭取に配した事は各方面との接觸上圓滿なる實を結ぶのは當然であつて此の上は充分新銀行の擁立を望むで止まない次第である

光明に輝く合銀の前途
韓漢銀頭取

今や朝鮮經濟界は内地は勿論其他擱く各方面と聯絡提携を要する必要を認め商銀さして朝鮮のみに留まる價を俟し營業を擴張するのは聊か……

京取重役の顏觸
社長は荒井初太郎氏か
委員會は來月三日

京取委員會長旅行不在のため遷延して居た重役詮衡委員會は荒井氏の歸來と共に愈々八月三日午前十時より京取樓上に於て開催詮衡の事となつたが京取は現重役の任期滿了であつて八月下旬に總會することとなつた初めは現取締役中の重役として荒井氏の辭意もあつたが京取の各方面の重役としては荒井初太郎氏が最も適任であらうと見られてゐる……

泰の六氏臨齊役には進原、李炳學三氏の就任を見るであらう是に就ては非常に運動されてゐるが總會は荒井氏の入社と共に一先づ同氏の就任を見るであらうと觀測されて居る

安取紛爭問題
支那側は不平

〔安東電報〕安東取引所に於ける支那人側仲買人と日本人仲買人との紛爭問題は支那人側は依然として重役を擁護して支那人仲買人に損害を與へしめたと主張し銀行券と受替へる率に關して出來た交渉成立は困難の状態にあるが支那側は不平を鳴らし種々運動して居る

私鐵は依然經營難
更に局面轉換が必要

朝鮮の交通は國鐵私鐵共に局面轉換の必要があると云はれるが私鐵に就て某氏は次の樣に語る私鐵の私設鐵道は戰後好況時代に創設せられ其後の反動に遭遇し何れも經營難に陥りこれが救濟手段として議ぜられたのが補助私鐵の合同であるがこの合同は當時各方面から論ぜられたもので本ったが補助私鐵の合同であるがこの合同は當時各方面から斷る關係せられたものであるがこれを綜合して見ると云ふと首尾の起の際に國有線の處々が各に左右に出て居る各線路の何等の統一もないものを一會社が經營することになつたと云ふに過ぎずこの合同を計つた人々には相當理想もあり又その後人々及びこれが背後から助けた人々には相當理想もあり又それは實行すれば一般にも貢獻するところがあつたであらうがその後何等の内部的に至つて合同を策した者を責めるは無理であるが私鐵の合同が何を爲したかと云へば何にもならないと云つてよい私鐵は合同以前と殆ど同じく今も困苦の中にあつて當時救濟を必要とした際に全く何とか方法を講ずる必要がある而してその方法としては思ひ切つて國有鐵道の經營をこれに委任して線内の鐵道經營を統一するか更に一歩を進めれば朝鮮の國有線は滿鐵に合併し同時に私鐵の經營もこれに委任するがよいであらう

京電株主總會
配當案可決

京城電氣にては二十六日東京工業俱樂部に於て株主總會を開き一割二分の利益配當案を可決したが監査役下郷傳平氏辭任に付後任として現同の生命保險取締役髙橋健氏就任したと

漢銀出張所昇格

漢城銀行本町二丁目出張所は七月二十四日より本町支店に昇格し支配人には龍山出張所主任田附虎吉氏が任命された

商品市況

モスリン（底入れ）同業組合の操業短縮がきいて幾分見直し氣味なりしが大勢は如何とも致し難く其後もヂリ〱安の歩調に推移しつゝあるがもはや底入れと見る向が大部分で秋小口にも向はゞ多少の反撥は間違ひなからうと見られて居る

糖砂（强調）外糖の不振も無關心にヂリ高模樣に轉じた市況は更に需要といふ新材料に雨上りともならば一齊買氣旺盛を入れるは間違ひなき事であり一方必需に迫られて買ひ出した地方筋は殺到するといふ始末で徒に相場を上進せしめるばかりで目先きとしても當分同歩調を辿るであらう

棉作良好
昨年に比して七分七厘增加

本年の棉作は播種當時雨氣が適度で發芽良く其後降雨が少いので多少害蟲を被つた箇所がないでもなかつたけれども其程度が輕微で作……

株式（廿八日）
商情愈好轉か大新新値
前場好勢　休日前後穩ふに打止た氣先の今朝大阪大新七十圓八十錢寄六圓三十錢引の續騰入れ一段の買氣を加へ大新は更に高騰を告げ其他は不鮮乗乍ら小高く好調裡に大引（短期前日比較）

▲京取二十錢高▲安取十錢高▲鐘新五十錢高

五十錢高
後場强調　後場は大阪大新七十六圓六十錢の新高値を入れしも高値は警戒され不氣乗となつたが一部の崩れに强調を呈し京取も小高く仁新小緩りを呈したが其他は出來ず閑散に終つた（短期前場止値比較）

▲京取二十錢高▲仁新三十錢高▲大新三十錢高　△大新一圓

大新强調持續
大新は一昨朝る穩健に打止めた氣先今朝は期米の暴騰を添へて大阪の七十五圓八十錢から六圓三十錢引の續騰を入れ强氣の買進みに一部賣方の前れ買を添へて七十五圓十錢から五圓五十錢と鼎進高値は一部の賣りと利喰に三十錢と下押して止め好調を呈し一部賣方の窮康へに一圓方大阪の下潮に打止めたが入氣は尚先高見越しに押目は買はんとの振合である が高値は稍警戒の振合があつた而して此際の商情としては

一、期米暴騰に依る買氣の擡頭
二、大株暴騰の前途も左のみ懸念を挿ふの要なしとの見解が行はれて居ること
三、紡績株の堅實なる商情を呈するに至つたことは人氣の上に安定を與へしむる形勢となつた事等の事情は尚强調を續けるの外なく殊に大阪市場に於ける大新の賣り物中には平均七十一圓處にて約六七千枚の空賣りがあることは頃來一般の注意を惹いて居り今朝の高値も要するに有空賣り筋の踏み上げと期米高に依る買氣の擡頭に依るものであると見られて居る從つて此鼻一氣の高値は望めないが格別惡材料の出ない限り押目は買狙はれ引續き强調を呈するものと見られて居る

林景來の打擊
京取大新に多大の勢力をなせる林景來は過般來期米にも勢力を延ばし前から七千餘石の賣り建てを爲し引續く期米の强調に既に二千石は崩れ退き尚五千石の賣り建があると云ふ一面大新は定期著見新田等から約二千の賣建をしで居るが今期米の暴騰と大新の續騰に依り受けたる打擊は相當大なるものがあり同筋の賣り物に對しては漸く懸念さるゝ至つた模樣があるとも唱へられて居た

押目買人氣
後場は大阪大新七十六圓廿錢から六圓六十錢の新高値を入れ一部の前退きに五圓九十錢と步崩せるも高値留進みに無警戒せられて大阪六圓十錢止めの小安きと共に五圓三十錢と止め三十錢方小高さも五十錢方大阪の下潮を迎り双方の見送り閑散となつたが高値買贊成の一節押目狙ひに買進まんとの氣勢は可成旺盛であつた

各店の顏觸

共に案外堅りの商情を呈した何分京取に對する執派は豐富なる現株を擁する丈けに買氣は潜在せるも容易に買進み難く漸くも伸悩みの商情を呈して居るのであるが賣方表面の主力たる林景籍は期米に勞なからざる賣建を擁し且つ大新二千餘を賣つて居ること過般來から今朝にかけての期米高大新高に依り受くる打擊は可成大なるものがある一面値頃關係からと散漫が小刀細工を試みる點から結束して買進まんかの氣勢は漸く一部有力仕手の間に擡頭し來れる模樣があると傳へらるゝが目先實現は到底望み得ないが散派が賣方の投げ待ちに遣り抜つて居る間係から規は破戰共見送つて居る模樣で新大なる値動きは望めないが散派主力の買り進みに提灯をつけた迎中は大新が更に好調を續けんか自然嫌氣を催すに至り前れ退きの餘儀なきに至るだらうから結局散派の主力が賣物を抱いて取り殘される事になりはしないかと云ふ强氣もあつた

大阪長期取引
日歩 京取十一錢、仁新四十錢仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取五錢、鐘新沙四十錢、大新四十五錢

出來高▲長期二百十枚累計一萬一千三百九十三枚▲短期千六百三十枚累計十二萬四千七百五十枚

㊢ 鳥居仲買店　電話（六三八）

現株中値出來値（廿八日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	…	…	…	…
仁取	共〇〇	…	…	…
新同	三〇〇	…	…	…
鮮銀	三一〇〇	…	…	…
殖銀	一七三〇	…	…	…
新同	四三〇〇	…	…	…
朝紡	一〇・三〇	…	…	…
銀貯	九九〇	…	…	…
商銀	三三・三〇	…	…	…
新同	三一・二〇	…	…	…
漢銀	三七・〇〇	…	…	…
新同	六・〇〇	…	…	…
鐘新	一五・二〇	…	…	…
東拓	八・〇〇	…	…	…
新同	一七・〇〇	…	…	…
土地	三三・〇〇	…	…	…

銘柄	當限
朝紡	…
毛織	一・七〇
京電	三四・五〇
新同	一四・〇〇
電興	…
金剛	…
朝鐵	三二・〇〇
鮮鐵	三一・八〇
新同一	八・六七
新同二	七・三〇
新同三	六・三〇
新同四	四・三〇
門司	三三・〇〇
京石	一〇・三〇
金剛	三五・二〇
新同	五五・〇〇
新同	三五・〇〇
東電	…
新同	一一・九〇

京取小聢り
京取は今朝金秀筋から百枚の賣り物かりマバラ筋賣り添へたるも白井市川、関等から買つて二十三圓五六十錢を小堅く往來し大阪高と……

短期喰合内容
廿八日前場現在
△京取二、七二〇代引一、一二〇賣り方洪柱一一〇、吉見一、二六〇、田中一〇〇、買方有田一二〇三〇、白井五六〇、李寄一三〇、新田九三〇、白樂一四〇、関一七〇、市川四〇〇
△大新五、二一〇、代引六八〇賣り方洪柱一八〇、吉見五八〇、新田二、三二〇定岡九二〇、金秀三二〇、南一六〇、買方有川五八〇白井九八〇、田中一、八七〇成清二〇〇、白樂一七〇、関三八〇、市川八一〇、趙二二〇

算定 京取二十三圓、仁取九十六圓、仁新三十圓、朝紡七圓、拓新十六圓、安取十二圓、鍾新八十二圓、大新七十五圓

短期取引

銘柄	前	後
京取	三三・三〇	三三・三五
仁取	…	…
拓新	…	…
紡績	…	…
安取	一二・〇五	…
大新	七五・六〇	七五・七五

鎮平銀
○廿八日前場寄付　當限一・七九一　先限一・七八五　大引 一・七六八九
○廿八日後場寄付　…

安東株式
○廿八日前場寄付　安取當限… 先限…
○廿八日後場寄付　安取 … 大引 二一・九〇

東京現株（廿八日）
鮮銀 七一・八〇 同新 一七・六〇
殖銀 四六・一〇 同新 一一・〇〇
滿鐵 三六・八〇 同新 一三・〇〇
東拓 一〇六・二〇 同新 一五・九〇
富士紡 五四・五〇 日石 七八・五〇
東株 一四〇・八〇 同新 九四・九〇
公債 五分利 …

大阪短期取引

銘柄	廿八日前場寄付	大引
大株	九二・八〇	九三・〇〇
同新	七六・七〇	七七・一〇
東新	七八・九〇	七九・〇〇
商船	二七・二〇	二七・〇〇
郵船	…	…
鐘紡	三七・四〇	…
同新	一八四・〇〇	一八五・五〇
日魯	八二・九〇	八二・九〇
東紡	一一七・〇〇	一一八・〇〇
日曹	一〇六・八〇	一〇六・八〇

後場
銘柄	寄付	大引
大株	九三・〇〇	九三・五〇
同新	七七・二〇	七七・四〇
商船	…	…
大紡	七六・三〇	七六・一〇
鐘新	八一・八〇	八一・八〇

米況（廿八日）
仁川期米　前場沸騰す
大阪前寄三十六圓十六錢と三十丁高に二圓三十九錢の一段高を添へて買氣を刺戟し中口買方の崩れと相俟ち中三十圓〇一錢先三十二圓八十五錢と前高値上廻りに寄付買方の手詰め現はれ八十錢の伸悩みに合ひしが天候恢復を眺めて皮肉に來る程の相場とて賣方も少なからず嫌氣を催ほし六錢

三十三圓の關門を突破
し〇九錢と吹上げ㊥㊦の利喰ひに七錢と弛みたるも大阪三十六圓五十八錢の止めを入れて益賣方の嫌氣を喚び㊥㊦苦くより相當利喰ひ現はれたる利目薄く中三十三圓五十錢先三十二圓四十錢と新高値に沸騰して大引

後場更に引締
大阪の寄三十六圓五十三錢を入れて先三十三圓三十錢と十丁安に寄付たるも大阪の堅かりに隨運節氣締り結局三十一錢ゟ高値に大引

賣方嫌氣付
昨日晴中は天候の恢復模樣を眺めて一押しを期待されたに反し今朝は大阪の六十八錢と前高値を抜きて三十三圓の關門を突破し〇九錢と吹上げ形勢頗る强硬となつて來たる際に大阪反當なる共に産地の共懸りな上地場上氣成と來り多額の買玉を係る主力筋手擔下ことなり懸り前の步態を棄てた結果一時機に賣けて歩調を強めなり……

三千圓の泥捧
……米の實情に依つて相場を率倒されるにあらざるかと見て居る頑氣もある

各店の合俵

	當限賣方	中限	先限	買方
㊈	一四〇〇		㊂	一〇〇〇 四〇〇
㊂	一三〇〇			
金益	五〇〇〇		㊄	一六〇〇 一〇〇
㊝	二〇〇〇〇			
丸光	四〇〇〇			
丸米	一〇〇〇			
丸夕	一〇〇〇			
丸二	一七〇〇		㊗	一八四〇〇
丸米	四八〇〇		㊅	一六一〇〇
丸平	三九〇〇		丸ス	一八〇〇〇
①	一〇〇〇		㊄	八〇〇〇
聞	九〇〇〇		㊆	八〇〇〇
金徳	五〇〇〇		丸五	一〇〇〇
㊁	四〇〇〇			
丸大	一〇〇〇			
丸市	一〇〇〇			

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目
㋑ 今村覺次郎　電話 長三三七番 三三六番 三六八番

廿八日前場寄付

節	寄付	中値	先引
一	三二〇〇	三三〇〇	三三五〇
…	…	…	…

延
中間値四十圓を唱へらるゝに至た持して居る白米は原料高に伴ひ市一般が氣迷ひと月末關係も定期の高移りに人氣硬化して九月中限三十二圓四十錢と十五丁高に始め仁川期米の三圓丁の移りを見て六十錢と縮りて引歩み九月中限三二四〇、四五、四九、六〇

大豆
正米高と季節關係等にて手持筋は日々賣腰强く買人は内地の注文薄に見送り姿なるも時には必需の急き買もあり今朝は二三十錢高の龍山三等十八圓七八十錢買の八圓五六十錢買と云ふ處である

仁川正米
九キ四等三十二圓五十錢地摺玄米三十二圓穀上物九錢八厘花米種九錢四厘見當なるも當物薄にて取引は閑散である

釜山正米
現物改良都三十四圓五十錢神力三十三圓八十錢八月中限三十三圓五十五錢九月中限三十二圓九十三錢より三圓二十三錢出來高八千石

群山正米
現物改良都三十三圓五十錢神力三十三圓五十錢八月末限三十二圓三十二錢上り八月中限三十二圓十二錢より四十錢出來高二萬二千九百石

大阪正米
一番九月中限三十二圓五十五錢より六十二錢▲二番三十二圓五十七錢より七十七錢▲三番三十二圓六十七錢より七十二錢▲四番九月中限三十二圓六十五錢より九十二錢出來高三萬二千石現物三十二圓八十錢

東京期米
○廿八日前場

限	寄付	廿八日後場
	三七・三〇	三七・七七
一節	四八	八〇
二節	五二	七六
三節	三五	七六
四節	三四	七八
五節	三〇	九〇
六節	四九	〇八

大阪期米
○廿八日前場先限　廿八日後場納會

節	前場	後場
寄	三六・七四	三七・四八
止め	三七・二一	三七・四九
中	三七・一三	
止め	三七・二六	三六・五三
先	三六・一六	
二節	三五	五四
三節	三九	五七
四節	二九	六〇
五節	三〇	七〇
六節	二八	七〇
七節	二八	七一
八節	二九	…
九節	三三	…
十節	五八	…

神戸期米
○廿八日前場　寄付 三五・〇四　止め 三五・六〇
廿八日後場　三五・六〇　三五・五八

下關期米
○廿八日前場　寄付 … 止め …
廿八日後場　寄付 … 止め …

桑名期米
當限 … 中限 … 先限 三四・三四
三三・四〇

大阪三品
○廿八日前場　寄付 三五・六七　止め 三六・一五
廿八日後場　三六・三九　三六・一六

○廿八日前場寄付　納會

限	前場寄付	前場大引
七月限	三八・七〇	三八・〇〇
八月限	三三・〇〇	三三・一〇
九月限	三二・四〇	三二・六〇
十月限	三〇・七〇	三〇・七〇
十一月限	三〇・〇〇	二八・〇〇
十二月限	二九・〇〇	二九・〇〇

○廿八日後場寄付

限	寄付	大引
七月限	三九・〇〇	三九・〇〇
八月限	三三・八〇	三三・九〇
九月限	三二・六〇	三二・六〇
十月限	三〇・八〇	三〇・八〇
十一月限	二八・三〇	二八・二〇
一月限	二四・〇〇	二四・七〇

金太克く賣る
月末にて新甫十日限の生れる關係もあり賣方は兹只伸を支持する位いの程度に止めて中限に廻りて小口賣方が中先の乘行への際に乘じて一仕事をするのではないかとも見られて居る

……氣を根據とせる賣方は主として群山にして同手筋は内地の延米關安の爲め當所を賣つて雑取りを行ひつゝある模樣で今前便の筋勢にも前ん退かず金々物が發し來り其筋は彼我の消耗は早晩本館に復するものありとする丈尚以上の高値がありとする容易に崩れ出かないであらうと云はれて居る

在米更に減少
去二十五日現在の仁川在庫米は合格玄米六千五百十叺糙玄米六千して玄米は前週に比し三千九百二十七石の減少を示し大豆は四斗入三百七十八叺粗七千〇十六俵に一萬二千〇三十三叺五斗入二百〇九叺黎米千五百九十五袋である

强氣の前途觀
農商務省發表の七月一日現在の内地殘存米高は既報の如く外米を加へ二千四百十萬石弱であるが之れを基礎とした强氣今後の需給觀によると去る五月一日より六月末日迄の消費量一千六百三十萬石即ち一ケ月平均五百四十萬石内外となつて居るので今後も其れを消費されるものとせば七月一日より十一月末日迄には二千百餘萬石を要し約六十萬石の不足を告ぐる事になる尤も其の間には早場所の新米が出廻つて來るし外米も續々輸入されて居る模樣なれば全くの給上には不安はないとしても毎年は正米の手當難に陥り易いにも拘はらず今後の正米事情が斯の如き狀態だとすると作柄に眼のつくまでは正調に旗色りは出米ない殊に朝鮮は一般に出過ぎを唱へられ現に仁川の如き昨年は七月から十一月迄で内地へ移出されたものが十三萬石以上に達して居るも今年は多く見て六七萬叺に過ぎないだらうと云はれて居る程である……今後の天候が順調に經過しても或程度までは買方の威力を正……

米界閑餘
過般來の長雨も漸く霽れ模樣となつて日增明けの本日は朝來時々の晴りはあつたが久方振りに赫灼たる强い陽の目が拜まれて日本晴れの心地である▲斯うなれば强弱師の氣分は如何で無い所で相場も一寸下げねばならない所だが時は恰も月末であり又た仕手關係が各賣りの地場賣ひとなつて居る勞かアベコベに三十三圓八十五錢で三十三丁も高値に寄付其の上大阪高と正米高で遂に三圓の關門も抜いてしまつた▲東京の府民に喰はせるお米が足りないので昨今頻りと仁川へ買物を寄して來るらしい其れからあらぬか正米も三十二圓三四十錢など云ふ一月以來の新高へ失破し其れでも產物薄の狀態らしい▲昨日仁川の或米持ちの所へ京城から電話で米を分けて與れめかとの交渉に對し主人公將棋を指し乍ら三十二圓三十錢なら分けてもよい其れも一車位しか出來ないと云ふ調子であつた▲之から先は其土地の正米事情に依つて處相場を演ずる事が多いから産地に對する鞘とか賴とかの理窟一片では行かぬらしい

京城穀物
正米現物
久しき降雨も漸く晴れ杜絶の揚荷とて精米筋は依然原料買付困難模樣となりたるも出廻り少なく且つ向は聊か値が品を呼ぶ風情見へつゝあり昨日は仁川及京釜沿線七八車本日は京釜線より四車許りの鋼著ありたるも元より高値唱へにて買人物にて三十三圓五十錢今拐合格品は踏勝ちの姿ながら丸七品痛みは三十三圓以上を呼び地摺玄米もは又た三十三圓揃みの强硬を……

通俗太閤記
松林伯知講演
加藤由太郎速記
五百三十八回

勝家は是を聞いてカラ〱と笑ひ『汝も可笑や其言分、十二萬石といふ大祿を以て誘はずんば何を以て汝等不相の辭を要て此所に來るべき、然に目が眩れ當地に來り、身の爲めなどゝは片腹いたし汝の欲心一つより悪千萬の最期を遂げたるは、汝も非業の最期を遂げたるは、汝……

そ勝家が乘込んだる大勝、イザ是へ是と勝家自身に正國の手を取つて其儘に押据ゑましたから、佐久間盛政はハツと頭を下げ、時ア流石は勝家の任にある武者だけに鬼瞰、猛烈入つたることもあれども能う物を考へて見きたい、五子を始め一國賓龍の爲めに遙さ幾に掛り、遺憾やる方なく、何卒秀吉に忠義を盡すの念がございませうや、勝けれども失れは不可ぬ、秀吉は智勇兼ざるの大勝より、如何なる者を連れ參つて參に行つたか、警戒の身にならればまた疑ひの餘地は微らでもある、然し最早勝敗相分つた以上は未練を議らず、サ汝等、其方も以來は勝家盛政を二なき味方と心得よ』と佐久間玄蕃も是を聞いて大いに安心いたしました、勝家正國は

……の心の向けやうの聊かりしに據くも不似聊なるは姦子なれど悲しき良人を持ち給ひなり、ア良人は選んで持つべきものかな、閑を切るなら速かに切れ、命惜くば勝手に當地を退散せよ』と言ひ放つた正國は茲に至つては泣くに淚も出ず、叫ぶにも聲さへ出でざる位眼を搔きむしつて暫らくは……

一つの手がかりといふは大岩山の砦にして、賊未だ敵かず、雪を以て是を取ぬくことの出來る位、此砦を守る者は中川瀨兵衛清秀なれど勇猛殊の外强悍なれば、此の大岩山に人數を向け一時にドツと攻め掛くるに於ては味方の大勝利疑なし、この手段は如何でござる』佐久間玄蕃は進んで打登ひ立『是は面白し善れ、間より安閑として居るべき場合にあらず、山路將監の申する通り大岩山の砦を味方のものにして、北國武士の腕前を見せ與れん』と早々に用意を整へ人數を繰めんといたしました。

……行、偖りの有樣に見兼ねたる佐久間玄蕃盛政、アイヤ伯父上、どうもそれは御情けなきこと、山路將監如き腰抜けを斯に先ふといふは聊……勝『イヤ〱捨て置け、明腰をいたすなら其方大將の介錯をして遣はせ』山路將監はハヤ是までなりと膽つたから差添をギラリと引拔いたる所にして、將軍は山路將監が恵老の御前に於て切腹いたして相果てる、御覺悟あれと其儘に對腹脱いで既に七首を腹に突さんとした時に柴田勝家、『待て將監、頃心相分つた、暫らく……』時に將監に及んで猶ても待せあるは、勝家には何か仔細あり、先づ七首を納められよ』と押止めて容易を正し勝家は今更改めて將監の顏をたりし其方、今日まで勝家の恩に離り越すと雖も其の勝の知れざるがために斯く申す心底相分つたる以上は充分なる働きをいたして與れい、將監正國は……

されました、此時に佐久間玄蕃盛政此處の事に入る事を許されまして、佐久間玄蕃その時に斯く相成る上はてン〱と愛に議論いたして居つては何の役にも立たんが、何か良策を以て愛に勝負を決せんと思ふがどうだ』將監に於ては時に迎りを見繼して居りましたが如何にも御迎の如く秀吉は容易に來たる樣子、賤ケ嶽には居らんといふは御存知の通り、秀吉軍には鐵に陣屋を構ひ、斯く秀吉それにしても……

時計御註文は村木時計店へ
電本四七

雪白御化粧品　白粉　衛生堂へ

みやげ物澤山　時季のヒスイ澤山
御用命は　海市商會へ
京城本町四丁目

勝家に是を斬るの案なり、また調子を探らんとするの誤なり、又々佐久間盛政と山路は細部の城には柴田本陣……

物理療法
希望の方は我社代理部へ
施術は毎日五時後

△X線療法……るい れき、腫物、骨折や脱臼や骨膜炎等の疑ひが在つたら先づ最始に利用さるゝ事をお勸めします
▲適應症▲
▲X線寫眞……わきが、横ね、肉腫、關節炎、肋膜炎、腹膜炎脚氣捕、水虫、にきび頑固な皮膚病等
▲『ファデヂチオン』其他の療法……神經痛リウマチス、脚氣、神經衰弱病▲胃腸諸病、喘病、睾丸炎關節炎、膀胱諸病、子宮及附屬器諸病、月經異狀、其他慢性諸病▲冷灼及エッツルビウム療法……いぼ、あざ、ほくろ、そばかす、發吉の毛乾、亂毛の脫毛……

將棋新手合 五
香落（三段）　早川春淡（京都俱樂部）
（七段）　田山林次郎（東京）
○持駒 早川氏 銀

圖は前號指了迄の局面

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香				王				香
	飛			金				
步		步	銀		步	桂		
	步		步	步		步	步	步
		角						
步			步					
	步	步	桂	角	步	步	步	
		金	王	金	銀		飛	
香	桂					銀		香

同 段 歩　田山優勢

△七五角▲五一金（チ）△六四角▲同歩▲五三桂▲同銀△三七步▲四五銀▲八二飛▲四二銀△八一飛ナル▲一五步（リ）△八六步▲一六步△一八步▲五六步（ヌ）△四五飛▲同金（以下次號）

高島木七段講評
△（チ）五一金よりは良き手なり
△（リ）一五步突き大によろし
△（ヌ）五六步打ち手筋なり

運勢
七月二十日（舊曆六月廿九日）
▲八白▲戊戌▲佛滅▲平▲室宿

▼八白▲迂闊に手を出して大損を生じ易い用心肝要乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も躊躇なく解決する日進む程有利南と北が吉
▼一白▲欲には欲を入れ進まない樣と思はぬ損をする巽と南と北が吉
▼二黑▲何事も圓滿にはかどるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▼三碧▲意瑞り高くて是元の戀を感ずるの日なり西と乾と癸が吉
▼四綠▲内輪に於て和進み過ぎては損也散財に注意西と乾と壬が吉
▼五黃▲穩かな日正しいことはどしく行ひ損首尾乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉北巽と壬と癸が吉
▼七赤▲焦慮つては醜を仕損じる事大膽は見合せ東と壬吉と癸

小泥棒
住所不定金貴男（……）

四人共座
府内南大門通り　セブランス病院居住小使李春培（五七）外三名は廿七日午後三時頃……

……以下を召集し單手期に取扱ひ……下に郊外遷足をなし一日を遊び暮らすと希望父兄の參加も歡迎する……

肺病自己診斷

△何人でも肺菌に冒されて居る
△何んな體質の人が肺病に罹る
△一期二期三期の症状

肺病の人達が、肺病だと恐怖がつて居ながら、自分が何時の間にか、病菌に取附かれて居ると聞いては、驚く人もあるであらう、十五歳から三十歳迄のもので結核菌に侵されないものは一人もないことは正確なる事實であつて「結核の試驗を受けない者は、人にして人に非ず」とはベーリング氏が唱へた有名な警語である。

昔は肺病は血統を引く處の遺傳病であるとのみ、信じられて居たが、コッホ博士が、結核菌を發見して以來

結核は傳染

するものであつて從來血統を引いて遺傳すると、信ぜられて居た說は打消されて仕舞つた

つまり結核患者の子孫は、結核に罹り易い體質のものが多いから因縁の如く思はれたのである。

「結核は遺傳せぬが、結核患者の子女は結核に罹り易い體質に出來て居る」とは内外諸大家の悉く一致せる見解である、結核に罹り易い體質とは、どんな體格かといふに、胸の長い人、顏色が蒼白で目蓋の長い人、身長が五尺四寸もあつて、胸圍が二尺四寸内外の男子、同じく四尺八寸位の身長で二尺四寸内外の女子、知覺の極めて鋭敏な人

腺病質等の者

は多く此の病に罹する。

併しながら肺病は、體質の虛弱な者許りが罹るかといふに、決して然うでない、立派な體格を持つて居る人でも、肺病に侵される事は珍らしくない、一般に罹り易い誘因即ち原因の動機は

第一「不攝生」

である、暴飲暴食、房事過度、手淫過多、營養不良、精神的肉體的過勞等は、身體の衰弱を來し、抵抗力が減退して來るから、其處に病菌の繁殖を促し、動機を與へる事になる、身體の强健を圖る爲めの運動も過激に渉る時は身體精力の消耗を來たす

第二『他の病氣』

から體力の衰弱を來たして、病菌に冒されるものであるが、例へば肋膜炎、腸窒扶斯、天然痘、百日咳、梅毒、流行感冒、慢性胃病、産後の出血、食傷出血等は、肺病に罹り易く、これ等の病氣から肺病を併發するといふ事もある。右の内肋膜炎の患者、又は以前に肋膜に罹つた事のあるものは最も危險である。

第三『職業』

に依つて肺病となる原因を作ることがある、坐つて許り居て、新しい空氣も呼吸せず運動も碌にしない様な職業に從事する者、濕度が著しく變化する室内で、仕事をする者、埃の中で仕事をする者等は、自然的に體力を虛弱にし從つて肺病に罹り易い體質に變化するのである。

肺尖加答兒は　肺病の初期

肺病は最初肺臟中一番抵抗力の弱い肺尖（肺の最上部）から起るものである。

その初期には極めて徐々と徴候が現れるものであるから、最初は自分でも氣が付かない者が多い、しかし、そのうちに「身體の具合が變だ」と氣が付いて診斷を求めた時は既に肺尖カタル、即ち肺結核第一期に罹つて居るのが通例である。

肺病は病氣の容態に依りこれを三期に分ける、即ち第一期、第二期、第三期である、それで初期に現れる主なる徴候を擧げて見ると

（一）『咳が出る』

最初咽喉に感ずるのは咳である、咳は殆ど肺病の初めから、大抵少しづつ出るもので、初めの内は、咳が極く短く乾いたやうな咳だが、時を定めず絶えず力の無い調子で出る、それが漸々激しくなつて來ると一定の時刻に烈しく出るやうになつて來る即ち朝床を離れる時や食事の後とか夜床に就くと起き激しき發作を起し一層咳の調子が激しくなつて來ると、終には嘔入りながら嘔吐を催す事もある。

（二）『氣分が勝れない』

何處も惡い所はないが、何となく氣分が勝れない、仕事をする根氣もなく、やつて見ても身體が倦怠てすぐ眠になり又精神が沈鬱して、夜間安眠も出來ない自分では勝手に、神經衰弱だなどゝ云つて左程注意せぬ者があるが、肺病の初期には神經衰弱に罹り易いものである

（三）『胃が惡くなる』

食が進まない、何を食べても甘くない、慢性の胃病らしい杯と言つてゐる者も、油斷はならぬのである。

（四）『身體が弱くなる』

別に過激な仕事もせぬのに、體重が輕くなつて、目の縁や頰の肉が急に落ち、背が高くなり頸の線りは、少し潮紅色を呈して居るが其他は蒼白であるといふ樣な場合

（五）『熱が出る』

最初は微熱を起す、午後、又は日暮時になると毎日の樣に微熱が出て、其れが何日迄も續くやうな場合

（六）『盜汗をかく』

運動をする譯でもなく、又汗をかく時候でもないのに、夜中又は朝眼を覺して見ると全身汗に濡れて居ると云ふやうな場合

（七）『動悸が激しくなる』

一寸仕事をしても胸の動悸が烈しくなり、靜かに横臥して居ても何となく胸が落ちつかない、今迄左程に感じなかつた、坂道などを歩いても、胸を壓迫されるやうに苦しみを覺える

（八）『肩が凝る』

別に手や腕等を使はないのに肩が凝る

（九）『血痰がある』

最初の痰は透明な粘液だが、病氣が次第に進むと膿のやうな塊が漸次多量に雜つて來る、かうなると其内に痰に血液が交つて出る、それは髮の毛のやうな細かい線を引いた血の固まりが痰の中へ雜つて來る、要するに以上列擧した徴候が綜合して現はれるが必ずしも悉く一樣ではないが右の内二三徴候は必ず現はれるのであるから注意する必要がある

一般に肺病は慢性の病氣で、何時何處で、感染したか判らない、尤も風邪を引いた時は普通肺臟に作用され易いが、一般の場合では、結核菌は肺臟に入つてから約一ケ月も經つと、肺の中へ小さな結節が出來る、それから半年か一年も經つと、その結節が崩れて、病菌が肺の他の部分に廣がつて、そこにも新しい病氣の巣が出來る、そして一方には

化膿菌の侵入

の爲めに化膿して、遂に肺の中の小さい血管を腐ひ、それと同時に結核菌から生み出された毒素の爲に中毒するといふ、肺病になるので、緩慢的でないから從つてその徴候も斷定的である、然し身體に變調を來たした事に氣が付いたら兎に角何等かの異狀があるのだから、早速適當の方法を講ぜねばならぬ

肺結核　第二期三期の症狀

肺結核が第一期を通り越して、容態も重くなり、所謂第二期に進んで來ると、これを浸潤期と言つて結核結節の融合したものが增殖して

肺臟は却つて萎縮

して來るが、徐々に肺尖加答兒の區域は擴張し且つ浸潤し身體の衰弱は次第に殖へて來る。

この時期の患者の喀痰を見ると初期の時より益々多くなり、それがどろ〳〵した、非常に濃いものとなり、色も黄色味を帶びて、其中には、肺臟の實質が破壞された纖維物質とか、乾酪の小塊とか、彈力纖維等、種々なものが雜つて居る、既に斯うなると結核菌は、顯微鏡で、あり〳〵と判つて、見落すやうな事は更にない、そして痰の中には、桃色の細い血の塊が雜つて居ることもあるから患者は、この痰を

見た許りでも

恐らく、悲觀するだらう、又周圍の人にとつても、これ程危險な物はない、熱も高まり、惡寒が猛くから、患者の疲勞は、益々加はり、時には咽頭部迄冒され、聲が嗄れて來る、この折の熱の調度は毎日朝から夕方迄三十八度以上に昇り夜は進んで三十九度乃至四十度といふ高熱が出たと思ふと、翌朝は三十八度に下つたりする、この不規則な熱は消耗熱と云つて、結核菌の毒害に依つて起る、身體の中毒現象である、故に、結核が強くなれば、

發熱も強くなる

譯で、結核が治癒して、熱が退く迄は決して低く、長くなれば

となると、最早肺結核末期に進んで之を空洞形成期と云つて、即ち、肺臟の中へ穴が開いて來るのである、病勢が此處迄進行すると、病菌の侵蝕は恐ろしい速度で進み、結核菌に喰ひ込まれた、肺の實質は破壞され、それが、痰と共に雜つて出て來る。

最初は極く小さい部分が化膿して空洞を作るけれども、段々それが擴がつて、終には氣管支が壞れるやうになり、大きな洞穴が肺臟の中へ出來るのである、此折の胸部を叩いて見ると、丁度太鼓を叩くやうに、ポコンポコンといふ音を發する、この洞穴を

肺病性空洞

と稱し、多く肺の上部肺尖の邊りに出來て、少し大きいのになると、外部から見ても、その部分は胸壁が凹んでるので、注意すれば素人にもわかる位である、そして中には、胡桃よりも大きい位のものがある。

この空洞が出來ると、痰にもその徴候が、判然と現れて、肺病の人の痰は水に沈むが、肺病でないと水へ浮く」とよく世間でいふやうになる、これは一理ある言で、肺結核が最早末期の病勢に迫つて肺臟へ穴が出來て來ると、痰は膿状を呈して來るから、水の底へ沈むのである。

肺の實質が破壞される許りでなく、ある場合には、大出血を來して死に瀕する事もあれば

氣管支が閉塞

して死に追る事もある、血を何合も吐いたと、いふ樣な危險な狀態は第三期に至つて、間々あることで、この時期になれば、熱も高く腹膜炎を併發し下痢を起し、腸結核を併發して第三期にも罹る、斯樣な病が併發して第三期に入れば、如何な名醫でも、匙を投げたものであつたが、間々說明した通り、完全な合理的療法を行ひさへすれば、初期患者の如きは殆ど百人が百人全治し、第二期に於ては百人中八十八人の全治者を得、從來絕望とせられた、第三期の人々すら、其七割を瀕死の際から救ひ上げた實績は、現に瑞西のレイザン療養所の成績報告が之を證明して居る。

にせ藥に注意

商會の隆盛を羨み「にせ藥」を販賣する者あり、御買取りの際、藥箱に左圖の如く「登錄商標 有田ドラッグ」と「有田音松」の文字無きものは「にせ藥」なり御注意せられたし。

登錄商標 有田ドラッグ
當任藥劑師 有田音松 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ商會 關西總發賣所 東京市日本橋通四丁目 有田ドラッグ商會 關東總發賣所

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素　一名オーソール　定價四圓

身體の衰弱者、虛弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、肉類、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである、故に衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから此等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである、故に大病院に於ても、入院患者に對して流動の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養療法としては、まだ完全とは言ひ難いので當商會は之を憂へ服めば服むだけ、直に血になる有田血液素を創製したのである。

有田血液素の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て消化し、それが全身の滋養となるので直に血管中に運ばれる。論より證據有田血液素を服めば忽ち左の如き著しき効力を顯すのである。

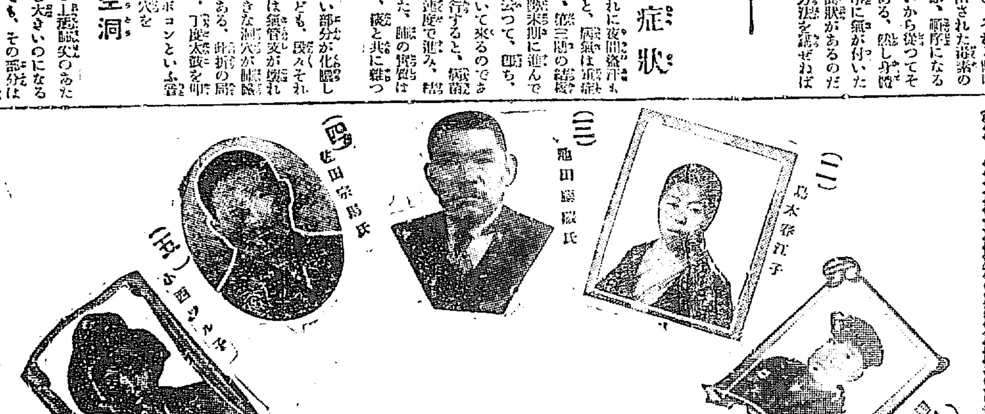
（一）顏色に血色を增す事
（二）赤血球を增加する事
（三）血液增加するを以て精力を增す事
（四）冷性の人は身體に溫味を增す事

其の他病後産後の一般衰弱者、貧血、神經衰弱、胃腸病、肋膜、心臟病等の貧血者には缺くべからざる補血滋養の血液素である。

尚ほ本品有田血液素に補血劑として有効なる主成分ヘモグロビンが如何に多量に含まれてゐるかに就いては内務省衛生試驗所の分析表に依りて知らるべし。

商業博覽會に出品せる滋養品は澤山にあるが有田血液素の如く百匁中八十五匁強の血液素を含有せる優良品は他に比類なかるべく、これ商會の誇りとする所である。

報告
大阪市南區三休橋北詰
依頼者　有田音松
一、オーソール　壹罐
大正二年四月二十九日
内務省大阪衛生試驗所　平山松治



肺病全快の悦

全快者よりの通信

（一）私は一昨年四月感冒に罹り村の堀内醫師の診斷を受けました處肋膜炎と診斷されました。親族の者の勸めに依り三津ケ濱柳町有田專賣所に行き有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を求め養生法を守りつゝ服用しました處引續き十週間分で全快し同年十二月松山市森田醫師よりも全快と申されました其後は風一ツ引かず今日迄益々健康に暮して居ります。

愛媛縣温泉郡小野村大字平井　全快者　豐田丑之助

（二）私の娘春枝は今年十三歳ですが昨年四月末頃風邪に罹つてより次第に樣子が惡くなり長與村村島醫師より肋膜炎と診斷されました、色々の養生も思はしくなく心配して居りました處偶々有田藥の有効なる事を知り、十二月長崎市西濱町三井銀行前有田專賣所より有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め服用させました處、次第に藥効が顯はれ十二週間分の連服で全快し今日では元氣な體で家業を致して居ります。

長崎縣西彼杵郡時津村濱田郷四三一　全快者　島本春江　保護者　島本淸衛門

（三）私は昨年七月風邪に罹り舞鶴の佐谷醫師より肋膜炎と診斷されました、八月末頃を舞鶴町有田專賣所にやり有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め服用しました處三日目位より熱は下り引續き七週間の連服で全快致しました其後今日迄業務に勵めて居りますが何等の異狀もありません

京都府加佐郡舞鶴町字新　全快者　池田藤藏

（四）私は本年卅八歳になります昨年の十一月大分縣立病院加護博士より肺尖カタルと診斷されましたが、有田藥の良く効くといふ事を聞いて居りましたから、早速大阪南區三休橋有田專賣所に注文して有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め服用しました處經過が良いので、次からは大分市京町有田專賣所に注文し引續き服用しました處五週間の連服で全快致しました尚縣立病院でも全快と申され今益々健康に過して居ります。

大分縣直入郡宮城村大字山原　全快者　佐田宗馬

（五）妻は昨年七月金澤山田病院で肺尖カタルと診斷され心配して居りました處糸田村の姉から是非有田藥を服用してみよと勸められ本年一月金澤香林坊有田專賣所に參り有田音松氏鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素を買求め致へられた養生法を守りつゝ服用しました處九週間の連服で全快致しました。

石川縣石川郡押川村字押合谷　全快者　小西ツル　保護者　小西久三郎

有田音松鑑製

請合　肺病　ろくまく　肺尖加答兒藥

定價　貳週間分　拾九圓、拾五圓、九圓五拾錢
壹週間分　拾圓、八圓、五圓

◎肺病でお困りの方は、藥は御買取なくとも宜しいから商會の專賣所にお越しになり、病理や衛生法を、遠慮なく御研究ありたし。

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番　二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局一〇七七番　三三八四番

京城黃金町　有田ドラッグ專賣所

◎朝鮮　京城 黃金町・鐘路十字街・龍山練兵町　仁川宮町二　大田春日町一　群山東榮町　全州高砂町　木浦本町　光州　麗水　大邱　甘浦　釜山　馬山　平壤　鎭南浦　新義州　元山　咸興　羅南

◎滿州　安東縣四番通　大連磐城町・若狹町　旅順市敦賀町　沙河口京町　撫順　本溪湖　鞍山　奉天春日町　鐵嶺　開原新市街　長春東一條通　哈爾賓傳家甸　營口永世街

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

◎大阪　◎近畿　◎山陽　◎山陰　◎四國　◎九州　◎中京　◎北陸　◎支那　◎米國　◎信越　◎東海　◎東京　◎關東　◎奧羽　◎北海道　◎樺太　◎朝鮮　◎滿州　◎沖繩　◎臺灣

商會の肺病相談所

有田ドラッグ　會主　有田音松

肺病が醫藥のみで癒るものでなく必ず一致の合理療法に依られねばならないことは、予が卒先して之を高唱したのであるが、此主義に基いて、商會の各專賣所に其病理、衛生法等を研究せしめ、治病本位に基く理想的療法を宣傳普及せしめて居るから、肺病又は肋膜と診斷せられた方は勿論のこと、少しでも其徴候のある方々は、藥を買ふ買はぬは別として、兎に角一度、專賣所の相談所を御利用されたい。

尚我商會に於いては、内務省衛生局が結核豫防宣傳のため募集の「國民と結核」を、内務省衛生局より仲介宣傳せんがため、全國の商會專賣所に配本備へあり、一讀して「國藥にのみ頼る勿れ」の所以を知り完全なる治療法をとられたし。

にせ藥に注意　有田專賣所にて有田音松鑑製を御買取あれ

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙定價　一ヶ月金一圓二十錢　三ヶ月金三圓五十錢　六ヶ月金六圓八十錢　一ヶ年金十三圓　前金　郵税共

廣告料　五號活字一行金一圓二十錢

發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　電話（長）三番　振替京城三〇〇番

北樺太の油田契約

……あつたが離合に依り二十九日正午に決定……利權契約を締結する運びにあると共に……今のところでは露國は契約に應ずる……

八月十一日より仁川と木浦で

……で行はれ仁川は二月及び八月に又木浦は五月及び十一月に二回宛執行……に於ける受驗希望者は約三十名に達し目下受驗準備の爲め講習會を……

證券取扱種類改正

大正十二年朝鮮總督府告示第二百九十……を含む）各種內國債證券（國債中の……勸業債券（大正十年法律第八十號に依る勸業債券と看做された）……る預金通帳を含まず）

京城に産業を興せ（一）

生産なき都市は亡ぶ

法學士　工藤重雄

京城は從來の無産業狀態を脱して生産的都市とならなければ京城の生命は無いものと思はなければならぬ、不生産的生活より生産的生活へ、無職より有職へ、これが吾人京城市民の標語とならなければならぬ

領國時代には都城は單に都城たる事實が一の都會を支持する原因となり得た、即ち政治的勢力は經濟的勢力を創造することが出來た今日と雖も此事實があるけれども世界の大勢は最早單純なる政治的都市、消費的都市の存在を許さぬ而して京城はこの世界の大勢に逆然として昔ながらの消費的都市として甘んじて居る

朝鮮は數百年來鎖國主義を採り東洋のハーミットとして深き眠りを續つて來た、京城は其王都として特權階級の居住地として五百年を夢と過ぎ生産的事業など殆ど見るべきものなく商權は一に六矣廛の手に握られて來た、開國後蒸汽船が漢江を遡航して麻浦に碇を下ろす樣になつても京城の市民は政治的に多少の刺戟を受けたといへ經濟的には何等覺醒する所が無かつた、日淸日露の大戰が孰も朝鮮を中心としたる葛藤であつたけれども經濟の生産的變化を來さなかつた

日韓併合後は朝鮮の社會組織は一大變化を來した、總督府所在地として京城が政治の中心たるは今日の如しと雖も文武兩班は其特權を失つて最初座食することを許されぬ、何等か收入の道を計らなければならぬ、これから所謂産業革命が時々漸々に猛進展するのは避け難く、又早く産業革命が完成しなければならぬ、産業興らずんば京城は亡びる、産業へ産業へこれは京城市民の自己經濟の根本義である

內地舊藩時代の士族階級は朝鮮の兩班階級と同じく無職不生産階級であつたに相違ない然しながら德川氏時代の實情は必ずしも士族の無生産的生活を許さなかつた、藩主の文化的趣味は士族に種々の技術を獎勵せしめた、士族經濟の意味を以てせる內職的副業は地方に種々の特産物を發達せしめた、明治維新に近づくに從ひ士族階級は儼然たる職人階級であつたことは史を讀む者の注意すべき點である、開國後日本の貿易品となつたもの或は國內需要の主要品となつたものは概ね士族階級の手に成つたことを思はねばならぬ

蠶業改善の方途

農商務次官　三土忠造

蠶絲業が我國に取つて最も重要なる産業の一つであり且生糸及絹織物が我貿易の大宗であることは云ふまでもない、隨つて之が生産貿易の發展に就ては根本的國策を樹立するの必要あることは政府に於ても夙に認めて居る處である而して之が具體的方策としては種々あるであらうが其内には蠶糸行政の統一と云ふことも考へられるのである、無論現在に於ても統一はされて居るのであるが一課に於て之等總ての事務を取扱つて居るのである、尤も今日迄の狀況によると一課で之れを取扱つて更に支障なかつたのであるが、人造絹糸の問題も起るし生糸其他織物の販路も段々擴張されて來るので之を如何にするかと云ふことに就ては目下考慮中である、又前内閣の終りに於て農務省の獨立と云ふことが立案され現内閣は之が引繼ぎを受けて居るのであるが、其案の中には蠶業に關することと製糸に關すると別にし蠶業に關するものは農務省に之を屬せしめ製糸に關するものは商工省に屬せしめると云ふやうな案になつて居る、之等に就て聊か云ふならば製絲業は加工工業であるから工務局に屬せしむるのも一理あるのであるが蠶絲業を一體不可分として云ふと云ふ關係から云ふならば此際は必ずしも時宜に適したと云ふを得ないので相當研究考慮を重ねたる上何れかに決定することゝなるであらう、又生糸の價格を安定せしむると云ふことも蠶絲業を發展せしむる上に於て必要なことである糸價の不安定なるが爲に生糸の貿易の上に於て或は又蠶絲業生糸業にどれ丈け不利益を蒙つて居るか計り知るべからざるものがある即ち價格の激變は生糸程甚だしいものはないのであつて米國の機業家の如きは日本生糸が價格安定せざる爲に非常に危險を感じて居るのである、故に米國に於ては日本の生糸を原料として織物製造をなす位危險な事業は世界にあるまいとされて居る、隨つて米國機業家は當業者並に政府に對して價格の安定を屢々要求して居るのである、斯くの如くであるから吾々の糸價の安定を切望するのみならず之が達成は我國蠶絲業界に取つて誠に興亡に拘る重大な問題であると考へて居るのである、從つて之には餘程の力を用ゐねばならぬのであるが之が達成を圖るには要する處販賣方法の改善を爲すより他に途はないと信じ、之に就て吾人は力を盡し根本政策を立てる考へである、更に蠶絲製絲に對して金融を圓滑にすると云ふことも我蠶絲界に取つては頗る重要な問題なのである、之れは現在の組織に於ても金融機關の組織に缺くる譯ではないが、前述の如く金融の對象となるべき生糸が價格不安定であり從つて之に對する金融に不安を感ずると云ふ關係を招くのである、故に糸價の安定を期し得るならば金融問題は自ら解決するであらうと信ずる近時人絹の産額が非常に增加し品質の向上と價格の低落を伴つて居ると云ふことは洵に我生糸に取つて重大なる脅威である、之に對しては餘程徹底的な研究を爲し對策を講ずるの必要があると思ふ

新しい出版物

▲次の世界大戰（宮崎一雨氏著）著者は曩に『日米未來戰』を著し少年諸君に多大の注目を喚起せしめたが今回本書を公刊し現下世界の狀態は平和の間あるも此の際他日に備ふの必要より特に少年諸君に士氣を鼓舞し忠君愛國の精神を涵養せしむべく記述され全篇腕鳴り肉躍るの快著である（一圓二十錢東京本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會）

▲小說の技巧＝起原及び近代小說の發展（尾崎忠男氏譯）本書はチャールス・ホーン氏が米國紐育市大學で講義した小說の一方面を譯したもので文學の最も通俗の形である小說の底に横はる原則を明かにせんとしたものであるから初めに歷史的に例證を擧げ小說作法の技巧の發展を明かにし作品に對する法則を蒐集め一般の使用に適するやう組織的に陳述されたものであるから初心者の爲めには實驗の案內となり專門家の爲めには批評を起す企となる他に類のない著述である（三圓五十錢東京神田區表神保町九內外書房）

▲日本映畫と栗島すみ子（田中純一郎氏著）日本の映畫界の巨星栗島すみ子が虞美人草出演から今日に至るまで日本映畫界の發展を說くと共に澄子に就いて詳細な記述をする、松竹蒲田乃至は栗島黨の人々の一讀を要するもの（定價一圓九十錢東京府下世田ケ谷町雲鳳館發行）

種の話

◇巴里で流行の婦人用杖　何も流行の世の中だと見えて、パリーのシャンチリで近頃發賣された新案は、この夏から秋へかけての婦人界の流行を先驅れしたものだと見られてゐる、其れらの品物の中で最も目先きの變はつた珍しいものは婦人用の著色マラッカ杖で、薄青、白、綠、赤いろいろのものがあるが、瀬戸物や、象牙、硬玉、其他の高價なもので握り手の端が裝飾され、その端に取付られた轉環に、白粉刷毛や、財布、鏡などを保たせるやうにしたもので、杖の色合は着てゐる着物との配合が考慮されるのは勿論である

科學に－目醒めた社會（下）

理學博士　武田友吉

『酸素』『水素』二の割合で化合させれば何故に水が出來るかといふ問題に對しては水は右の二元素がその割合で出來てゐるものゆゑであると答ふるの外はないそれ以上の根本的疑問に對して答へる義務はないから科學が宇宙間に起る凡百の現象を一通りも二通りも說明したとしても最後の根本的の問題はどうしても殘ることになる、何故に水素とか酸素とかいふ元素が存在するかと問はれても科學はそれに答へる必要はない。

◇

して見れば科學は根本の問題を解決することは出來ないことになるのみならず、感情その他形而上の問題は除外するのであるからその解決を科學に待つことは無論出來ない科學は科學の範圍內でこそ萬能であり强大であるが一歩範圍外に出れば、力なきものである、これを知つて初めて科學を活用することが出來るのである、それから科學の力によつて吾人は大自然を征服し得るかといふ問題を決定しなければならない例へば飛行機によつて空中を征服し潜航艇によつて海洋を征服するが如く他の諸般の事物をも漸々征服し得るかどうか古往今來科學によつて何物かを征服したといふ事は科學の原理に從つてそれを適當に應用しそれに成功したことのいひである水電事業は最初に水の落下する性質を應用したものでその性質を闡明するのが科學であるこの原理に基き考案して成功したのでそれを逆に行つては成功しない、即ち應用は原理に從つたもので原理とは水の自然の性質を科學的に闡明したものに外ならないさうすれば、落水を征服して電氣を起したといふことは、實のところ落水の自然法則に從つて其性質を利用をしたに外ならぬ。

◇

『飛行機』をはじめ、その他の科學的『征服』を仔細に穿鑿して見れば實際は『科學的服從』に外ならずそして最大の成功は最も眞實に自然の大法に服從して初めて得られるものであることが諒解出來よう。それを征服と呼ぶのはたゞ外觀の壯大をよろこぶ誇大妄想狂の言で、科學の眞髓にふれ大自然の偉大を知るものの眼より見れば一の兒戯に類するものとしか思へない、科學思想の勃興につれて往々斯くの如き似て非科學的言辭を弄して世人をまどはさんと試みる徒の輩出する傾向が見えるそして世人はそれによつて科學の眞髓を認めるの明を失ふ、科學の精神を知りその眞價を尊ぶものは斯かる誇張の言にまはされることなく、眞面目に大自然の研究に從事し、その偉大な力を人生に應用しなければならない、そしてその唯一の道は、大自然に服從順應することである、かくして文化は進み、人類は萬物の靈長たるに恥ないことになるのである。（完）

哲學士稱號認許　切手四錢封入せよ　規則進呈　東京市牛込區市谷谷町　大學林本部

特許　實用新案意匠商標代理　岡市東區本町　電三九八　辨理士工學士　關嘉八郎

東洋大學教授　加藤咄堂先生新著
精神講話　時代に觸れて
精神作興風教刷新に關する詔書の文『詔書衍義』を卷頭に置きこれを案じ科を分ち義を講解したる著者獨特の通俗に而も無味乾燥ならしめず文化、社會、人生、修養の諸問題に對する著者造詣の高遠な理を談をして興趣あらしむ以て教化の資修養の料となすべし
▲四六判箱入　▲一圓五十錢　▲送料金八錢

東洋幼稚園長　岸邊福雄先生評編
童話の實際と其の批評
▲四六判箱入　▲二圓五十錢　▲送料十二錢
岸邊先生は童話界の元老として世の崇敬を一身に集めて居るのであるがその妙技今日あるは實に先生の努力と研究とを以て鍛錬せられた結果である而して此書は先生の六十餘年の經驗の時に際し先生が多年秘藏せられたる珍本を開放して一般に貸與せらるゝことゝなつたものである
▲如何に童話を作るべきか　▲如何に童話を選ぶべきか　▲如何に童話を語るべきか　▲如何に童話を家庭に適用すべきか　▲如何に童話を寺院に活用すべきか　▲如何に童話を教室に應用すべきか　▲父母のために　▲僧侶のために　▲教師のために

加藤咄堂先生著　通俗講話の理論及方法　好評第五版　菊判箱入　定價金二圓　送料十二錢
新井石禪老師著　修道禪話　好評第五版　四六判箱入　一圓五十錢　送料金十錢
高島米峰先生著　一休和尚傳　好評十二版　菊判箱入　一圓五十錢　送料十二錢

東京小石川區原町六六　振替東京一六八六　丙午出版社

最新刊　東京 大阪屋號書店　振替京城二五七二　電話本局二〇八六

著譯者	書名	定價・送料
池田桃川著	那革命	二、六二
宇野圓人著	學史	六、〇九
荒江幻啓著	の國	上、一二六
小宮豐隆譯	女の	一、八三
梅田寬譯	尉の	二、六二
[illegible]	[illegible]	[illegible]

公債 株式 賣買と年鑑
▲公社債　▲內地株　▲鮮滿株
▲東京大阪共に密接取引を有し如何なる社公債株式にても御引合致ます
▲一流株は勿論ドンナ雜株でも御問合せ下さい
―親切―熱心―確實―
常ニ氣聲ヲ洗錬シ精確ナル市價ヲ以テ誠意御用相務メ皆樣ノ御希望ニ背カザラン事ハ弊店ノ特長使命ト誇リテアリマス
是店
大田證券商店
有價證券現物賣買
不拘多少御用仰付御利用の程御願申ます
電話本局二、三八一番　京城黃金町二丁目一九九番
鮮滿株式年鑑
京城日報社ガ多大ノ苦心ト勞力ヲ拂ッテ完成シタル投資者各位ノ座右ノ銘鮮滿株式年鑑ヲ將來御引立ニ酬ユル爲メ進呈致シマス
壹千部　定價五圓　無代送呈
部數ハ上記通リ限リガアリマスカラ「ハガキ」ニテ小店宛至急御申込下サイ超過ノ節ハ年遺憾御斷リ申マス

◇不良株は未練なく賣れ
◇優良株は躊躇なく買へ
賣株買の絕好機
日本郵船新株　大阪商船新株　川崎造船新株　日本石油新株　東洋拓殖新株　星製藥株
賣買案內書進呈
大阪東區北濱二ノ五　株式會社　物問屋　堀傳商店　電話本局　振替大阪

電話開通　本局三〇六二番　京城永樂町二丁目六三　朝鮮小學新聞社　八島柳堂

哈爾賓　北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候
ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候

第六回貸借對照表（自大正十二年十月一日至大正十三年三月三十一日）

貸方		借方	
資本金	五〇〇、〇〇〇.〇〇	拂込未濟資本金	二七五、〇〇〇.〇〇
支拂手形	二〇〇、〇〇〇.〇〇	地所	三九、七四九.七四
當座借越	一〇、三三七.三六	建物	六二、八四一.九八
契約保證金	一、〇〇〇.〇〇	物品及電話	[illegible]
假受金	五、〇二五.四八	中央館	[illegible]
未拂金	三、二四七.八〇	創立費	[illegible]
當期純益	一、七七〇.二九	起業費	[illegible]
合計	[illegible]	前拂金	[illegible]
		假拂金	[illegible]
		未收入金	[illegible]
		前期損失金	[illegible]
		合計	[illegible]

朝鮮活動寫眞株式會社

第壹回貸借對照表（大正十三年六月末日現在）

負債之部		資産之部	
資本金	[illegible]	未拂込資本金	[illegible]
未拂金	[illegible]	有價證券	[illegible]
支拂利子	[illegible]	貸付金	[illegible]
假受金	[illegible]	豫約手附金代用證券	[illegible]
別途借入金	[illegible]	什器	[illegible]
豫約買手附金	[illegible]	銀行當座	[illegible]
當期利益金	[illegible]	現金	[illegible]
合計	[illegible]	合計	[illegible]

右之通ニ候也　大正拾參年七月　日　株式會社證券金融社

星製藥株式會社
第二回償還基金附社債額面償還公告

一　星製藥株式會社第二回償還基金附社債の償還殘額金百五拾萬圓也を左の方法に依り償還いたします。
1　償還總額　額面金百五十万圓也（第二回社債の償還殘額）
2　償還期日　本年八月一日
3　償還價額　額面

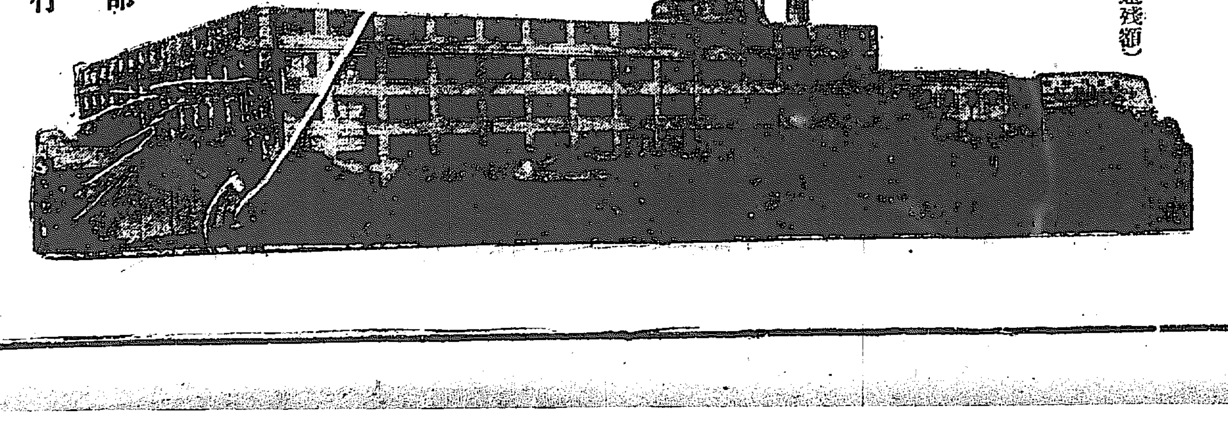
二　償還御取扱ひは左記の場所に於て八月一日から社債券引換に御支拂申上ます。

三　御都合にて郵送御希望の向は社債券を「配達證明郵便」にて
東京府大崎町五反田　星製藥株式會社親切部
宛に御送り置き下さいますれば。期日に至り償還金を御送り申上ます。

四　ホシの府縣元賣捌所、市區郡元賣捌所及特約店は御申込を受けて支拂御取次を致し御便宜を計りますから御遠慮なく御利用を願上ます。

大正十三年七月二十一日
資本金五千萬圓
星製藥株式會社

償還御取扱所
東京府大崎町　星製藥株式會社親切部
大阪市北區五丁目　株式會社藤本ビルブローカー銀行
東京市麴町區永樂町　同　東京支店
名古屋市西區玉屋町一丁目　同　名古屋支店
其他各地支店出張所及代理店
星製藥株式會社各地元賣捌所及特約店



改訂を要する諸條約
及び新に締結すべき條約に就て 幣原外相の方針

【東京電報】我國と諸外國との通商條約締結若くは期限滿了に依る條約の改訂等の諸問題は從來殆ど手を附けられず放任の姿であつたので今更手の附け様無き狀態に陷らせる幣原外相は就任と共に之を一掃する方針にて目下諸外國に夫々條約締結若くは改訂の交渉中なるも目下條約改訂交渉中のもの既に交渉終了のもの新に締結すべきもの等次ぎの如くである

改訂交渉中のもの

明治四十四年八月十九日締結の佛國との通商航海條約
明治四十四年四月三日英國との通商航海條約
明治四十四年九月二十二日希臘國との間に締結されし修交通商航海條約
大正元年十一月二十五日伊國との通商航海條約
明治四十一年暹西羅との通商修交條約
明治三十三年三月二十八日締結西班牙との特別通商條約
明治四十四年五月十五日締結の條交通商條約
明治四十四年七月八日締結白耳義との通商に關する暫定取り極めも新條約締結方に就き交渉中である

交渉終了せるもの

既に交渉終了し條約に調印し批准をまつものは
暹羅との通商航海條約
セルビア、クロアート、スローベンヌとの通商條約
波蘭との通商航海條約
土耳古との通商條約
芬蘭との通商航海條約等である

新に條約の交渉中

新條約締結の交渉中に在るものは ニカラグア國、ガアテマラ國、羅馬尼國、芬國、ペリーユー國、チエツクスロバキア、埃及、ヴエネズエラ國の諸國である

新に交渉するもの

無條約關係に在り今後條約締結交渉を爲さんとするものは アビシニア、アフガニスタン、アルバニア、ブータン、コスタリカ、玖馬、ダンチヒ、エストニア、ハイチ、ホンジユラス、ラムビア、リスニア、モナコ巴奈馬外四國等にして右の諸國に對しては目下外務省にて幣原外相初め松平次官以下商務當局者にて條約締結上の調査及之に要する諸般の準備を鋭意急ぎつゝありて成案を得次第直に交渉に入り與國一掃に努むる方針であると

閣議繰延

【東京電報】三十日の閣議定例日は明治天皇祭に當り休日なるを以て三十一日に繰下げて開會する事となつた

が同氏は多分承諾するであらうとの事である

市制施行申請

【東京電報】福岡縣戸畑町と山形縣鶴岡町は十月一日から何れも市制施行を内務省に申請して來たが近く何れも認可されるであらう

埴原大使 八月三日着

【横濱電報】埴原駐米大使便乘の東洋汽船コレア丸は八月三日夜横濱着

樺太利權交渉に對し カラハン氏全權を委任さる

【莫斯科二十五日發電】露國外務省は樺太問題に關するカラハン氏に委任した事項に就て左の如く發表した樺太利權問題の解決に關しカラハン氏は絶對に全權を委任されてゐるから彼は此の問題の交渉に於てモスコーに訓令を仰ぎ回答を遲延せしむる様な事はない露國は此點に於て交渉が行詰るとは考へぬ云々

上海に學藝大學計畫 補助二十五萬圓を申込む

【東京電報】在上海と日本留學生出身者が首腦となり上海に國際大學を設立せんと企て北京政府百萬圓のうち二十五萬圓は日本から援助して貰ひ度いと申込んで來たので日華實業協會では全國商業會議所とも聯絡をとり之が資金募集の勸誘に着手することを申し合せた

支那日本に正式抗議か 勞働者入國取締に對し

【北京二十六日發電】駐横濱支那總領事孫士傑氏は横濱總領事の命を含んで北京に來り外交部に對し目下日本在留支那人間に起りつゝある勞働者入國取締規則問題の實情を報告し意見を具申しつゝあり反面外交部は此報告に依り日本に正式抗議を提出するであらうと

露孫密約說

【東京電報】共同通信に依れば七月二十五日以來香港新聞は孫文とモスコー政府代表者間に密約が締結せられた由を傳へ更にモスコー政府は廣東政府を獨立國代表機關として承認したと報じてゐる

行政財政整理
意見は遂に一致した 政府委員三派委員會見結果

【東京電報】現下の重要問題たる行政財政整理には與黨三派は夫々研究の上具體案の作成中なるが政府も此際三派と隔意なき意見の交換を爲す必要を認め二十八日三派整理委員町田忠治小川平吉山本悌次郎古島一雄秋田清の諸氏を午前九時より藏相官邸に招き濱口藏相江木翰長塚本法制局長官と會見し三派側より

行政財政の根本整理は經費節約制度改善組織改革を以てしたく此の點に就き政府の方針を承り度く且つ三派の大綱方針は政府も十分考慮を與へられたし

と希望し政府側は

同問題は政府の意嚮と全然一致にて今後は諸問題に就き後援と指示をまつて政府の綱綸を實行したし

と述べ時局問題に就き懇談し十一時四十分會見を終つた

外務省の整理

【東京電報】外務省の行政整理委員會は目下局課廢合人件費の節約に付き具體案を樹て研究中であるが電信料の三割削減局課の廢合に依り經常費を一割削減し新規事業に於ても在外公館の已むを得ざる經緯の外領事館及び商務官の創設等は總て中止する計畫である

調査會の整理

【東京電報】文部省は今回の行政整理に當り先づ現在有する十七を以て數へらるゝ各種の調査會を縮小整理すべく學術研究會議の如きは廢止し併合すべきものは總て併合を斷行しなるべく數種の調査會を殘して文政に關する調査をなすと

研究會は反對
公正會からの提議に 協定は到底望まれさうもない

【東京電報】公正會の貴族院制度改正協議に關する提議に對し研究會は各派同一歩調を採ることを容易に承諾しないであらうとは一般の觀る處であつたが果せるかな研究會先づ不承諾の色を見せてゐる即ち藤村、黒田、矢吹、前田の四男は二十七日研究會の池田長康男と協議に就き會談したが池田男は幹部に非らずとて話題の中心に觸れるを避けた要するに研究會が興論的態度に出づるに據らざるものあり且自派に於て調査研究中の際なれば暫らく公正會の態度を監視して態度しようと云ふにある

名古屋市長に 松井茂氏就任か

【東京電報】名古屋市長候補者の銓衡は川崎警保局長と岩國内相に一任せられたので川崎局長は元愛知縣知事であつた現警察講習所長松井茂氏に對し目下交渉中である

新領土に臨むには
太ッ腹であらねばならぬ 樺山資英氏の時局談

【東京支局特電】樺山資英氏を訪ひ時事問題について意見を聽けば左の如く語る

「自分は避暑避寒そんなことには特別に趣味を持たない、寧ろ夏の方が健康に適してるやうだ、只今は百姓をやつて居る暇には讀書もやる浪人となつて勉強が出來る譯だ

下岡氏の總監 け適任だネ元より朝鮮總督とも談際の上だから仕事の上に支障のあらう筈はないぢやないか總督府官制改正問題も將來はその儘通に致るやも知れないが只今の處ではその必要はあるまい、元より朝鮮の事情は他の新領土と同一に律する譯にはゆかないからネ、朝鮮や滿洲等の事務は太ツ腹の人でないと思ひ切つた仕事は出來ないヨ、近頃は餘り「ケチ／＼」するからいけない、貴族院の改革問題にしても現行の規則や條文がどうだこうだと騷いでゐるやうではつまらぬ、こんなことよりもつと現實の社會問題とか外交問題とかについて政治家も國民も共に協力一致して眞面目に當りたいものだ國家の經務は何と謂いても生活の安定策が根本である思想の安定もこの衣食住問題から解決せねば駄目だ目下叫ばれて居る

農村振興問題 にしても徒らに農務省の獨立位で解決さるべきものでない農村が各自に協力一致の團結心を以て政黨政治に超越した眞に自治的に目醒めて農村の經濟的組合をなすとか色々の施設をなし共同一致して農村振興に取かゝらねば實行を期するとは至難だ、外交問題にしても對露對支對米の重大問題を解決せねばならないではないか然るに我國では徒らに內爭問題のみにとられてゐるやうだ今少し態度を大にして事に當りたいものだネ」

の豫定である

日銀帳尻（二十六日）

發行高	一、二九七、三四九	增	一二、〇九八
準備高	一、〇五八、六三〇	減	六〇
限外	一八、七一八	增	一二、二一八
貸出	三一九、三三六	增	一〇、〇三八

東京コール（廿八日）

翌日物 一錢七厘より一錢九厘（二厘乃至一三厘五毛高）
無條件 一錢八厘より二錢（二厘乃至四厘高）
普通 一錢九厘より二錢一厘（一厘乃至二厘高）
同 越二錢より二錢一厘（二厘高）

一銀定時總會

第一銀行第五十六回定時株主總會は二十六日午後二時より東京銀行集會所に於て開會原案異議なく午一時三分取締役石井西園寺兩氏の改選は留任と決定した

東拓社債 應募好成績

【東京電報】第三十六回東拓社債千五百萬圓は廿八日を以て申込みを締め切つたが初め乘り替へ及び現金應募で五千萬圓には達するものと想像されたが更に豫想以上の成績であつた先を見込んで一口千五百萬圓の申込みもあるが之は適當に分ける旨を回答した

手形交換激減

七月二十一日より二十六日に至る週間手形交換高は一萬八千六百一枚六百七十七萬九千三百三十九圓十二錢であつて前週中に比較して四圓八十四錢の激減を示してゐるが下半期初以降の交換高は八萬五千三百五十枚、二千九百六十三萬八千五百四十圓五十七錢に達してゐる
▲小切手二、八四五枚三、八四二、五九圓 ▲送金爲替四五五枚三九八、〇九五圓 ▲約束手形一、五四〇枚、六八二、六七四、三六 ▲政府拂金一、〇〇一枚六三〇、七一九圓 ▲郵便爲替三三九〇枚六七六、一〇一圓 ▲公債々券一一枚六三三圓 ▲雜證券三九枚五〇一、五七三圓 ▲合計一八、六〇一枚六、七七九、三三九圓

京城水道條令 メートル制に改正
準備の出來た分から實施 料金收入は從來より減少す

京城水道は從來一部分の計量を除く外放任給水であつた爲め自然濫用になり易く且盜水があつたので昨年度期になると水量不足を來し斷水や給水制限を行はねばならぬ羽目を見るばかりでなく一面漏水の給水料金は主として家屋の建坪を標準としてゐたから其の料金の公平を缺く嫌もあるので京城府では之をメートル制度に改むべく大正十二年度に於て全部に計量器の据付を終り今年度から愈々實施の議案に府協議會の諮問を得て其筋へ許可申請中であつた京城水道條例の改正では二十六日許可の指令に接したので府廳では二十八日右條例の公布をしたが實施は來る八月一日からで改正の要點は次の通りである

▲八月一日以降の給水料は給水用具（給水栓のこと）所有者から料金を支拂ひ特別の事情あると認めた時は給水使用者が支拂ふ

▲八月一日現に給水を開始し又は其後新に給水を開始した際に專用給水第一種並に公設共用給水は一月分專用給水第二種及私設共用給水は二月分相當概算給水料を前納し（此概算前納金は給水を廢止した時は精算返却する）其後は量水表を毎月點檢し專用給水第一種並に公設共用給水は一月分專用給水第二種及私設共用給水は二月分宛を實際使用した水量に依りて次の割合で徴收する

イ、現在計量の方法に依る專用給水は從來の通
ロ、從來計量に依らない專用給水は一戸一月十立方米を最低量として一圓卅五錢之を超ゆる時は一立方米增す毎に十一錢を加ふ
ハ、二戸專用給水は專用給水と同樣
ニ、私設共用給水料は給水用具所有者即ち家主から徴收するが其料金は
1、普通家專用は一戸一月七立方米を最低量とし八十錢之を超ゆる時は一立方米を增す毎に十一錢を加ふ
2、營業用は一戸一月十立方米を最低量として一圓卅錢之を超ゆる時は一立方米を增す毎に十一錢を加ふ
ホ、公設共用給水は之を組合給水と販賣用給水との二に分つが前者は一栓共用者全部で協議して一管理者を設定して料金の負擔方法は其組合の自治に任せ後者は右の自治的の組合の出來ない場合に於て一栓に付一人府尹の許可を得た者をして販賣人とする
1、組合料金は普通家專用一戸一月三立方米を最低量とし卅錢之を超ゆる時は一立方米を增す毎に十錢を加ふ
2、營業用は一戸一月四立方米を最低量として四十五錢之を超ゆる時は一立方米を增す毎に十錢を加ふ
3、販賣用水は府廳より販賣人に一立方米を九錢宛で賣却し販賣人は各個人には一擔（二斗）を五厘に販賣する

尚公設共用給水丈けは準備の都合もあり八月一日から一齊に實施出來ない事情がある爲準備の出來たものから實施し又九月頃迄には全部の實施を終る豫定であるが此實施に依りて府民の負擔する處は從來と略同一で人に依りては却て輕

殖産局農務關係の新規要求總額
約三十餘萬圓に節減される

十四年度總督府豫算編成は財源の關係上如何なる方針にもせよ要求すべきものは要求する方針であるが殖産局に於ては本月末迄に財務局に提出すべく目下各局部に對し督促中であるが殖産局に於ける農務關係に於て明年度新規要求を取纏め得る程度のものは大體に左の如く、その要求總額も極めて節減せる模樣で約三十萬圓位のものである

農家經濟調査（約四萬圓）該調査は既報の如く本年度より計畫せるもので全鮮を九分し農家の經濟を根本的に調査し農業政策の樹立を計るのであるがその方法としては農務職員を數班に分ち三ケ年繼續を以つて施行する見込で經費四萬圓はその第一年分に相當するらしい

穀物檢査監督機關の設置（約三萬圓）これは前に問題を惹起したる群山米の不正事件、仁川の變質米等に鑑みて技師、技手等を增設し取引其他諸般の上に萬全を期せんとするものである

產業獎勵計畫（約六萬圓）これは全鮮產業の獎勵を爲すためには從來時々行はれたる共進會品評會、模範部落、及功勞者の表彰を企圖したものである

其他農業倉庫、產米增殖改良の指導、產業技術員の講習等に約六七萬圓の要求をなし更に來年度より副業技術員等の講習をなすために講習所のものを新設して農業經濟等の講習生を募集せんとするもので約十萬圓の經費を計上してゐる模樣である

巡査部長合格者

去る二十日二十一日の兩日京畿道警察部に於て巡査部長試驗施行の結果合格者は左の如くである
江華內木弘▲鎭南浦警察署出張所今村太郎▲開城小川仁八▲一山佐々木盛▲同後藤喜太郎▲永登浦林房太郎▲東大門石坂嘉文▲鍾路竹下正夫▲鍾路衣畑清一▲仁川谷竹次郎▲警備出張所金野匡▲同尾篤作八▲龍仁田中久太郎▲同池田義雄▲楊州下茫藤▲傳出張所八坂松一▲一山安藤源正▲江華松岡恒平

本能を發揮すると
其れが本來の使命である 商業家の金融機關として
合同銀行專務にきまつた 古宇田嚴氏談

【釜山支局特電】合同銀行の專務に決定したとの報を得して朝鮮殖産銀行釜山支店長古宇田嚴氏を支店に訪へば「イヤ未だ自分の方には何等の通知もありませんがそんなことがありますかと謙遜して語る。

二十七日の朝京城から歸つて來ました二十六日の晩その交渉を受けましたが果して自分のやうなものがこの重大なる任務を擔ふことが出來るかどうかと思ひましたが強ひての勸告でもありましたから或る條件の下にお受けは致しましたが若し決定したとすれば何とか通知がないことはありませんがそれが事務となつてからの抱負―それは御承知の通り鮮銀殖銀の兩行が合同することになりましたのは

兩行共資金固定に より鈍惰なる商業家の金融機關たる使命を果すことが困難となりましたのに基くものだからして茲に兩銀を合同せしめそうして大に經濟を濟しその本能を發揮することが目的であると云ふことを聞いて居ますから飽く迄も事務として就任した暁にはこの方面に努力して商業界の金融機關たらしめ以て合同の本旨に副ひたいと思ひます

尤もその整理 に就ては諸々の問題で合同銀行の重役が相談して整理の步を進めつゝありますから或は私が就任するまでには大方の整理はつくだらうと思つて居ますが何しろ合同の時でありますから其の支店の整理に伴ふ冗員の淘汰、種々多の仕事もありますから從つて

最早や五年に なります 朝鮮に來てから故鄉のやうな思ひが致しますと共に特別の御厚情を賜はつた皆樣と袂を分つ事が寂しい感がします

總督 鬱陵島へ

【釜山支局特電】東上中であつた齋藤總督は二十八日夕の連絡船で夫人同伴松村秘書官等同伴上陸鐵道ホテルにて夫人と共に夕食を了へ夫人は八時發の列車で北行歸城したが總督は更に鐵道部長等と鬱陵島に向ふ同地視察後歸城の豫定

教育講習會終了

總督府學務局主催の京畿道師範學校公立普通學校に於ける國語及漢文講習會は出席者六百名二十七日終了式を擧げ四日以來十八名に對し講習證書を授與し時實事務官の挨拶に對し大山日の出小學校長講師を代表して謝辭を述べ閉會したが講師東京高等師範學校教授保科孝一氏東京美術學校教授白濱徴氏は二十七日午後十時京城驛發列車で歸東した

辭令（二十八日付）

總督府林野調査委員會委員長 下岡忠治
總督府林野調査委員會委員を命ず 江原道知事 尹甲炳
出府を命ず 釜山中學校長 井上庄次
元山へも出張を命ず 光州中學校長 佐藤
長興郡水門浦へ出張を命ず 總督府技師 中村
京畿道江華郡管內へ出張を命ず 土地改良課技手

朝鮮軍幹部視察

朝鮮軍司令部幕僚參謀大佐、中佐、副官、軍醫部長一行は北六日監閱を兼ね視察の爲め出發した

我等の進むべき道（七）
守屋榮夫

際に日本の勞働界は從來の組合に結束が減少して居ることは先きにも述べた。これも國民の反省を要することであるが國民が慘禍に遭遇して驚かず騷がずとして之に處するの態度、精神が關東に扶助するの美なる精神が東京市民の態度を通じて發揮され我國民は決して歐米諸國に劣り果てないことを表示したのは喜ばしいことであつたが、只各自の責任を重んずるの精神に於て。もう少しく周到なるを要すると思はしむるものがあるを遺憾に思ふ。例へば帝國大學其他の官廳が燒失した如き是である。警視廳には相當威力ある消防も備はつても居る。殊にすぐ隣には御濠もある。相當の努力をしたならば燒失の災を免れたであらうと思はるゝのに燒失し、其他官廳の建物が重要書類を一つも出さずして燒失した如きはどうしても責任心の上から見ると遺憾なことである。これなども或は思想の結果として偏氣を帶ぶるに至つた一つの證據であるかも知れませぬ。過去は咎めても致し方がないが、今後は一層責任觀念を涵養むる

◇鎭草協會支部發會式 全鮮煙草元賣捌協會は二十八日午前九時商業會議所會議室に於て協會支部創立發會式を催したが京城外二十五箇所より出席發會式順序は左の如くである
一、會則の設定並に役員選擧
一、支部長及支局員訓示
一、現行制度の下に於て賣上增加策
一、現行制度に於て現物小賣人の補償制
一、當局に對する希望條項

◇訂正 二十八日夕刊五面京城販賣役の箇處記事中に監査役中の原氏は加來氏の誤りにて原氏は取締役の豫定である

ヨシアシ

◇鮮銀を除刊された、合同銀行頭取は和田財務局長に決定した、開けて嬉しい玉手箱、まさか和田さんであらうとは、お釋迦樣でも御存じなかつたら
◇和田さんの合銀入りで財務局長の椅子が明く、果して誰か一躍二千萬圓の大世帶を背負つて立つか
◇問題に祟られた納涼マーケットは評議の結果八月五日まで延期することに決定した、今までに撤廢マーケット、是かつては盛々大當の納涼マーケット
◇總督府議評議會頭、陳情總會館會頭で『鐵相の實現は當業の指揮と全く同じである』といふ、鐵相の實は折角……。

◇商議評議員會 京城商業會議所にては二十八日午後三時臨時評議員會を催し東上委員渡邊會頭李特別評議員大村卓一氏より報告あり次で納涼マーケット會期延長の件にて下岡總監を招待するの件を附議し渡邊副會頭に一任し午後四時五十分散會

◇總監の歡迎會 下岡總監來任に際し全鮮商業會議所會頭打揃ふて各種事情の陳情を兼ね歡迎會を催すべく京城渡邊副會頭より日取を求める筈にて日取は八月上旬となるべく同時に全鮮公職者代表も參加する事となるであらうと

公會私會

辭令【東京電報】

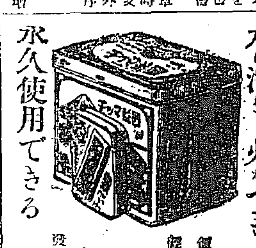
遞信書記官兼遞信省參事官 戶川政治
任關東廳參事官（三等）

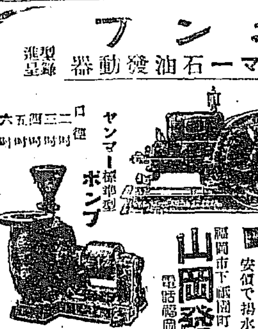
仁川水產物輸移出

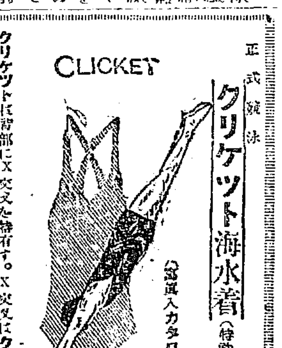
仁川港六月中の水產物輸移出高は二十一萬一千百餘圓で海參、櫻蝦、玉筋魚、干鯛、干竹蛭、貝柱、鮑鱶鰭、海蘿等が主なるものである而して仕向地は支那大連下の關神戶大阪靜岡東京長崎等であると

サンエス萬年筆
輕快とは？
サンエスを走らす時の感じと云はれます それはサンエスが最も使ひよいの受ける評價
全國到る所の文具店にあり
本舗 東京日本橋本町 細沼株式會社

資本金 五千萬圓
積立金 四千萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地 電話（長）一〇一、二八八、八五 振替貯金京城一一一番
支配人 永井啓

マッチの革命!!
水に濡れても火がつき火氣にふれても燃えぬ
永久使用できる

專賣特許耐水耐熱硬質發火劑 便利 經濟 昇陽マッチ
家庭各席旅行用、懷中用各種 市內及地方煙草雜貨店にあり 見本金五錢郵券五種封入の事 販賣規定郵券四錢封入の事
東京芝區白金志田町二十六番地 發賣元 昇陽商會

ポンプ ヤンマー石油發動器 登錄型
灌漑用（在庫豐富）

口徑 二吋 三吋 四吋 五吋 六吋
ヤンマー標準型ポンプ
元祖 バーチカルポンプ ヤンマー 安價で揚水量五倍
山岡發動機
福岡市下祇園町一五 電話福岡長三一八九番
本店 大阪驛前（梅田）東北
東京支店 京橋本材木町三ノ九

正式競泳 クリケット海水着（特許局登錄）
CLICKET

定價入カタログ送呈
クリケットは背部にX交叉を特有す。X交叉はクリケットをして人その人の皮膚の如く緊張收縮せしむる活作用を爲す。正式競泳用として世界的の水泳着たるのみならず、一般海水着として今や全國を風靡す
注意―胸部に CLICKET 英字マーク無きものは模倣品とす
運動服裝問屋 大阪市西區靱上通二 大谷義商店
電話土佐堀 長二〇三八番 二〇〇九六番 二〇九七番 工場電話北 一八四九番 メリヤス店
市內は勿論全國到る所の知名運動具店、雜貨店、洋服店、洋品店等に販賣す

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢割増八回毎ニ式拾錢増料金前納ノ事

公債 特ニ高價買入地方ハ郵便ニテ御照會次第返信 京城明治町郵便所筋向 電話本局二〇四〇番 竹下金融部

電話 賣買、貸借、金融、低利迅速、公債勸業債券高價買入 御照會次第御相談 明治町一ノ七 電話本局三〇二四番 井上商店

電話 格安賣物あり即時低利金融 公債社債御買入 明治町二ノ一九 電本局二二九三番 柏屋商會

恩給 年金低利即時立替す 勸業債券月報社債買取 京城府若草町百六 電話本局二六三三番 今村病院前 西村信託商會

恩給 年金擔保金融低利立替公債及勸業債券 京城府並木町八八 新町高野山下 安慈商會

古本 ●高價買入 ●御報次第御出張可仕候 京城本町二丁目 電話本三一九五 群書堂

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目

貸家 御希望ノ方ハ左ニ御照會下サイ 京城黃金町二丁目（電本二〇一五）多金光堂

琵琶 筑前琵琶 教授 洋樂器附屬品一式 京城府黃金町三丁目 多旭映堂

乳牛 ホルスタイン種牡乳 一斗乃至一斗二升 乳牛元祖東萊畜產成所 三橋牧場

神 易占人事百般並に通信判斷 京城本町三丁目 高島易斷

高級 京城府山本町 生命保險京城支部 電話本局

貸家 事務室三外に四間家賃五十五圓 希望者は永樂町二ノ八四 電話本二八二七 岡本茂雄

貸家 事務室十五座敷外四間家賃五十五圓 永樂町二ノ八四 電本三〇二七番 橋本

店員 採用十五歲より十八歲まで市內に確實なる保證人二名を要す 時より五時まで 今村精米所 南米倉町

參圓 均一 物賀本堂 京城蓬萊町一ノ三

店員 入用 內地人十五歲以上十八歲迄 本人來談あれ 京城本町二丁目 電本一八八四番 石川物產商會

恩給 所持者に限り 新及更正證書 便利立替 京城竹添町一ノ八二 遞信局官舍裏 ライジングサン石油會社前上ル西 大門郵便所前 東洋人長崎商會支店

花代も飲食物も値下げして
業者の代け道序の自衛

[illegible]料理屋組合では[illegible]ひとなり二十八日鍾本町署長は[illegible]の値下げ花代の懸案問題の件で一時より南山町の組合事務所に組合員約五十名を召集之は當業者にとり重大問題であるから[illegible]組合員を召集して居る、[illegible]問題だけに此日の協議は[illegible]し非常に紛糾した[illegible]と同時に本町署では[illegible]て一本に付[illegible]であつたものを六十錢位に値下げすることになつて居る

各券番改善事項

一、(イ)紋日花一本四十錢とす(ロ)[illegible]花一廿切七圓とす(ハ)豫約花一、廿切四圓九十錢とす(ニ)明[illegible]一本二十錢紋日花二十五錢とす(ホ)[illegible]一本に付[illegible]ト料理屋口錢一本に付九錢(ヌ)[illegible]檢査並朱手數料一本に付一錢五厘(ル)券番積立演藝費(ヘ)[illegible]午前七時より同十時に至る花代及十時以後の花代の計算は從來の慣習を廢止し並花の計算に依る又送込花は二重に請求するを得ず[illegible]花代は客に負擔せしむるとせば送込花を廢止すべし

注意＝料理屋に對する藝妓の[illegible]、[illegible]一、擔當券番用の補習[illegible]止及既往流用の[illegible]金亦然り、券番中演藝費又は藝妓賞與金を他に流用せる向あり之等は此際速かに整理を遂げ置く時

一晝二夜の避暑
元山行海水浴團を募る

期日　八月二日（第一日曜日）二日午後十一時出發　四日午前五時四十分歸著

會費　大人三圓七十錢　小人一圓九十錢（往復三等汽車賃並に解船賃共）

申込　八月一日中に往復『はがき』で本社庶務部宛申込むこと、住所氏名をはつきり書くこと、會費と引換に會員券を交附す

催物―列車中福引、ゴルフ大會、庭球大會、地引網、林間活動寫眞

主催　京城日報社　毎日申報社

注意＝往復の列車は臨時列車で新式三等車四輛、寢台車一輛を連結します▲元山税關波止場より解船に分乘、松汀里海水浴場に上陸、海岸には休憩所を設けます▲朝と晝の辨當は希望者に限り特に本社に於て準備させます辨當料朝四十錢、晝八十錢（計一圓廿錢）夕食は隨意です▲寢台料は上段一圓、中段一圓五十錢、下段一圓八十錢で七十名まで受附ます▲辨當、寢台を要する向は申込の『ハガキ』に其の旨並記して下さい▲辨當は朝何人前、晝何人前、若くは兩方何人前と云ふ風に明確に記して下さい

汽船大禮丸沈沒して
百五十餘名溺死
救助された者は僅かに二十三名
樺太能登呂沖の椿事

【豐原】樺太廳命令航路船大禮丸は二十七日午後九時五分能登呂岬の南端三浬半の沖合に於て木材積取の爲め航行中大阪岩本汽船新寳丸と衝突し直に沈沒した大禮丸には船客百三十八名船員五十餘名乘組をり其內船客十八名船員五名のみはボート一隻で上陸したが他は全部溺死したものらしい（豐原電報）

救助作業は頗る困難
暗夜で波浪高し

大阪の岩本汽船會社には二十八日朝衝突の電報があつたが夫れに依ると新寳丸は衝突と同時に同船では直に端艇を下して大禮丸の船客救助に努めたが霧深く暗夜のことではあり其上波浪高く充分の活動が出來ないで本船に引き揚げ更に二十八日未明から救助作業を行つてゐると云ふ因に新寳丸は岩本汽船の所有船であるが目下は神戸の山下汽船にチャーターされてゐると（大阪電報）

船體眞二つ
救濟の途なく
救助船引返す

樺太能登呂岬沖の遭難船大禮丸救助に向ひたる豫州丸は現場に到着したるも濃霧の爲め大禮丸は僅に一千餘噸の小船なれば六千噸の新寳丸に船腹を衝かれ船體眞二つに破られたらしく百四十五名の乘客と十一名の高級船員は全部死亡したものと認めらる（小樽電報）

書記殺し
死刑の宣告

京都帝國大學書記杉原爲精（三〇）を昨年五月手斧で慘殺した岐阜縣生れの強盜殺人犯松岡寛三郎（三二）に對し二十八日午前九時京都地方裁判所佐藤裁判長から檢事求刑通り死刑の判決言渡があつた（大阪電報）

不逞團討伐
浦塩政府の嚴命

【浦鹽廿七日發電】浦鹽は不逞鮮人の安全地帶として唯一の避難所であつたが近來間島方面より潛入者續々として入來り從つて無爲徒食の者增加して良民を脅かし地方の治安を害するものあるを以て浦鹽政府は之が驅除策として今回駐屯軍司令部をして無籍不逞者の討伐命令を發せしめたと

納涼市
八月五日迄延期

二十二日以來全市に亘つて開催中の納涼マーケットは降り續く雨の爲め人氣引立たず二十八日に至つて漸く天氣恢復した有樣であるが主催者側の商業會議所では二十八日午後五時から會議所に於て實行委員會を開き協議の結果向後晴雨を論ぜず來る八月五日迄延期する事に決定したが公會堂の餘興は來る三十日を以て打切り日延せない事になつたと

雨あけに
惡疫流行
衛生に注意せよ

雨に傳染病の發生期に入つて府衛生係では警務局と協力し之が豫防撲滅に力を傾注してゐるが長い間の降雨の爲め便所掃除塵芥掃除の掃除行き屆かず衛生上の發生には非常に都合のよい狀態で一方人體の自體は消化機能の病氣を引き起し易く、殊にこの雨上りは非常な暑熱を伴ふが常で酷暑の際とて不攝生に氷、飲料水を濫用して胃腸病患者は例年に比し多くはないがこの雨期あけには續發するであらうと思はれる衛生係では極力人夫の驅り出しに努め山積した塵埃塵芥の撤出をなし浸水家屋に對しては徹底的に消毒法を勵行して惡疫の傳播を防止すると

邦人襲擊犯人は
失業青年等か
警察で犯人嚴探中

外務省着電、北加州に於て邦人襲擊を受けた邦人は福森流助、和田熊楠の二名で共に米人の果物の雜貨勞働に從事してゐるものである二十二日夜襲擊して來た米人は約三十名（內女二名）で拳銃を擬へて襲擊した併し何等の損害もなかつた和田の室に居合せた米人が憤慨して矢庭に飛出し暴徒と格鬪し彼等を追ひ散らした米國果物會社は既に警察を起訴したので犯人嚴探中である在留邦人は脅えたが警察と米人の親切なる保護に依り安堵して働いてゐる桑港駐在大山總領事は館員と辯護士を現場へ派遣した襲擊の裏面につき傳へられる所に依れば果物倉庫會社は今年から日本人のみを使用する事に至つた爲め失業した青年共は憤慨して此擧に出たものらしい（東京電報）

少女を凌辱
懲役二年半

平北義州郡城西面松洞李京七（二〇）は隣家の金洛編次女金玉蓮（一五）といふ小女に思ひを掛け關係を迫つたが應ぜぬところから或る日小刀で脅迫してこれを凌辱し剩へ玉蓮が恥かしさの餘り誰にも其事を口外せなかつた事を宜い氣になつて又復山中に連れ込み目的を遂げた上夫婦となる樣兩親に認めさせよ左もなくば殺すと脅迫した廉に依り二十六日新義州地方法院に於て強姦脅迫として懲役二年六ヶ月の宣告を受けた（新義州）

體育協會の
巴里みやげ
手がつけられぬ

巴里の競技を先づ恙なく終つて歸朝する大日本體育協會々長岸博士野口主事其他の幹部の人々は東西學生聯盟を中心として翕然として蹶起したる國內の反體育協會熱を如何にして料理すべきかと云ふ一大難案が未解決の儘で放擲されてゐるのを夢寐にも忘れ得なかつたであらう世事に長けた野口君　智將を以て任ずる澤田君などは職業柄難題の解決に手馴れたる岸會長を擁して歸途悠々この對策を講ずべき魂膽であつたかも知れない。

◇

所が攻擊の第一矢は思ひかけなくも巴里に於て切つて放たれたそれは次回のオリムピック大會の當合せに就て日本を代表すべき團體は依然大日本體育協會であり得るや否やの問題で岸博士以下の肚にすればそは火を睹るよりも當然の事と思つてゐると『ドッコイそれは困る』と橫槍を入れたのは大阪體協以下四團體の代表者で目下懸案中の問題が解決出來ざる限り吾人は現在の體協を以て引續きオリムピックの交渉團體とは首肯し難し一體學生聯盟の決議に對し體協の態度は如何と膝詰談判を提供したのであつた。

◇

察するに岸會長以下は『今更此場合解決呼はりは無理ぢやないかマー一先づ國際フェデレーションに加入するのが焦眉の急だ』競技會からオミットされては困る』と云つたやうな理由の下に少々無理とは知りつゝ水陸兩競技の國際同盟に體協の名を加へたのではあるまいか、治まらぬは大阪體協以下の代表者である、然らば此方にも考へがあると茲に初めて猛烈果敢な三ケ條決議案が成立して母國の斯界を震撼させたであらう。

◇

決議案の內容は略內地に於る學生聯盟が宣言したものと大差なく（一）大日本體育協會を日本の代表團體と認めず（二）全日本を包擁する團體の出現と體協の大會に選手を派遣せず（三）大正十三年後半期にかける體協主催の競技會の記錄を全日本の記錄と認めずとキッパリ兩者の關係を斷絕し代表者として山本學生聯盟の森田俊彥君、全日本學生聯盟の竹內廣三郎、全日本學生聯盟の日比野寛、朝鮮體協の河津彥四郎、全國中等學校競技聯盟の岡部平太諸氏がズラリと署名して岸會長の手元に決議文は差出されたのであつた、心配しぬいた競技者も終るか終らぬに此の始末、流石精力絕倫の岸博士もウンザリして眉間のシワを深くしたのであらう

◇

體協改造の聲の中には一部の人々をその圈內から放逐せんとする所謂改造の意味がないでもない、改本主義の槍玉に上つた人は野口、澤田內藤などの人々であるが詳しく云へば其の他にも三四人は數へられる、而して今回巴里で決議文を叩きつけた人々を見ると竹內、岡部河津などの人々は悉く野口君と畑を同じうせる高師の出身者で森田君は學生聯盟の參謀を軟化せしむる鞘の楔りであつた、然るにその人々が猛烈な態度に出たとすれば體協及びその幹部の人々は腹背敵を受けた樣なもので前途は甚だ暗い改造か瓦解か何れにしても現狀ではやつていけまい

◇

岸博士が巴里に於て語つた中に『皆な不德の致す所』と云ふ一語がある、誠に悲痛な發表である。併し今回の事は岸博士の不德が招いたものとはどうしても思はれない、寧ろ溫情は同博士を取圍む人々の中に捉着を摑くもの些があるからではあるまいか、又博士は巴里での決議は岡部平太君が中心となつたもので同氏が野口君に對する大抵的の復讐を遂げんとする魂膽だと云はない許りに岡部君を口にしてゐるがこれも絕對に否定し難き事實であるを奈何せん、さうなると此の問題には背面一遍では押して行けぬ或物が根強く背面に潛むと思はれる、さあれ感情も必要であらうが鳥に流れて行く心と心との交際樂でなくては平和な春は謳ひ得ざるものである

◇

然らば今後の體協はどうなる？事實に於て體協は何等の權威がないではないが現狀の體協では村の運動會一つも出來はしない、されば當然の結論は先づ第八回オリムピック大會も無事に終了したのを土產として早退を背進しつゝある學生聯盟と同一と頗る平民的の會合を遂け體協の名でフェデレーションに加入した以上國際上出來るなら體協を脫立て、改造し刷新して行くことが急務策を講ずべきである、既にスポーツマンシップの旗幟を押立てゝ行きたい改造の內容に就いては私見がある他日發表して諸者の弁正を願ふ（在京一記者）

先生達の體育講習（京城師範にて）

物凄い赤色を帶びて
地球に近づく火星
八月廿二日頃には三吋の望遠鏡で
僅に月位の大きさに見える

生物がすんでゐるといはれてゐる火星が地球に近づいて來た、八月二十二日前後には今までにない近い距離で地球から見る事が出來るそれと前後して彗星も現れるので各地の天文學者は自分の世界が來たと大喜びである、右につき天文臺では語る『八月二十二三日には火星が地球を去る千四百萬里の距離に近づいてくる肉眼の直徑は二十五秒以上ではあるが人間が望遠鏡を使ふやうになつてから見る最大直徑である從つて八月下旬には三吋位の望遠鏡でも樂に月の大きさ位に見る事が出來るこの星はたれも知つてゐるやうに赤色をした星で八月下旬には地球に近づく關係から凄い赤色になつて平生よりも一層よく光つてゐる木星の約二倍の光りを發する時になる一昨年の六月には地球から千七百萬里といふ近距離に近づいたので各國の天文學者が大騷ぎをしたが昨年の夏は一億萬里も遠ざかつてしまつたそれが今年の三月頃からまた地球に近づいて來たのであるがこんな事は何百年に一度あるか無いかと云ふ珍しい出來事であるそれから今度現れるスイ星はエンケスイ星と云つて三年四ヶ月目に現れるものである此のスイ星はスイ星としては大した大きなものではないが時に美麗なる尾を付けてゐる八月からその姿を現すが肉眼に見えるのは十月一日頃であるそれは其頭が一番地球に近い距離にあるからである』

放蕩者毒死
引取人がない

府內櫻井町一ノ一九仁城商會一方勤務社員相谷[illegible]（二三）は二十七日午前三時猫入らずを以て死を計り引取人が無い爲龍山の佛教慈濟院に收容手當中であるが生命危篤である原因は放蕩の結果不義理の借財嵩みどうにもならなくなつた果て此の始末に及んだものと言ひ又は中國の爲め發狂したものだとも言はれ居るが服をしたのは二十六日のことで黃金町五丁目の藥屋で猫入らずを手に入れ前後五函の小鼠を嚥み同日夕方本町一二三の知人佐藤秀雄方を訪ね具合が惡いと言ひながら同家の隣の富樫病院助方に行き藥を飲んだことを白狀したので大騷ぎとなり直に同町の多々見病院に擔ぎ込んだが醫師不在中だつたので更に櫻井町一ノ三津田病院で手當を受け一先づ慈濟院に收容するに至つたものである同人は去る十三日前記佐藤秀雄を誘ひ鎌倉遊覽で二十圓餘の無錢遊興をした廉で其筋の御厄介になつて居たと

橫領支配人
懲役一年
共犯は執行猶豫

既報元京畿銀行支配人兼和商會經理主任被告事件の判決は二十五日大邱地方法院第一號法廷に於て唯有識裁判長より被告熊四郞を懲役一年に處すとの言渡があつた附帶私訴に就ては横領せる十四萬圓の利息は大正九年二月七日より十年八月二十三日まで又同日內金四萬圓を返濟したる殘十萬圓に對しては同日より十三年六月二十五日迄年四分の割合を以て利子を附け元利を辨濟せよと谷本價太郎氏に支拂ふべしとの判決を言渡された次ぎに元同行員後藤一義に對しては懲役一年に處するも三年間刑の執行を猶豫せられた（大邱）

朝比奈三郎の
後裔が強盜罪で
懲役五年求刑さる

開城郡興津町中部五七五朝比奈[illegible]（三七）は去月十九日開城府子安町一五六四淺井藤太郎方から日本刀一口を竊取しその拔身を擬へて龍見町[illegible]四二九杉本鐵次方へ強盜に押入れ間もなく捕はれ強盜未遂犯として廿五日開城地方法院に於て石坂裁判長係で公判を開いた所同人は鎌倉時代に名を轟かした朝比奈三郎義秀の末裔であると立派な家系を述べ[illegible]

玉奴の家出
釜山へ高飛

府內旭町一の一四七藝妓屋玉家事鄭和子こと多タネ方抱藝妓玉奴事大隈ヤス（二〇）は二十八日午前六時ごろ無斷家出し行方不明となつたので同署に捜査を依頼し本町署に取押へ方を願出たが同人は釜山方面へ高飛びしたもの[illegible]

京義線の
復舊開通
昨夜十時から

霖雨のため鐵路に故障を來し一時不通となつた京義線は其後京義局で極力復舊を續ぎ燃えて二十九日から復舊開通の筈であつたが豫定より早く二十八日午後十時五十分から復舊開通することゝなつた

珍しや
蒙古王
京城に來る
浪花館で獅子吼

日比谷座の名物男として啼く天下にその名を知られてゐる蒙古王こと佐々木照山氏は今回の總選擧で一さん市場山一郎氏を向ふへ廻して猛戰し武運拙く敗れたが米國の排日案が通過するや蒙古王の氣性としてジッとして居れず對米問題を提げて渡鮮し滿洲各地に於て例の雄辯と熱誠で國民の同胞の熱血を湧かせつゝ氣炎の暴騰を飾然京城驛頭に現したが三十日三十一日の兩夜七時より明治町浪花館に於て獅子吼する由

赤化機關紙
窮境に陷る
空論に飽かれて

【浦鹽廿七日電報】浦鹽共產黨高麗部宣傳機關紙『先鋒』は共產主義と獨立を呼號しシベリア一帶に於ける朝鮮人に愛讀されてゐたが近來日露交涉の進展と共に同紙從來の主張報導一も實現せず空論に終りしを以て頓に各地朝鮮青年會の排斥を受て勢力を失し殆ど購讀者なく維持困難の狀態に陷つてゐる

東亞日報差押

二十八日附東亞日報は「日本不安」と題する記事治安を妨害し差押へられた。

演藝案內

大正館　日活特約　八月一日より超特別大興行　▲喜劇モンテー・ブルーの人助け 全一卷　▲西部劇 腕力の天地 全五卷（大森林の伐材工事に從ふ若き勇士の雄大なる活劇）　▲松竹キネマ 時代劇 鶴吉と其兄 全六卷 市川荒太郎主演　▲正大活映 大和魂 全六卷

喜樂館　京城本町一丁目 電話本局九七番　二十九日より　▲オリムピック行進　▲實寫　▲京都派作品 大仇討 六卷　▲喜劇　▲日本活動 稽古屋 全五卷

黃金館　▲帝キネ特作 由利刑事 全五卷　▲時代劇 金子市之丞 六卷　▲日活 戀の睡蓮 五卷

中央館　マキノ映畫　納涼第一回　サンヒルム映畫　▲喜劇 大形ナイフ　米國セレクト映畫 全二卷

本町座　▲活劇 自然の娘 全五卷　▲由利刑事 全六卷　▲目明長九郎 七卷

第八期決算報告
（大正十三年上半期）

資產之部　貸出金 [illegible]　割引手形 [illegible]　有價證券 [illegible]　諸預ケ金 [illegible]　現金 [illegible]　合計 [illegible]

負債之部　資本金 [illegible]　積立金 [illegible]　諸預金 [illegible]　借入金 [illegible]　當期利益金 [illegible]　合計 [illegible]

利益金處分　[illegible]

大正十三年七月　株式會社 朝鮮實業銀行

第參拾回決算報告
（自大正十三年一月一日至大正十三年六月三十日）

[illegible]

右之通候也　龍山水產株式會社

雨期來る雨合羽の御用意を

強健無比の黑地茶裏防水布製

東人用頭巾付	丈二尺四寸	曲尺 四.五〇
夫人用同	丈二尺四寸同	五.〇〇
マント形同	丈三尺六寸同	六.五〇
厚地ゴム引製 小供用マント形頭巾付	丈一尺八寸	曲尺 二.八〇
同	丈二尺二寸同	三.〇〇
同	丈二尺四寸同	三.六〇
同	丈二尺六寸同	三.九五

外防水原料生地多大に手持有之候得ば各種御誂御注文に應じ調製申上べく地方注文は代引小包郵便にて發送申し上べく候

靴製造販賣　高木靴店　京城本町二丁目　電話本局二三五四番

泰天　ミヤコホテル

硝子板

並板　仁川倉庫渡に限り

壹函　拾貳圓八拾錢也

但黑蓋の事改め及格上りは從前通り。一分硝子板は特に勉強

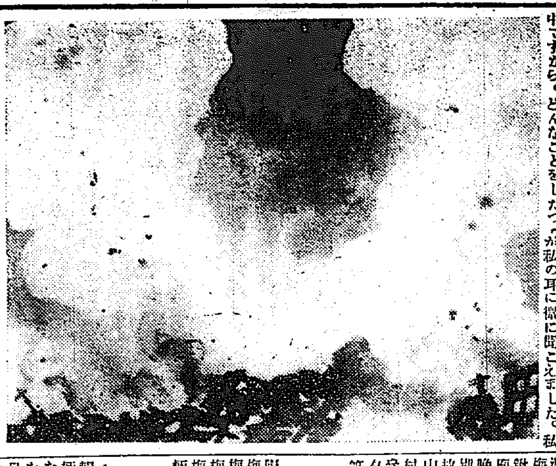
京城府南大門通二丁目

朝明舍

毒の花 （31）

入江新八作　近藤紫雲畫

「私達は上野の山へも上ることが出來ず、と云つて他に身體を拔くことも出來ず、街に流されたやうになつて、暫らくふわ／＼してゐました。藤岡さんがまた斯う云ひました。恐ろしいことになつたもんですね。こんな中で揉まれて死んではつまらない。何んとかして出なくちやならない。此處でゐたら、家が倒れて壓死しなかつた代りに、人間につぶされて死んでしまはなくちやならない……さう云つて私を抱いたなりに、藤岡さんは身體をぐん／＼と前の方へ押し出ました。その時の藤岡さんは全く死物狂ひのやうになつて人から人の間を突き拔けて行きましたしまひに私も一緒になつて人の頭でも肩でも掻きむしつたり、毆り附けたり、噛み附いたりしました。絶えず人の叫喚が死と爭つてゐる中ですから。どんなことをしたつて、焔がどん／＼火をこがしてゐるので夕方になつてゐることに氣が附いたのですが、つまり、山の下から、山の上へ押しあげられる迄に五六時間も掛つたのですわね。晝だか、夜だか、夕方だか何が何やらまるで夢中でした。其中また藤岡さんに手を引つ張られて、彼物の上を飛び越えたり、人と人との間をくゞり拔けたりして、やつと竹の藪の方へ拔けました。するとずつと空いて來て、やつと人心地が附きました。もう大丈夫、此處まで來れば、もう大丈夫……併し、隨分酷い目に逢つた。此處で一休みしませう。と藤岡さんは云つて、大きな樹の下に留まりました。私はべたりと地べたに坐つてからは暫らく眼けませんでした。今夜は、此處で一夜明かすことにしませう。藤岡さんが云つてる聲が私の耳に微かに聞こえました。私



て、それを怒つてる隙もなにもないのです。たゞ、嚙みつかれたり掻きむしられたりすると痛いので少し體を退ける隙をねらつて、藤岡さんはぐい／＼と前へ押して行き、とう／＼押し／＼して上野の山の端の上まで押し上つて行きました。其處は西郷の銅像の後の處でした。併し、山へ押し上げられても其處は人間と、荷物とで矢張り寸隙もなく、どうすることも出來ないのです。けれど、山下よりは幾分か樂になりましたので、私達は少しホッとしましたが、直ぐ目の下に東京中が見えて、京橋、日本橋、本所、深川、淺草……何處を見てももう四方八方から火の手が上つてどん／＼と燃えてゐるんです。大變なことになつたもんですね。此れおや東京中燒けさうですね。我家の方も燃えてゐますね今頃は灰になつてゐるかも知れない……と藤岡さんは云つてゐます私は、もう、がつかり疲れてしまつて顏を上げて方々を見る勇氣もなくなつてゐました。ひよいと氣が附くともう、あなた夜になつてゐましたの……東京中が眞赤になは藤岡さんの膝にすがつて半分眠つたやうになつてゐました。其處等一面に私達と同じやうに、思ひ／＼に逃げて來た人が野宿してゐるのですが、老人やら、子供やら病人やら、怪我人やら……泣くやらわめくやら……聞くに物凄い有樣です。私はうと／＼しながら、その物凄い物音をぢつと聞いてゐました。眠るなんてことはとても出來ない。でも眠つてゐるやうに體は疲れて氣が遠くなつてゐるのです。それでゐて、また變に神經が尖つてゐて、夜でも何んでも物が見えさうなんです。實に變な氣持で、もう恐ろしいのを通り越して野蠻人のやうな自暴な氣味で……土の上でごろりと横になつてゐるのです。全く變な狀態ですわ……まるで原始時代に返つたやうですね。つて藤岡さんは云つてゐます斯んな狀態を此儘描いて置いたら後の世の參考になるでせうねなんてのんきなことを云つてゐます中に、もう私達の周圍は全く立錐の地もないといふやうに人が殖えて來ました。此れは堪らない、また揉まれるかな。此處にもゐられないのか……もつと奧の方へ行きませうか。つて藤岡さんは云ひ出しました。もう、私歩けないわ。此處で、いけなければ、何處へ行つたつて、いけないのでせう。と私は云ひました。もう、とても立つて歩く勇氣がないのですもの……」みな子は、云つてほつとした。『隨分恐ろしい目に逢ひましたね我々も東京にゐたらそんな目に逢ふのだつたな』さう云つて泰彦は悵然として細君を見返つた。

京日文苑 投稿募集

短歌 題「舟」尾上柴舟選
俳句 題「夏雜詠」内藤鳴雪選
川柳 題「雛」井上劍花坊選
締切 七月三十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人圓半
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書 雅號住所明記、京城日報社「京日文苑」宛の事 其他各地會報歡迎

南望吟社 （鹽浦統營）

東京 森無黄選

早一と月晴れ續きし梅雨の空　昌春
梅雨に入る日や硝子戸の曇り哉　一龍
木蔭を川舟久し梅雨に入る　雨柳
小玻の皮の弛みや梅雨に入る　去水
雨斜に雨戸を敲く梅雨哉　桑圃
渡米の娘送る埠頭やみだるる　晴峰
梅雨晴の夕尾のあざやかに　桔梗
鍬さけて梅雨晴の畑へ久し振　南柯
庖丁の錆や晦の梅雨濕し　夢師
晩酌や雨の降る宵青田見　桔梗
別莊の庭に見下ろす青田哉　夢師
故郷訪ふや青田傳ひに五年振　犛岳
山内に迫る寺領の青田哉　去水
村役場に通ふ青田の一路哉　一龍
參宮の道や青田の風涼し　昌春
夕飯の膳押向ける青田哉　雨柳
筑波まで續く青田のそよぎ哉　南柯

對座吟 （七—二三栗皆居）

尉姥うすく揚る梅雨の船　紫牛
梅雨暗し窓に迫りし庭の草
梅天や蔓延びやまぬ凌霄
梅雨の箇片間に織出でに島
梅雨の戸のきしみて晦閣哉　栗音
柄のわれし洋傘おかし梅雨の途

新刊紹介

▲宗教と思想（八月）本誌本號の編輯は身心の憐恵し勝ちな炎暑の折柄高級雜誌としての使命を顧慮しなるべく肩の凝らぬ銷夏的の讀物を集められた點は大に多とするに足る（六十錢京都市下京區東山線妙法院前側町中外出版株式會社）▲世界公論（八月）田中萬逸氏の『對米問題の理論的考察』山田忠正氏の『排日は日本の强味なのだ』佐分利貞男氏の『米國新移民法案に對する考察』池田超爾氏の『亞細亞聯盟の根本原理』尚は加藤内閣に對する安藤實三郎、田中貢松川敏、名和與苗氏等の痛快記事の外重要記事を載す（五十錢東京神田區三崎町三ノ一世界公論社）▲ツーリスト（第四號）六十錢東京市東京驛内ジヤパン、ツーリストビューロー▲教育文藝（八月）五十錢奈良市椿井町二教育文藝社▲京城時報（七月）三十錢京城府内京城時報發行所▲新進商人（八月）五十錢東京淺草區新福井町五啓風會▲ユーゼニックス（七月）四十五錢兵庫縣武庫郡大社村內森具日本優生學會▲受驗英語（八月）三十錢東京澁谷宮益町一八、一英社▲仕入案内（八月）四十錢大阪市外神津町木川仕入案內社▲カソリツクタイムス（七月下旬號）五錢東京市外西大久保一四三公皆年會

讀者

▲近來府內の各小學校に於て何々後援會、何々水泳、何々遠足、何々賦課、何々節句とかと其都度規則的に徵收されるは今日生活の安定を得るに汲々として居る吾々に取つては大なる痛苦である其趣意は結構とするも是等教育上間接の徳化はド級若生活狀態より打算して成る可く廢止を望む（晉民代表者）▲某中學校の教師がパン質のロシヤ人を捕でけつたさうだあまり穩へのないことをするな（京城憤慨生）▲夜間マンドリンを初歩から教へて下さる方はないでしようか（市內本町二の一〇靑木春緒）▲ヴアイオリン中古賣受けたし（市內公平洞三二番地柵東樓）▲廿日の修養團の北漢山登りに土井さん鈴木さんのお二人の女性が成功された事を嬉しく思つて居ります私の親友で三井物產に勤めていらつしやる一井玉枝さんといふ十七歳の方が今年の四月三日學習を問して壯年の男子八、九人の中に唯一人交じつて北漢山を踏破されました事は女子として非常に勇氣のある事ではありませんか現代の女性はダンスするよりもこの方がどんなに頼母しい事でせう（一女性）▲七月八、九、十日頃に京城に於て三越商品券一枚（金額證二十圓）御紛失の御方は當學に保管してありますが御出で下さい（永登浦密密林）▲きぬ子様白日夢の娚女と緣邊を敎へませう（京城木町三の八二本田）▲同上良い題を蜜上げます（明治町二丁目大和湯勝り山崎）▲同上一日も早く永登浦西伊町の石井様へお子樣の年を云ふてお藥を頂きなさい（今北生）▲建築課の雇員某君よ離れな女給に料理代を散財させて今更それを知らぬと云ふのは卑怯だ（假想ノ御史）▲近代的教養あり運動に趣味を持つ鮮婦人と交際を求む（府埜町一ノ三二長井方藤井）▲毎夜十二時過ぎ頃より二時三時こ至る漢城山公園に於て放歌高吟する不德漢を嚴重取締られたい（善良なる市民の代辯者）

廣告

絶對の漢和三主義
石炭・コークス・セメント
卸小賣 八浪商店
仁川本町一丁目 電話八〇五番

外科一般 院長 島崎龍一
皮徽科 淋病梅毒
婦人小兒外科
傷害外科（骨折脱臼 外傷）
泌尿生殖器病（腎臟膀胱尿道病）
X光線科
島崎病院
京城旭町一丁目府廳裏

夏笠の話

尾上柳幸談

女の夏笠のうつりかはり。
越後屋で賣つた美い笠紐。

昔は女も笠を冠りましたので、今の洋傘と同じ用に立つた御座います。一番古くから用ひられましたのが淺笠で、河東節の『鳳凰夜編笠』にも「しやんと小褄をとりかぶと」それにはあらぬ編笠も……」等とありまして、元文頃までも餘風は殘つて居りました想で御座います。女が夏笠を冠りました事は、近松門左衛門翁の『明月の潮色』に袖の後部』なども『ひらり帽子に加賀菅笠、大振淨瑠璃や唄、踊節、浮世繪の隨處に見出されるので御座いますが、其の夏笠にも流行り廢り御に、同じ編笠でも、延寶天和頃からはぬき笠とも一文字笠とも申しました、平みのある編笠に、紅絹や淺黄の紐を付けて顎の方へ斜行つたさうで御座います。加賀菅笠と申しますのは、天和頃からの流行で大名家の奥勤をする女は大概加賀笠で御座いました。其の時分は内側半分だけな菅でふいてありましたが、寶永から後になりますと、內側一面に菅でふいたものになり更に正德になりますと、其まで淺黄の加賀紐が、紅は紅絹の細いのになりましたのが、笠骨も小ぶりでたのになり笠窓も大きくなりました。

享保頃の中色や紺や萌、紫等で彩色した花笠、元祿頃に上總から出ましたでん中笠と色々ありまして、元文頃には駿河町の越後屋で、黑繻子に紅裏、紺絹、黑繻子に紅裏の美しい笠紐さへ賣出されました位。其の變遷は。此頃の洋傘も影響させて、また興深うも思はれます日の光も酷う强く、何れは玉の美しいお肌膚も兎角は害はれ勝の此頃では御座いますが、何れへ參りましても御評判のミツワ石鹸、本品さへ浴びて入浴の都度お缺かしにならねば、肌は一入艶やかに潔くなられて、更に肌膚の化粧としてミツワ香を御用ひになれば、肌のお手入として申分が御座いません。

此の外、寛永時代からの禦木の

◎阪東三津五郎曰く

お召物や調度皆の類の虫除として夏の御家庭に無くて叶はぬミツワ香袋は、虫除の効著きは申すに迄もない事、お召物等に移り香の床しく、深き香の移り樟腦と異つて汗斷が出來ず。其上に効力は一年以上も永持のする逸品で、懷中用としても御身嗜みを床しく保せます娘さ。是非御愛用の程を。

展覽品目錄進呈
東京橘町 丸見屋商店
營假藥所 下谷區二長町

◎守田勘彌曰く

朝夕に加はる暑さにつれ、兎角は惡い病氣なども流行り勝で御座います故、嘗にも障らぬ先より肝腎、夫には有名なミツワ家庭藥、藥の種類が三十餘方あつて、處方の公開、內容の明示してある其一揃を、不時の御用意に是非御備へ付の要があらうと存じます。

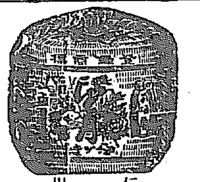
ミツワ家庭藥 大瓶金五拾錢
肌膚を柔軟に色艶を麗しく、荒れを防ぐ芳香優良劑 ミツワ香の素 特用大瓶金壹圓六拾錢

（ミツワ家庭常識文庫十三、七）

白鶴
發賣元 合資會社 增田商屋店
仁川本町三丁目 電話二三〇五九番

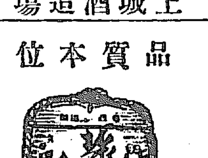
うむ病 はれる病 くさきる病 きりウづ チヨく 切りきず 皮膚 マーく 病 など
外科軟膏
全國著名藥店にあり
元賣捌所 三省堂藥房
京城永樂町 電話 振替

醫療器械及諸機械自家製作装飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
取次電話本局三九三六番



上城酒造場
（仁川）

品質本位



ホリイヅミ
釀造元
釜山草梁町
堀兄弟商會
電話長二五四番 振替京城二四一八番

獨逸ダルコツプ會社製
ミシン
◎足踏式 ◎手廻し 上中各種
時計卸問屋 喜多金光堂
京城黃金町二丁目（電話本局一〇一五番）
宅地分筆賣却

まア、いゝ香り

「ホシのお茶でございませう？今ぢや執方の御家庭でも之で御座いますのね。第一、經濟で御座いますし、それに、本當にいゝ香りなんですもの。私共でも一度頂いたら、もう止せなくなりました。」

ホシ特製綠茶（半封度眞空鑵入金一圓五十錢）
ホシ綠茶（一封度化粧鑵入金一圓廿錢）（一封度化粧鑵入金九十錢）
ホシほうじ茶（半封度化粧鑵入金七十錢）
ホシ便利茶（小布袋五十袋入金五十錢）

東京 星製藥株式會社

髪剃りの順序
カテイ石鹸
安全剃刀
クラブ洗粉
乾ききれ
クラブゼリー
クラブタルカン
眉目清秀

齒に良い
口に良い
品が良い

クラブ齒磨

優良な技師に依て作られた優良な齒磨

文化生活の高唱せらるゝ現代では最新科學の最善を盡して作られた優秀な此のクラブ齒磨が一番歡迎せられて居ります……

◆齒牙の强健は能率の增進を助く◆

心を磨け齒を磨け

首相園公訪問
歸京の途次

四時御殿場驛に下車し西園寺公を訪ひ同七時四十七分御殿場驛發午後十一時二分東京驛着歸京する事に

露國の態度不明

【莫斯科二十六日發電】曖昧な防か……ら聞くにシンクレア一會社は北樺……の撤廢もなさず之に對し積極的に向うせうと云ふ態度をも示さない

八月十一日より仁川海事出張所に於て船舶職員の定期試驗を行ふのであるが今回右試驗に於て執行される分は乙種……の資格試驗開いて居ると

▲受驗科目▲乙種一、二等運轉士▲湖川乙種二等機關士

十號に依り勸業債券と看做されたる朝鮮殖産債券を含まず）北海道拓殖銀行債券日本興業銀行債券